

第2次 安中市総合計画（後期基本計画）  
策定のための市民アンケート調査  
報 告 書

令和4（2022）年6月  
安中市

# 目次

<b>I</b>	<b>調査の概要</b> .....	<b>1</b>
1	調査の目的 .....	1
2	調査の方法 .....	1
3	調査の回収結果 .....	1
4	集計結果の見方 .....	1
<b>II</b>	<b>調査回答者の基本属性</b> .....	<b>2</b>
	性別 .....	2
	年代 .....	2
	職業 .....	3
	居住地区 .....	4
	居住年数 .....	4
<b>III</b>	<b>調査結果と分析</b> .....	<b>5</b>
1	安中市の住みやすさについて.....	5
	問1 現在の住みやすさ.....	5
	問1① 住みやすい理由.....	9
	問1② 住みにくい理由.....	12
	問2 安中市での暮らしの中での不安.....	15
2	まちづくりの施策（行政の取組）について.....	18
	問3 まちづくり施策の重要度・満足度.....	18
	問4 人口減少社会に対応したまちづくりのために.....	52
	問5 移住・定住を促進するために.....	55
	問6 結婚・出産・子育てがしやすいまちにするために.....	58
	問7 高齢者が安心して暮らせるまちにするために.....	61
	問8 災害に強いまちにするために.....	64
	問9 公共交通などの移動手段のあり方について.....	67
	問10 医療体制の充実について.....	71
	問11 新型コロナウイルスを含む感染症対策について.....	74
	問12 持続可能なまちづくりのために.....	78
3	まちづくりへの参加について.....	80
	問13 まちづくりへの関心について.....	80
	問14 参加している地域活動について.....	84
	問15 参加したい地域活動について.....	87
	問16 まちづくりへの市民参加の方法について.....	92
4	今後の行政サービスのあり方とまちづくりについて.....	95
	問17 行政サービスの質向上のために.....	95
	問18 安中市の5年後の姿について.....	98
<b>IV</b>	<b>資料</b> .....	<b>103</b>
1	集計表 .....	103
2	調査票 .....	117

# I 調査の概要

## 1 調査の目的

この調査は、安中市の現状や将来に対する市民の意見をお聞きし、まちづくりの最も基本となる計画「第2次安中市総合計画」の前期計画期間（平成30年～令和4年）における成果の確認と、今後の計画策定に反映することを目的として実施したものです。

## 2 調査の方法

調査の方法は以下のとおりです。

(1) 調査対象	住民基本台帳から無作為抽出した16歳以上の市民4,000人
(2) 調査方法	郵送による調査票の配布・回収
(3) 調査期間	令和4年2月7日～2月28日

## 3 調査の回収結果

調査の回収結果は以下のとおりです。

(A) 発送数	(B) 回収数	(C) 回収率 (B/A)
4,000件	1,884件	47.1%

## 4 集計結果の見方

- ①集計結果の構成比率(%)は、小数点第二位を四捨五入し、小数点第一位まで表示しています。そのため、表示された構成比率の合計が100.0%にならない場合があります。
- ②各設問のタイトル中で「1つだけ選択」「3つまで選択」「5つまで選択」など数字で示したものは「指定された数までを選択」する設問を示しています。
- ③問1（現在の住みやすさ）、問3（まちづくり施策の重要度・満足度）、問13（まちづくりへの関心について）は、それぞれの選択肢に点数を与え、その平均値（加重平均値）を各項目の評価点としています。  
例えば、問3では5つの選択肢（重要・やや重要・どちらともいえない・あまり重要でない・重要でない）について、それぞれ2点・1点・0点・-1点・-2点の得点を与え、その平均値（加重平均値）を求めて評価点としています。このため、評価点は2点から-2点の間に分布し、中間点の0.0点を境として、2点に近いほど評価が高く、-2点に近いほど評価が低いということになります。
- ④集計と分析は、調査回答者の性別、年代別、居住地区別を中心に行っています。
- ⑤比較に用いる前回調査は平成28年度実施の市民アンケート調査（発送数4,000、回収数2,169、回収率54.2%）を指します。また、設問の選択肢の表現などが前回調査と異なる場合、各設問の結果の説明の下にその内容を示しています。

## II 調査回答者の基本属性

### 性別

女性（53.2%）が5割以上で、男性（45.3%）より7.9ポイント多くなっています。

アンケート 様式変更点	本調査（令和4年）	前回調査（平成28年）
回答しない（新規項目）		-

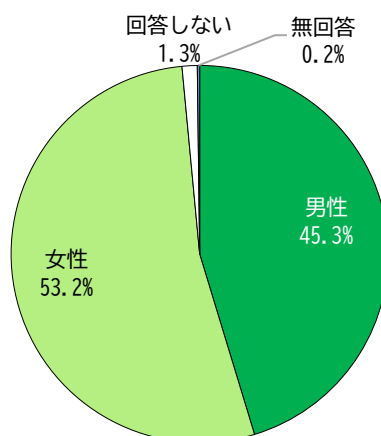


図0-1 回答者の性別の割合（N=1,884）

### 年代

70歳以上（37.9%）が最も多くなっており、それ以外の年代はいずれも2割未満となっています。60歳代（19.7%）と70歳以上を合わせた「60歳以上」（57.6%）は5割以上となっています。

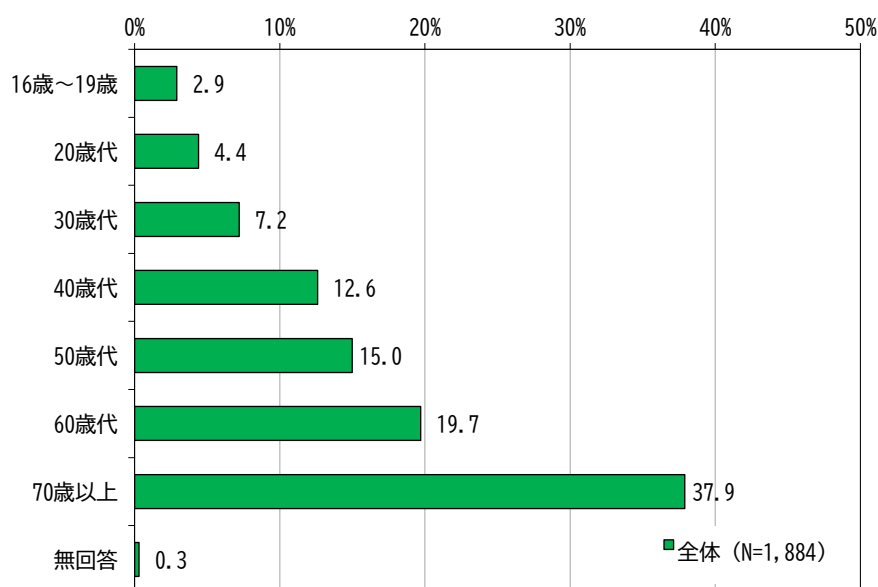


図0-2 回答者の年代の割合

## 職業

無職（28.3%）を除けば、常勤（23.1%）が最も多く、それ以外の職業はいずれも2割未満となっています。常勤、非常勤（14.5%）、公務員（3.7%）を合わせた「被雇用者」（41.3%）は約4割となっています。また、家事専従（17.3%）、無職（28.3%）を合わせた「非従業者」（学生を除く 45.6%）は4割以上となっています。

性別で見ると、男性は無職（38.2%）が最も多く、次いで常勤（33.8%）となっています。女性は家事専従（31.7%）で最も多く、次いで非常勤（21.5%）となっています。

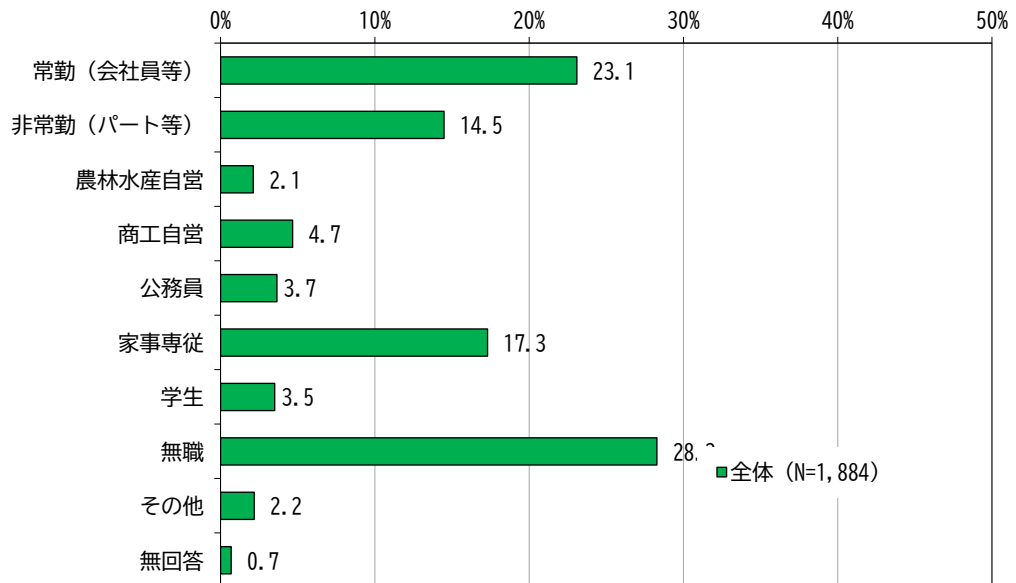


図0-3 回答者の職業の割合

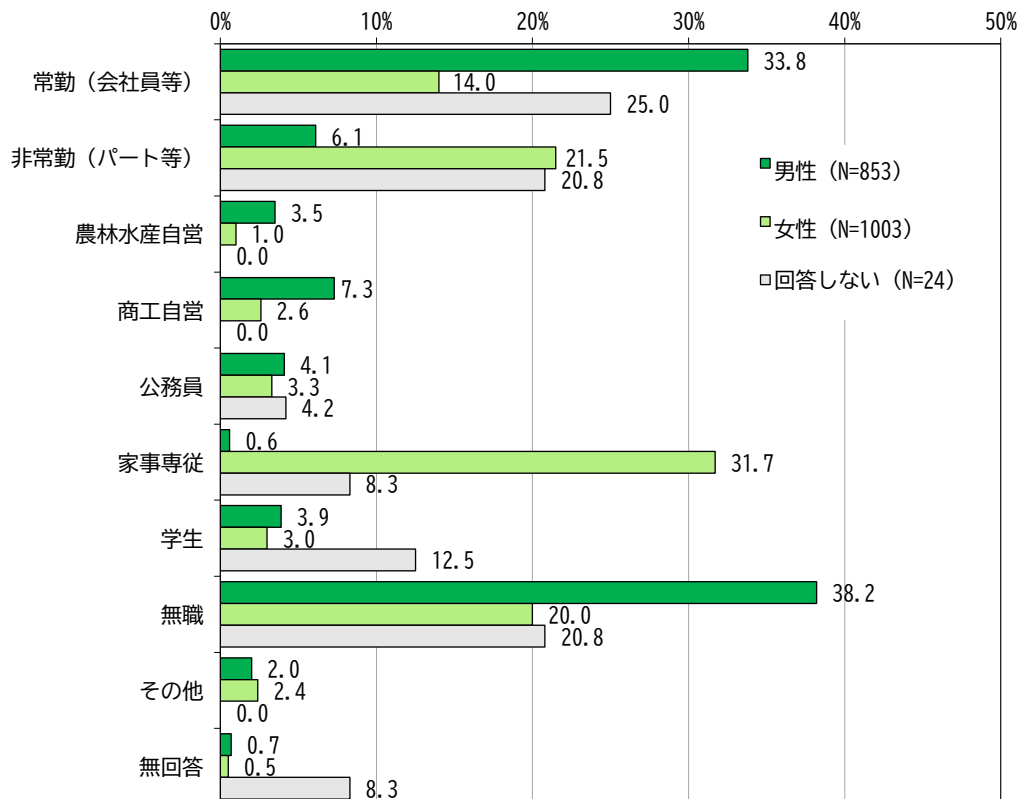


図0-4 回答者の職業の割合 (性別別)

## 居住地区

安中(21.0%)、原市(19.3%)が約2割で同程度に多くなっています。次いで磯部(9.0%)、西横野(8.9%)が約1割となっています。

地区別人口※と比較すると、概ね同様の割合となっています。

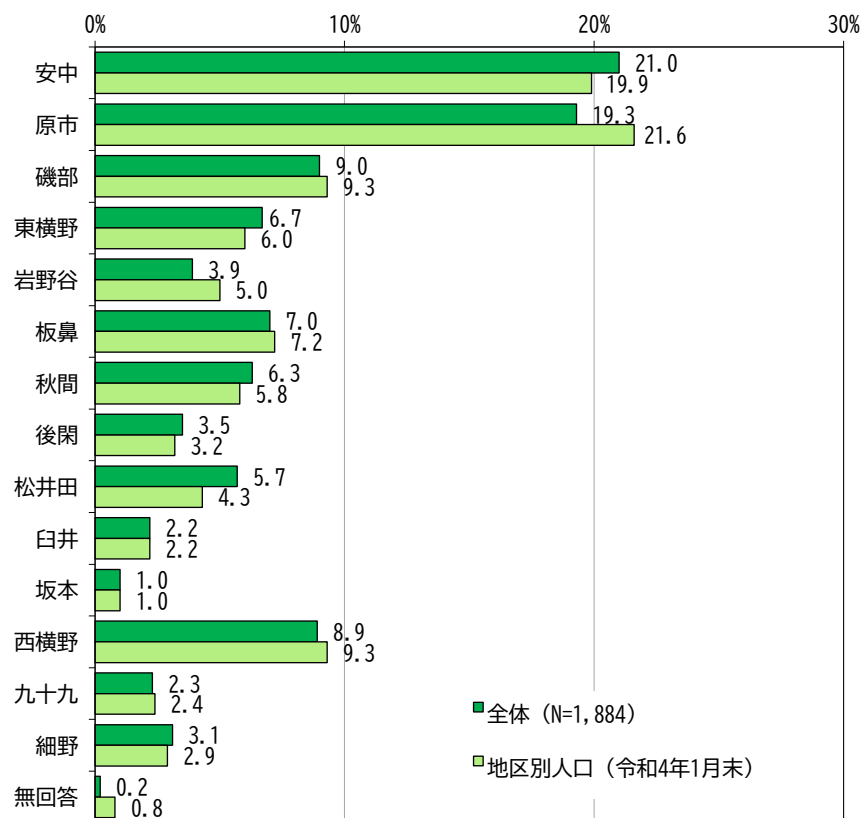


図0-5 回答者の居住地区の割合（地区別人口との比較）

※地区別人口は住民基本台帳人口（15歳未満や外国人住民を含む 令和4年1月末日時）による

## 居住年数

20年以上（82.0%）が8割以上で特に多くなっています。

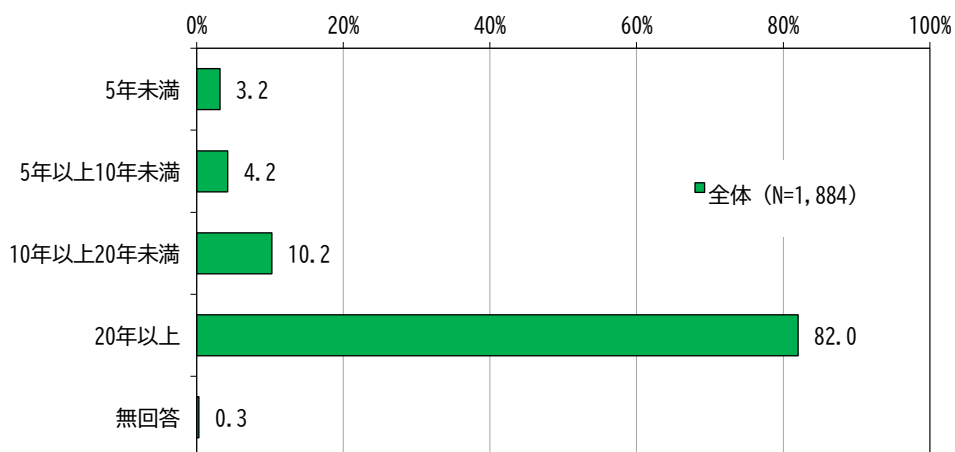


図0-6 回答者の居住年数の割合

## Ⅲ 調査結果と分析

### 1 安中市の住みやすさについて

#### 問1 現在の住みやすさ

あなたにとって、安中市は住みやすいですか。(1つだけ選択)

- 「住みやすい」が合わせて5割以上、「住みにくい」が合わせて2割以上
- 「どちらかといえば住みにくい」は前回より若干減少

「どちらかといえば住みやすい」(45.3%)が4割以上で最も高く、次いで「どちらかといえば住みにくい」(22.9%)が2割以上となっています。「とても住みやすい」(10.3%)と「どちらかといえば住みやすい」を合わせた『住みやすい』(55.6%)は5割以上、「どちらかといえば住みにくい」と「とても住みにくい」(3.3%)を合わせた『住みにくい』(26.2%)は2割以上となっています。

前回調査と比較すると、「とても住みやすい」(前回9.6%)と「どちらかといえば住みやすい」(前回46.3%)は同程度となっていますが、「どちらかといえば住みにくい」は3.7ポイント低く、「どちらとも言えない」(前回10.6%)は4.6ポイント高くなっています。

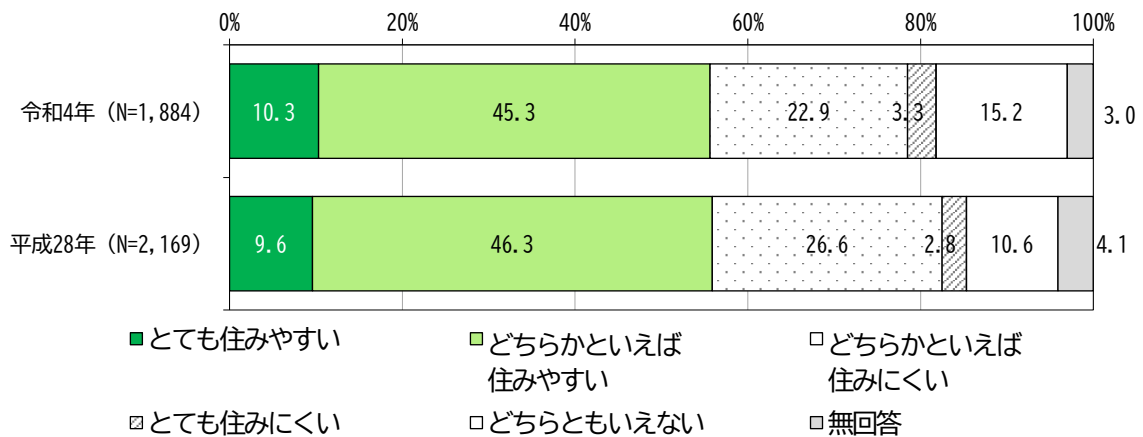


図1-1 安中市の住みやすさ（前回比較）

#### 属性別

- 「とても住みやすい」はどの世代も約1割
- 東横野、臼井、坂本、九十九は「住みやすい」が5割を下回る
- 臼井、坂本は「住みにくい」が「住みやすい」より高い

多くの属性で「どちらかといえば住みやすい」が最も高く、「とても住みやすい」と「どちらかといえば住みやすい」を合わせた『住みやすい』は概ね5割からそれ以上であり、「どちらかといえば住みにくい」と「とても住みにくい」を合わせた『住みにくい』より高くなっています。その中で、臼井、坂本は「どちらかといえば住みにくい」が最も高く、『住みにくい』が『住みやすい』より高くなっています。

また、どの年代も「とても住みやすい」は1割程度で、『住みやすい』は5割を上回っている。

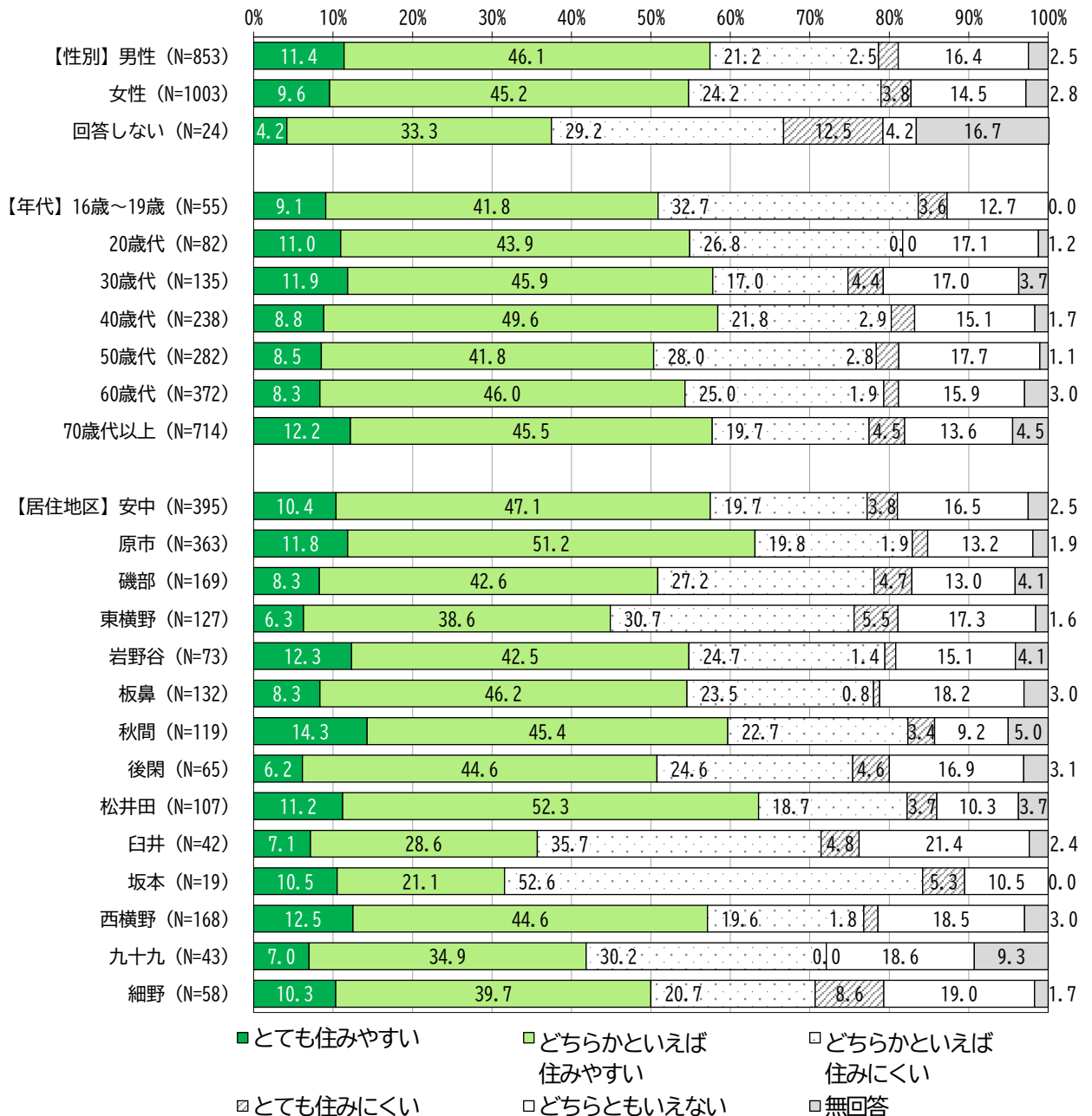


図1-2 安中市の住みやすさ（性別・年代・居住地区別）



加重平均値\*を見ると、全体（0.38 ポイント）では、前回調査（0.35 ポイント）より 0.03 ポイント高くなっています。

加重平均値を属性別に見ると、年代別では 30 歳代（0.45 ポイント）や 70 歳以上（0.43 ポイント）、居住地区別では原市（0.52 ポイント）、秋間（0.47 ポイント）、松井田（0.50 ポイント）、西横野（0.48 ポイント）などが高くなっています。一方で、年代別では 16 歳～19 歳（0.20 ポイント）、50 歳代（0.25 ポイント）、居住地区別では臼井（-0.02 ポイント）、坂本（-0.21 ポイント）などが低く、上記 2 地区はマイナス値となっています。

属性別に前回調査と比較すると、男性（0.44 ポイント）はやや上昇し、女性（0.33 ポイント）は大きな変化は見られません。年代別では 20 歳代（0.40 ポイント）、30 歳代（0.45 ポイント）40 歳代（0.40 ポイント）が大きく上昇した一方で、それ以外の年代は低下しています。

居住地区別では変動が大きい地区が見られます。秋間（0.47 ポイント）、九十九（0.21 ポイント）で大きく上昇している一方で、磯部（0.23 ポイント）、坂本（-0.21 ポイント）で大きく低下しています。

※加重平均値：

「とても住みやすい」「どちらかといえば住みやすい」「どちらかといえば住みにくい」「とても住みにくい」「どちらともいえない」にそれぞれ 2 点、1 点、-1 点、-2 点、0 点を与えて求めた平均値。値が大きいほど「住みやすさ」感が強いと考えられます。

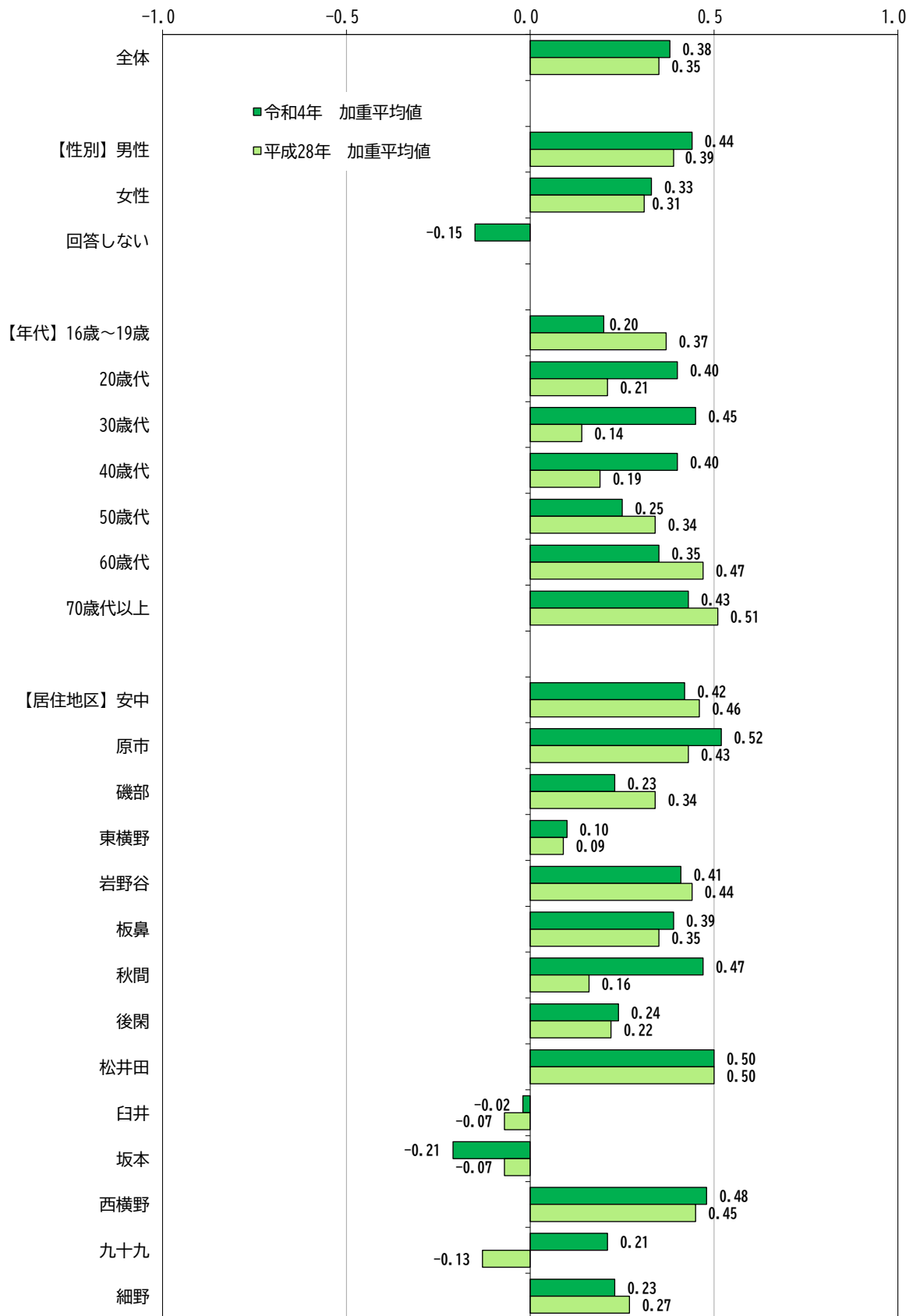


図1-3 安中市の住みやすさ（加重平均値、性別・年代・居住地区別）

### 問1 ① 住みやすい理由

住みやすい理由（3つまで選択）

（問1で「とても住みやすい」「どちらかといえば住みやすい」とした場合）

- 「自然災害の心配が少ない」が7割以上、次いで「自然が豊か」が6割以上
- 「買い物が便利」「交通の便が良い」は前回より増加、「自然が豊か」は減少

「自然災害の心配が少ない」（77.4%）が7割以上で最も高く、次いで「自然が豊か」（62.5%）が6割以上、「犯罪が少なく治安が良い」（42.4%）が4割以上となっています。

前回調査と比較すると、全体の傾向は概ね同様となっていますが、「買い物が便利」「交通の便が良い」が比較的大きく増加しています。一方で、「自然が豊か」が減少しています。

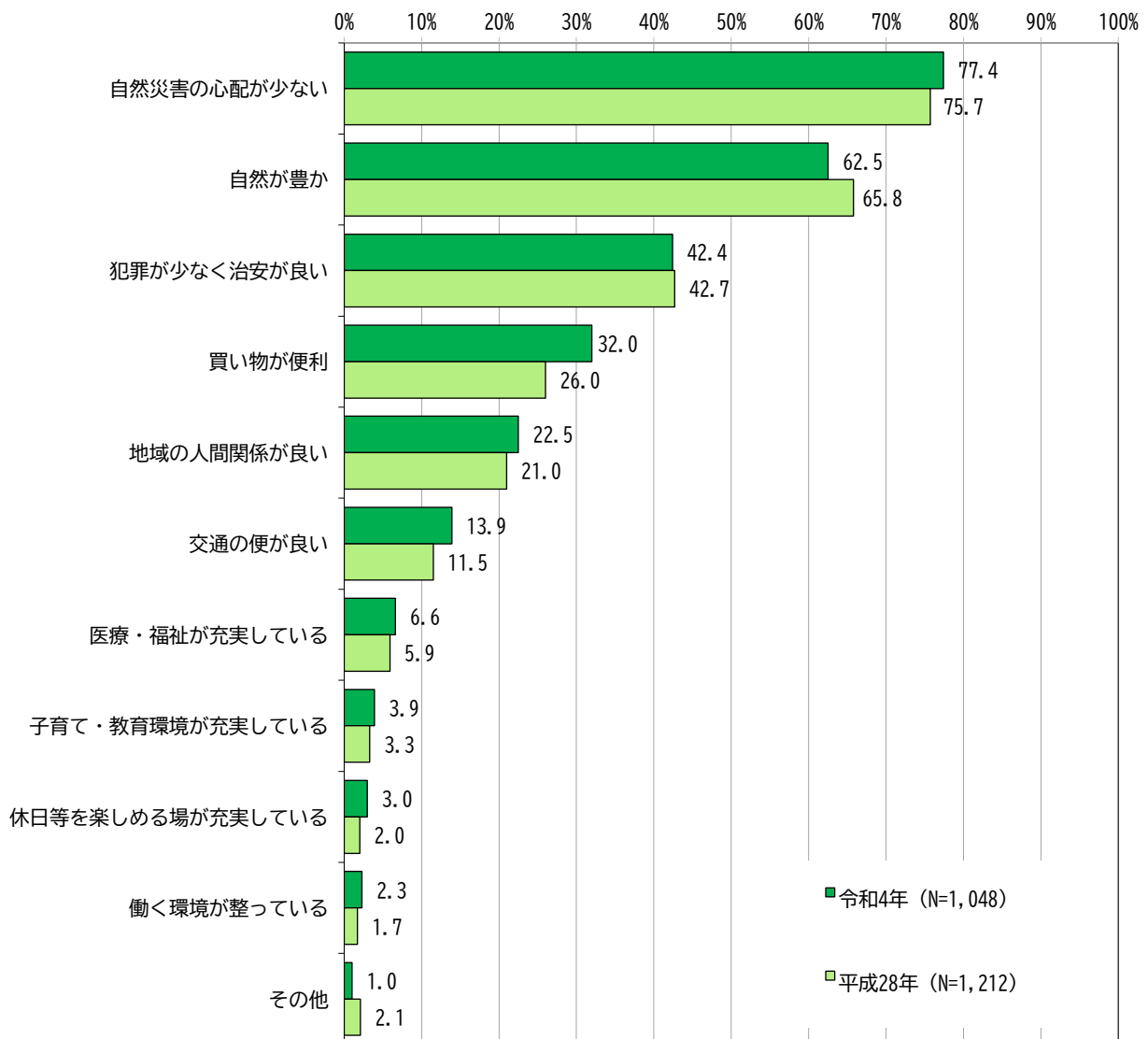


図1-4 安中市が住みやすい理由（前回比較）

## 属性別

- 「自然災害の心配が少ない」「自然が豊か」の2項目はほとんどの属性で上位
- 「地域の人間関係が良い」は20歳代、30歳代が低い
- 「自然が豊か」「買い物が便利」は地区による違いが見られる

ほとんどの属性で「自然災害の心配が少ない」「自然が豊か」が上位2項目となっており、「自然災害の心配が少ない」は50歳代以上、原市、磯部、東横野、松井田、西横野、「自然が豊か」は東横野、秋間、後閑、臼井、九十九、細野で8割以上となっています。

項目ごとの属性傾向を見ると、性別では大きな違いは見られませんが、「犯罪が少なく治安が良い」「交通の便が良い」は男性が若干高く、「自然が豊か」「医療・福祉が充実している」は女性が若干高くなっています。

年代別では「地域の人間関係が良い」で、20～30歳代が他の年代より低い一方で、「交通の便が良い」は20～40歳代が比較的高くなっています。

居住地区別では「自然が豊か」「買い物が便利」で違いが見られ、「自然が豊か」は原市(45.9%)、磯部(48.8%)、板鼻(44.4%)と5割を下回る一方で、8割を上回る地区も多く、特に臼井(93.3%)は9割を上回っています。「買い物が便利」は地区による差が大きく、安中(39.2%)が約4割、岩野谷(42.5%)、板鼻(45.8%)が4割以上、原市(54.6%)が5割以上となっている一方で、坂本、九十九では回答が見られません。

表 1-1 安中市が住みやすい理由（性別・年代別）

(%)	男性	女性	回答し ない	16～ 19歳	20歳 代	30歳 代	40歳 代	50歳 代	60歳 代	70歳 以上
回答者数 (N)	490	549	9	28	45	78	139	142	202	412
自然災害の心配が少ない	78.8	76.3	66.7	67.9	66.7	61.5	71.9	80.3	82.2	80.8
自然が豊か	58.8	65.6	77.8	50.0	64.4	60.3	59.0	62.7	61.9	64.8
犯罪が少なく治安が良い	44.9	40.3	33.3	50.0	37.8	35.9	43.9	38.0	44.6	43.4
買い物が便利	32.9	31.5	11.1	32.1	28.9	38.5	30.2	29.6	29.7	33.5
地域の人間関係が良い	22.0	23.3	0.0	28.6	6.7	10.3	19.4	21.8	19.3	29.1
交通の便が良い	16.3	12.0	0.0	3.6	17.8	26.9	15.8	12.7	12.4	12.4
医療・福祉が充実している	4.5	8.6	0.0	10.7	4.4	5.1	1.4	2.8	4.0	11.2
子育て・教育環境が充実している	3.5	4.4	0.0	3.6	11.1	11.5	8.6	2.1	1.0	2.2
休日等を楽しめる場が充実している	2.7	3.3	0.0	-	-	1.3	4.3	2.1	3.0	3.6
働く環境が整っている	2.9	1.8	0.0	-	2.2	2.6	4.3	2.8	1.5	1.9
その他	0.8	1.1	11.1	-	-	7.7	-	0.7	1.5	0.2

※各属性において最も高い値を濃色、2番目に高い値を淡色で表示。

表 1-2 安中市が住みやすい理由（居住地区別）

(%)	安中	原市	磯部	東横野	岩野谷	板鼻	秋間	後閑	松井田	白井	坂本	西横野	九十九	細野
回答者数 (N)	227	229	86	57	40	72	71	33	68	15	6	96	18	29
自然災害の心配が少ない	74.9	85.2	82.6	87.7	77.5	62.5	71.8	54.5	82.4	73.3	33.3	81.3	66.7	69.0
自然が豊か	59.0	45.9	48.8	82.5	67.5	44.4	87.3	87.9	73.5	93.3	66.7	69.8	88.9	86.2
犯罪が少なく治安が良い	37.9	35.4	50.0	45.6	25.0	43.1	40.8	48.5	57.4	40.0	83.3	56.3	44.4	34.5
買い物が便利	39.2	54.6	30.2	10.5	42.5	45.8	9.9	9.1	16.2	6.7	-	15.6	-	6.9
地域の人間関係が良い	20.7	17.0	15.1	22.8	17.5	26.4	33.8	24.2	10.3	46.7	83.3	30.2	33.3	41.4
交通の便が良い	21.1	15.3	12.8	3.5	15.0	18.1	11.3	12.1	11.8	20.0	-	8.3	-	-
医療・福祉が充実している	6.2	9.6	3.5	1.8	2.5	8.3	8.5	6.1	7.4	-	16.7	5.2	11.1	3.4
子育て・教育環境が充実している	4.0	6.1	3.5	5.3	5.0	4.2	2.8	-	2.9	-	-	1.0	0.0	6.9
休日等を楽しめる場が充実している	2.6	1.3	4.7	1.8	-	-	12.7	6.1	1.5	-	-	2.1	11.1	3.4
働く環境が整っている	4.0	2.2	2.3	-	-	4.2	-	-	4.4	6.7	-	1.0	-	-
その他	0.4	0.9	1.2	1.8	-	1.4	1.4	-	1.5	-	-	1.0	-	6.9

※各属性において最も高い値を濃色、2番目に高い値を淡色で表示。

## 問1② 住みにくい理由

住みにくい理由（3つまで選択）

（問1で「どちらかといえば住みにくい」「とても住みにくい」とした場合）

- 「交通の便が悪い」が7割以上、次いで「買い物が不便」が約6割
- 「自然災害の心配がある」は前回より増加、「働く環境が整っていない」は減少

「交通の便が悪い」（76.3%）が7割以上で最も高く、次いで「買い物が不便」（58.8%）が約6割、「医療・福祉が充実していない」（45.8%）、「休日等を楽しめる場が充実していない」（43.8%）が4割以上となっています。

前回調査と比較すると、全体の傾向は概ね同様となっていますが、「自然災害の心配がある」は比較的大きく増加し、「働く環境が整っていない」は減少しています。

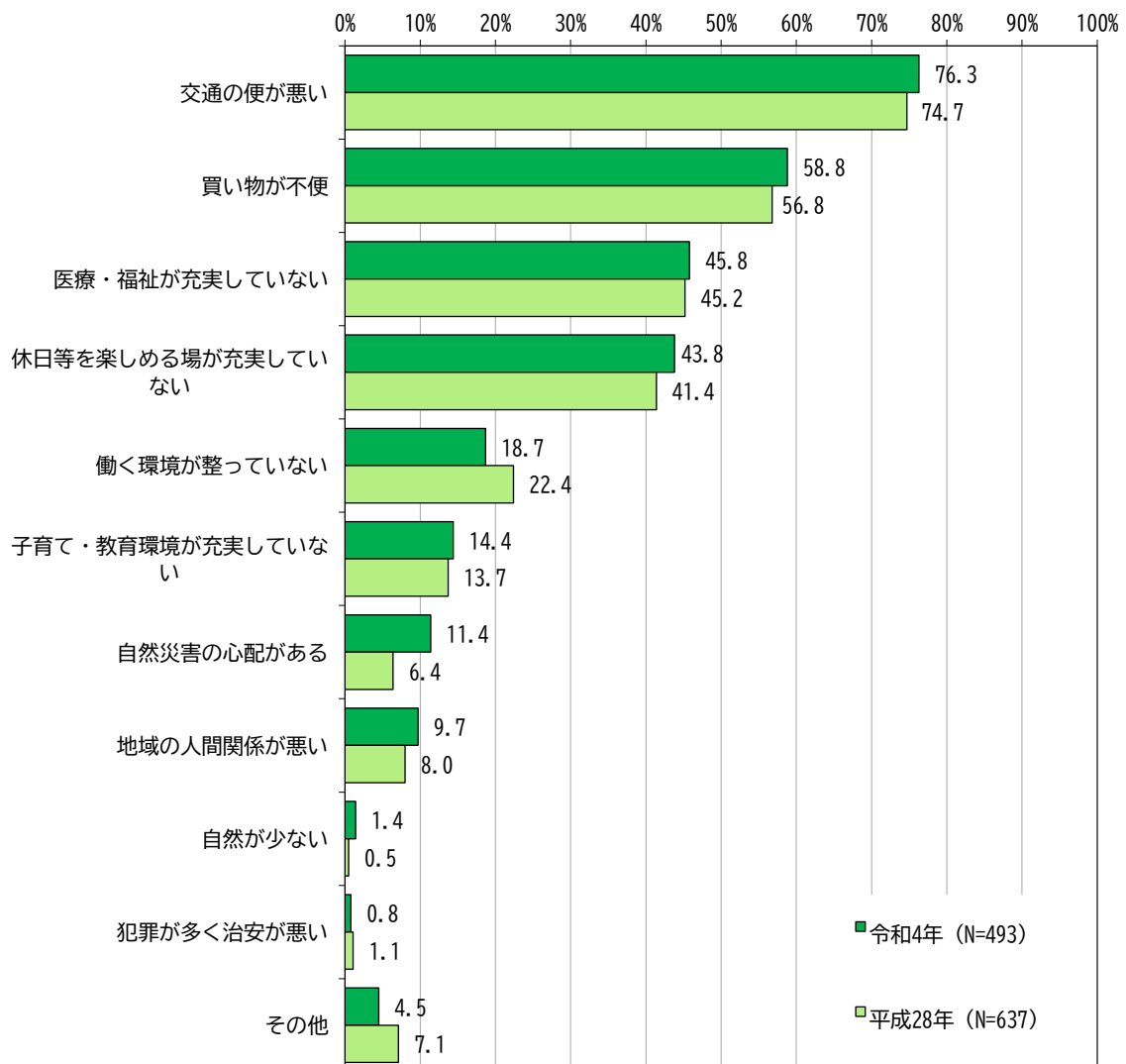


図1-5 安中市が住みにくい理由（前回比較）

## 属性別

- 「交通の便が悪い」はいずれの属性でも上位にあり、特に16～19歳、九十九、細野では9割以上
- 「買い物が不便」「医療・福祉が充実していない」「休日等を楽しめる場が充実していない」「働く環境が整っていない」「子育て・教育環境が充実していない」は年代や地区による違いが見られる

ほとんどの属性で「交通の便が悪い」が最も高く、特に16～19歳（90.0%）九十九（92.3%）、細野（94.1%）では9割以上となっています。

項目ごとの属性傾向を見ると、性別では「働く環境が整っていない」「地域の人間関係が悪い」は男性が高くなっています。「買い物が不便」は女性（61.6%）が高くなっています。

年代別では「医療・福祉が充実していない」「休日等を楽しめる場が充実していない」「子育て・教育環境が充実していない」で違いが見られ、「医療・福祉が充実していない」は30歳代以上の値が高くなっています。「休日等を楽しめる場が充実していない」は、概ね若い年代ほど値が高くなっています。「子育て・教育環境が充実していない」は、20～40歳代の値が特に高くなっています。

居住地区別でも「買い物が不便」「医療・福祉が充実していない」「休日等を楽しめる場が充実していない」「働く環境が整っていない」で違いが見られ、特に、「買い物が不便」は、細野（94.1%）、原市（39.2%）と地区により大きな差があります。

表 1-3 安中市が住みにくい理由（性別・年代別）

(%)	男性	女性	回答し ない	16～ 19 歳	20 歳 代	30 歳 代	40 歳 代	50 歳 代	60 歳 代	70 歳 以上
回答者数 (N)	202	281	10	20	22	29	59	87	100	173
交通の便が悪い	75.2	77.2	70.0	90.0	72.7	65.5	74.6	80.5	71.0	78.6
買い物が不便	54.5	61.6	70.0	55.0	72.7	62.1	59.3	52.9	57.0	60.7
医療・福祉が充実していない	46.0	45.6	50.0	20.0	13.6	51.7	44.1	56.3	49.0	45.1
休日等を楽しめる場が充実していない	42.1	45.2	40.0	70.0	68.2	69.0	54.2	48.3	37.0	31.2
働く環境が整っていない	21.3	15.7	50.0	25.0	4.5	13.8	16.9	19.5	24.0	17.3
子育て・教育環境が充実していない	16.8	12.8	10.0	10.0	27.3	41.4	32.2	14.9	8.0	6.4
自然災害の心配がある	12.9	10.0	20.0	-	4.5	3.4	10.2	6.9	14.0	15.6
地域の人間関係が悪い	12.4	7.8	10.0	-	-	10.3	13.6	3.4	9.0	14.5
自然が少ない	2.5	0.7	0.0	-	-	-	1.7	1.1	-	2.9
犯罪が多く治安が悪い	1.0	0.7	0.0	-	-	-	1.7	1.1	1.0	0.6
その他	4.5	4.6	0.0	10.0	4.5	3.4	5.1	5.7	3.0	3.5

※各属性において最も高い値を濃色、2 番目に高い値を淡色で表示。

表 1-4 安中市が住みにくい理由（居住地区別）

(%)	安中	原市	磯部	東横野	岩野谷	板鼻	秋間	後閑	松井田	白井	坂本	西横野	九十九	細野
回答者数 (N)	93	79	54	46	19	32	31	19	24	17	11	36	13	17
交通の便が悪い	68.8	69.6	79.6	76.1	78.9	71.9	87.1	84.2	87.5	64.7	81.8	77.8	92.3	94.1
買い物が不便	48.4	39.2	63.0	63.0	52.6	46.9	90.3	52.6	83.3	82.4	63.6	61.1	61.5	94.1
医療・福祉が充実していない	43.0	53.2	42.6	47.8	36.8	46.9	45.2	57.9	58.3	47.1	54.5	27.8	23.1	58.8
休日等を楽しめる場が充実していない	58.1	50.6	46.3	47.8	26.3	46.9	22.6	42.1	33.3	23.5	-	55.6	30.8	23.5
働く環境が整っていない	25.8	22.8	11.1	13.0	10.5	9.4	6.5	26.3	41.7	29.4	18.2	11.1	7.7	23.5
子育て・教育環境が充実していない	17.2	21.5	16.7	8.7	5.3	12.5	12.9	21.1	12.5	5.9	9.1	5.6	30.8	5.9
自然災害の心配がある	4.3	3.8	5.6	4.3	26.3	12.5	19.4	47.4	16.7	5.9	18.2	11.1	23.1	29.4
地域の人間関係が悪い	9.7	17.7	7.4	10.9	5.3	3.1	3.2	15.8	8.3	5.9	-	13.9	15.4	-
自然が少ない	1.1	2.5	-	-	-	3.1	-	10.5	-	-	-	2.8	-	-
犯罪が多く治安が悪い	-	1.3	1.9	-	-	-	-	5.3	-	-	-	-	-	5.9
その他	7.5	2.5	5.6	-	5.3	-	-	5.3	-	11.8	18.2	11.1	-	-

※各属性において最も高い値を濃色、2 番目に高い値を淡色で表示。



## 問2 安中市での暮らしの中での不安

安中市での暮らしの中で、不安に感じていることがありますか（3つまで選択）

- 「少子化・高齢化」が4割以上、「医療」が約4割、「日常の移動手段」が3割以上
- 「日常の移動手段」、「人口減少」が前回より大きく増加
- 「特に不安はない」は1割未満

「少子化・高齢化」（42.8%）が4割以上で、次いで「医療」（39.1%）が約4割、「日常の移動手段」（32.1%）が3割以上となっています。

前回調査と比較すると「日常の移動手段」「人口減少」が大きく増加している一方で、「収入・家計」「就職・雇用」は若干減少しています。

一方、「特に不安はない」（5.9%）は1割未満となっています。

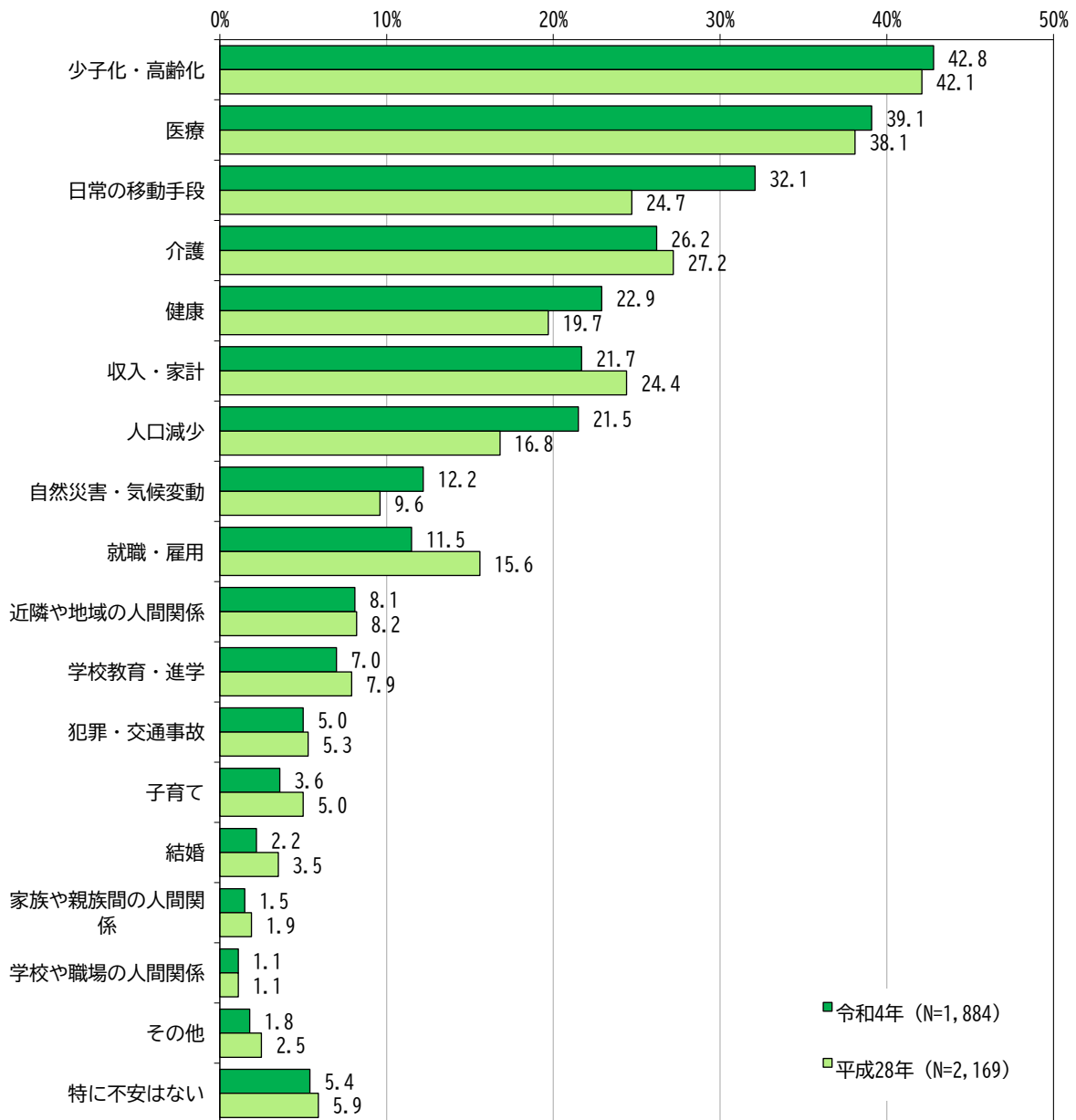


図2-1 暮らしの中で不安に感じていること（前回比較）

属性別

- 「少子化・高齢化」「医療」の2項目はほとんどの属性で上位
- 「医療」「介護」「健康」は高い年代ほど値が高い
- 「日常の移動手段」は16～19歳では最も高く、20歳代では2番目に高い

ほとんどの属性で「少子化・高齢化」「医療」が上位2項目となっています。

項目ごとの属性傾向を見ると、性別では、「人口減少」は男性（27.3%）が、「日常の移動手段」は女性（35.2%）が比較的高くなっています。

年代別では「医療」「介護」「健康」で違いが見られ、「医療」「介護」「健康」は概ね高い年代ほど値が高くなっています。また、「日常の移動手段」は、16～19歳（50.9%）では最も高く、20歳代（28.0%）では2番目に高くなっています。

居住地区別では「人口減少」が松井田から細野までの旧松井田町の地区が概ね高くなっています。

表 2-1 暮らしの中で不安に感じていること（性別・年代別）

(%)	男性	女性	回答しない	16～19歳	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上
回答者数 (N)	853	1,003	24	55	82	135	238	282	372	714
少子化・高齢化	45.4	41.2	29.2	32.7	45.1	34.1	40.3	44.7	46.0	43.6
医療	38.9	38.8	58.3	21.8	17.1	37.0	37.0	49.6	43.8	37.4
日常の移動手段	28.7	35.2	29.2	50.9	28.0	23.7	24.8	31.9	33.3	34.7
介護	24.3	28.2	16.7	7.3	7.3	9.6	16.0	31.2	25.8	34.3
健康	21.8	24.1	4.2	5.5	3.7	4.4	11.8	15.2	30.1	33.1
収入・家計	21.9	21.3	29.2	9.1	20.7	29.6	22.3	24.8	26.1	17.6
人口減少	27.3	17.0	8.3	16.4	26.8	11.9	22.3	17.0	22.3	24.5
自然災害・気候変動	11.0	13.1	16.7	1.8	7.3	6.7	9.7	11.0	13.7	15.0
就職・雇用	11.8	10.8	29.2	29.1	22.0	14.1	19.7	16.0	8.1	5.6
近隣や地域の人間関係	8.4	7.6	16.7	-	1.2	11.1	8.8	7.4	9.9	7.8
学校教育・進学	6.6	7.4	8.3	14.5	7.3	17.8	21.4	7.4	2.4	1.8
犯罪・交通事故	5.0	4.8	12.5	7.3	6.1	11.1	5.9	3.9	3.2	4.6
子育て	2.5	4.5	8.3	1.8	9.8	24.4	6.7	2.1	1.1	-
結婚	2.9	1.7	0.0	1.8	6.1	6.7	2.5	0.7	1.3	2.0
家族や親族間の人間関係	0.9	1.8	8.3	-	1.2	1.5	2.5	2.1	0.5	1.7
学校や職場の人間関係	0.9	1.0	8.3	3.6	6.1	3.7	1.7	1.1	0.3	-
その他	1.4	2.2	0.0	1.8	2.4	3.0	1.7	1.1	1.3	2.0
特に不安はない	5.9	5.1	0.0	16.4	9.8	3.7	6.7	3.2	4.3	5.3

※各属性において最も高い値を濃色、2番目に高い値を淡色で表示。

表 2-2 暮らしの中で不安に感じていること（居住地区別）

(%)	安中	原市	磯部	東横野	岩野谷	板鼻	秋間	後閑	松井田	臼井	坂本	西横野	九十九	細野
回答者数 (N)	395	363	169	127	73	132	119	65	107	42	19	168	43	58
少子化・高齢化	42.5	32.0	43.2	35.4	39.7	42.4	53.8	58.5	51.4	66.7	52.6	41.1	62.8	48.3
医療	35.9	45.2	46.2	40.2	39.7	32.6	41.2	38.5	37.4	28.6	36.8	34.5	39.5	34.5
日常の移動手段	27.3	31.7	34.9	40.9	38.4	31.8	37.0	29.2	27.1	38.1	47.4	32.7	32.6	25.9
介護	23.5	29.5	27.2	22.8	31.5	20.5	32.8	26.2	28.0	16.7	31.6	24.4	25.6	27.6
健康	19.7	24.0	23.1	30.7	20.5	22.7	19.3	13.8	17.8	35.7	10.5	26.8	27.9	29.3
収入・家計	23.8	25.6	21.3	24.4	19.2	15.2	12.6	18.5	29.0	19.0	21.1	20.8	9.3	17.2
人口減少	15.9	16.3	19.5	19.7	13.7	18.2	22.7	30.8	33.6	40.5	42.1	28.0	39.5	32.8
自然災害・気候変動	13.7	6.1	5.9	7.9	19.2	22.0	10.1	26.2	12.1	16.7	15.8	11.9	18.6	15.5
就職・雇用	11.4	13.2	11.8	8.7	5.5	11.4	5.9	10.8	15.9	14.3	10.5	12.5	11.6	13.8
近隣や地域の間関係	8.6	7.7	7.1	14.2	12.3	8.3	7.6	12.3	4.7	2.4	5.3	6.5	7.0	3.4
学校教育・進学	8.4	6.9	7.7	6.3	5.5	8.3	5.0	-	5.6	4.8	-	11.3	2.3	6.9
犯罪・交通事故	5.6	6.9	7.1	2.4	8.2	6.8	1.7	3.1	1.9	2.4	10.5	4.2	2.3	-
子育て	4.6	3.6	5.3	0.8	1.4	5.3	1.7	1.5	5.6	-	-	4.2	4.7	1.7
結婚	1.3	1.9	4.7	2.4	1.4	3.0	0.8	3.1	2.8	2.4	-	3.0	4.7	-
家族や親族間の人間関係	2.0	1.1	1.8	3.1	2.7	1.5	1.7	-	-	-	-	2.4	-	-
学校や職場の人間関係	1.5	1.7	1.8	0.8	1.4	2.3	-	-	-	-	-	-	-	-
その他	1.0	1.7	2.4	2.4	-	0.8	5.0	-	-	7.1	-	1.2	4.7	5.2
特に不安はない	6.8	6.6	3.6	6.3	4.1	5.3	5.9	4.6	3.7	2.4	-	3.6	-	8.6

※各属性において最も高い値を濃色、2番目に高い値を淡色で表示。

## 2 まちづくりの施策（行政の取組）について

### 問3 まちづくり施策の重要度・満足度

安中市が現在取り組んでいるまちづくりの施策について、重要度・満足度をうかがいます  
（各施策の重要度・満足度についてそれぞれ1つだけ選択）

#### （1）重要度

- 「水道水」「医療体制」の2項目は「重要」が6割以上
- 次いで「汚水処理」「ごみ・リサイクル」「消防・救急」「社会保障制度」「行政効率化・財政」の5項目は「重要」が5割以上

「重要」は「水道水」（70.2%）「医療体制」（65.6%）の2項目が6割以上、次いで「汚水処理」（57.5%）「ごみ・リサイクル」（52.0%）「消防・救急」（59.8%）「社会保障制度」（52.4%）、「行政効率化・財政」（53.0%）の5項目が5割以上となっています。一方、「重要ではない」はいずれの項目もほとんど見られません。

「重要」と「やや重要」を合わせると、「水道水」（89.6%）「医療体制」（89.8%）が約9割、「消防・救急」（87.6%）が8割以上で高くなっています。一方、「都市間・国際交流」（39.8%）は4割未満で低くなっています。「あまり重要ではない」と「重要ではない」を合わせると、「都市間・国際交流」（11.9%）「市民参加」（11.2%）が1割以上で高く、他の項目はいずれも1割未満となっています。

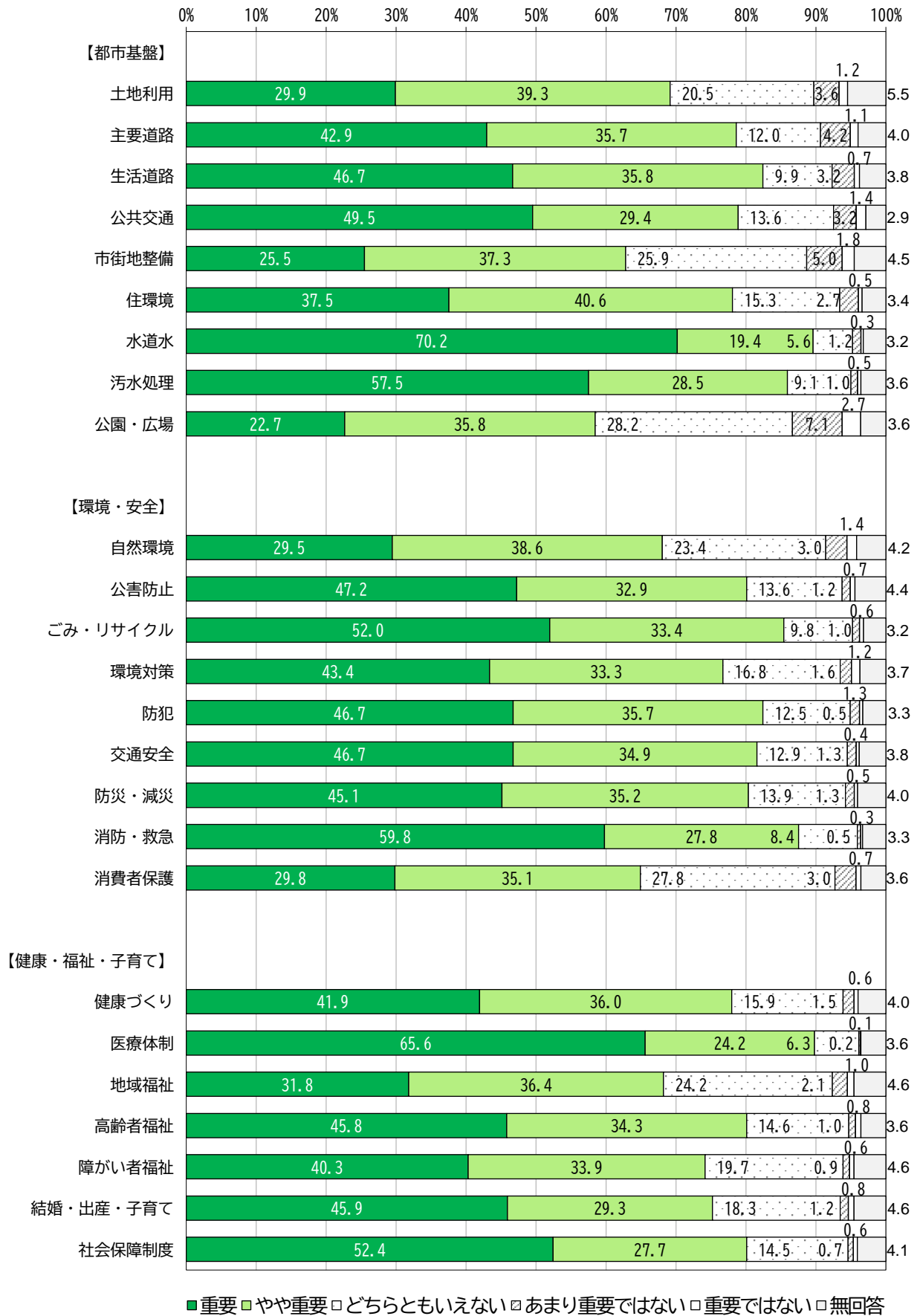


図3-1 施策の重要性①

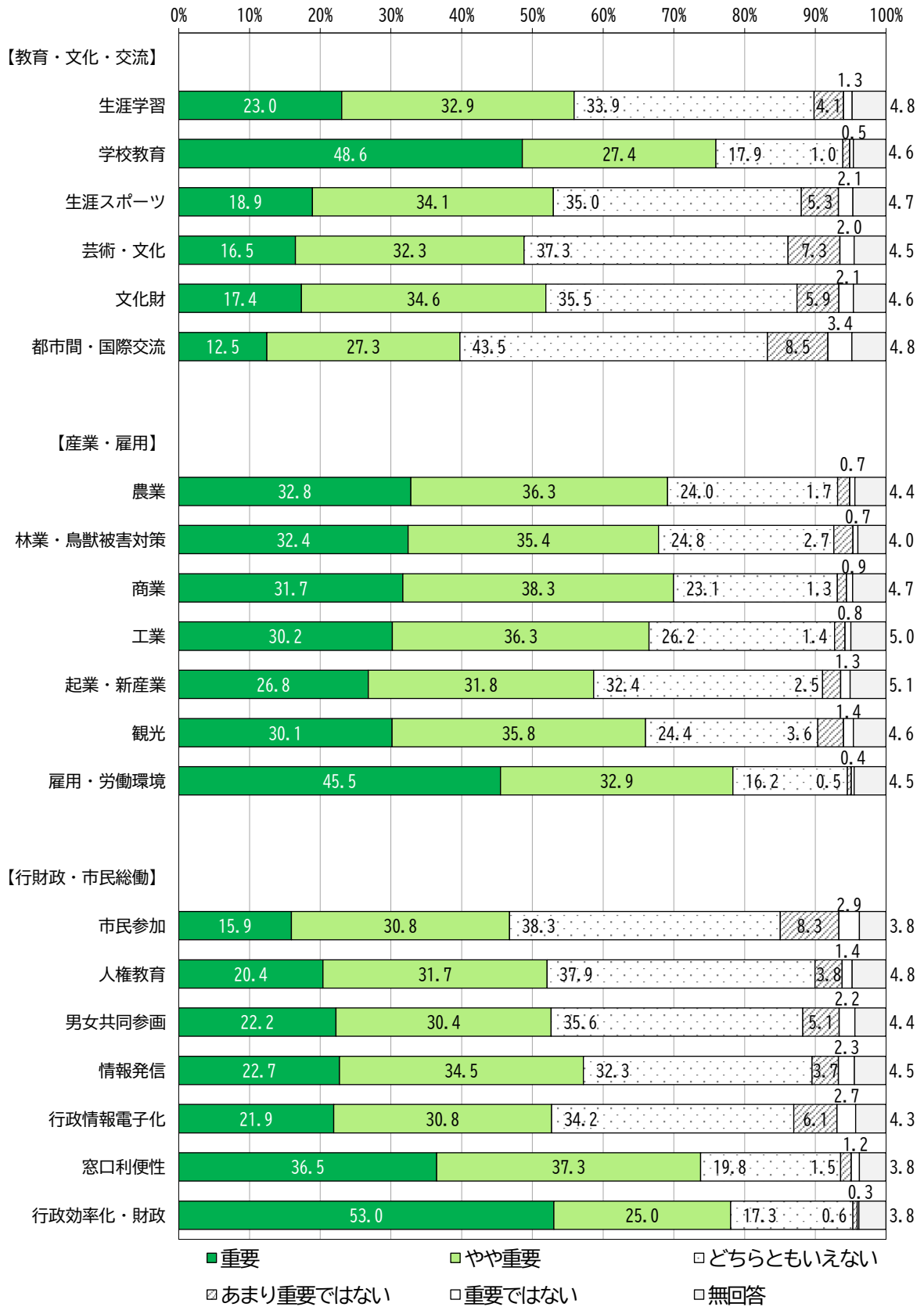


図3-1 施策の重要性②

加重平均値<sup>※1</sup>を見ると、「水道水」（1.63 ポイント）「医療体制」（1.61 ポイント）が同程度に高く、次いで「汚水処理」（1.47 ポイント）「ごみ・リサイクル」（1.40 ポイント）「消防・救急」（1.51 ポイント）となっています。一方、「都市間・国際交流」（0.39 ポイント）が最も低く、重要度がマイナス値の項目は見られません。

「農業」（1.03 ポイント）「林業・鳥獣被害対策」（1.00 ポイント）は、前回調査では「農林業」（0.78 ポイント）と1つの項目でしたが、いずれも前回より高くなっています。

※1 加重平均値

「重要」「やや重要」「どちらともいえない」「あまり重要ではない」「重要ではない」にそれぞれ2点、1点、0点、-1点、-2点を与えて求めた平均値。値が大きいほど「重要度」が高いと考えられます。

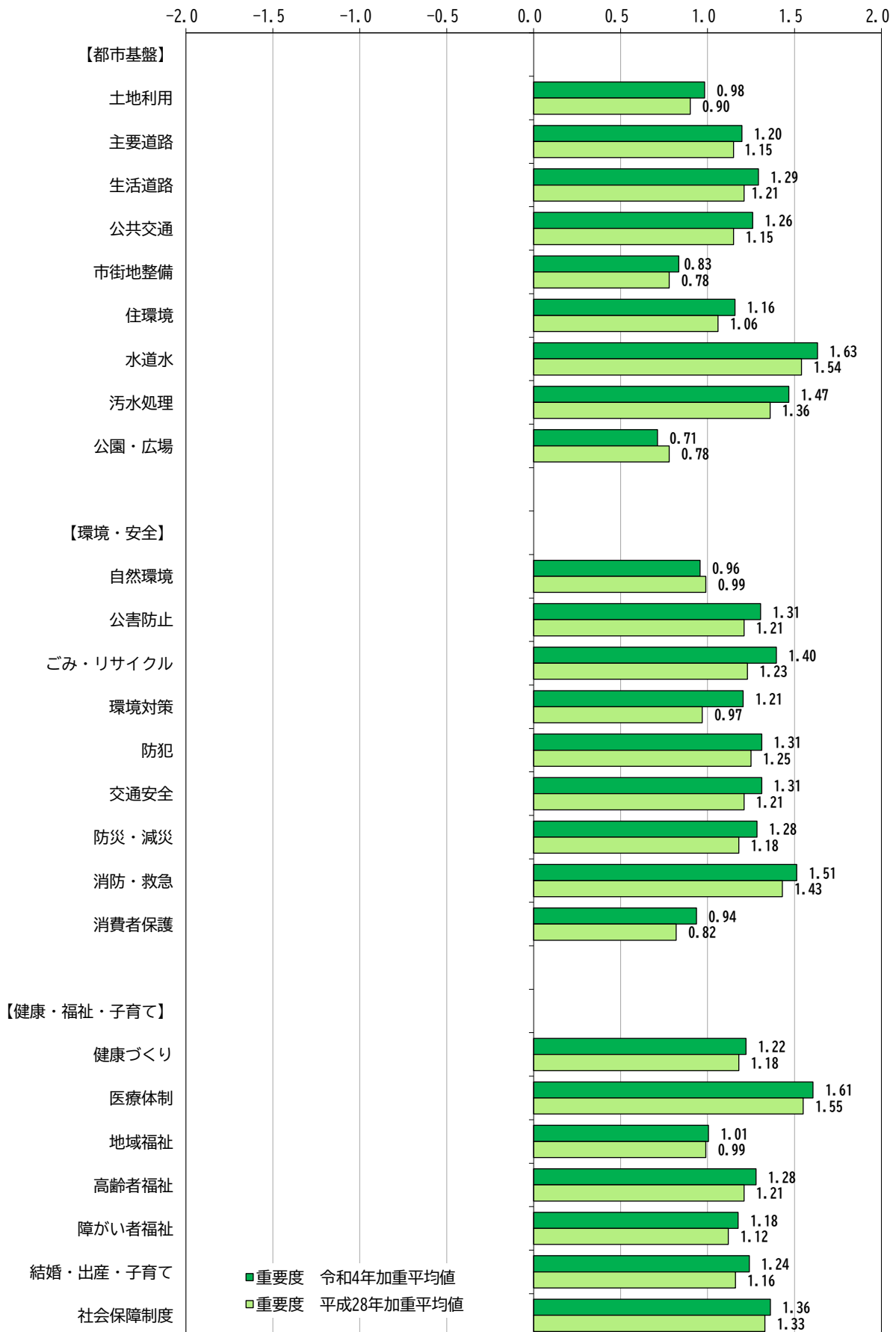


図3-2 施策の重要性（加重平均値、前回比較）①





図3-2 施策の重要性（加重平均値、前回比較）②

※本調査と前回調査の項目の表現を比較した表を以下に示します。

	本調査における 省略表記	本調査 (令和4年)	前回調査 (平成28年)
都市 基盤	土地利用	居住環境と自然環境が調和した適正な土地利用	同左
	主要道路	国道・県道・市道など主要道路・幹線道路の整備	同左
	生活道路	身近な生活道路の整備	同左
	公共交通	バス・鉄道など公共交通の充実	同左
	市街地整備	計画的な市街地の整備や良好な景観の保全・形成	計画的な市街地の整備
	住環境	住宅の耐震化や空き家対策など住環境の整備	同左
	水道水	安全で安定した水道水の供給	同左
	汚水処理	下水道や合併浄化槽による適切な汚水処理	同左
	公園・広場	公園・広場の整備	公園・広場の整備と緑地の創出
環境 ・ 安全	自然環境	自然環境の保全・活用	同左
	公害防止	水質汚濁、騒音、振動、悪臭など公害の防止対策	同左
	ごみ・リサイクル	適切にごみ処理と減量・リサイクルの推進	同左
	環境対策	省エネ・CO2排出量削減など環境問題対策の推進	同左
	防犯	防犯のための環境整備と活動の促進	同左
	交通安全	交通安全のための環境整備と活動の促進	同左
	防災・減災	防災・減災のための環境整備と活動の促進	同左
	消防・救急	生命と財産を守る消防・救急体制の強化	同左
	消費者保護	消費生活相談や消費者教育など消費者の保護	同左
健康 ・ 福祉 ・ 子育て	健康づくり	疾病予防・健康づくり体制の充実	同左
	医療体制	医療施設や高度・救急医療体制の充実	同左
	地域福祉	地域で支え合う地域福祉の充実	同左
	高齢者福祉	高齢者福祉の充実	同左
	障がい者福祉	障がい者福祉の充実	同左
	結婚・出産・子育て	結婚・出産・子育て環境の充実	子育て家庭の支援や保育サービスの充実
	社会保障制度	国民年金・生活保護などの社会保障制度の適正な運用	同左
教育 ・ 文化 ・ 交流	生涯学習	生涯学習・社会教育の充実	同左
	学校教育	学校教育の充実	学校教育・幼児教育の充実
	生涯スポーツ	生涯スポーツの振興とスポーツ施設の整備	同左
	芸術・文化	芸術・文化に触れる機会や活動支援の充実	同左
	文化財	文化財・伝統芸能の保護と活用	同左
	都市間・国際交流	都市間・国際交流の推進	同左
産業 ・ 雇用	農業	農業の振興	農林業の振興
	林業・鳥獣被害対策	林業の振興や鳥獣被害対策の推進	農林業の振興
	商業	商業の振興	同左
	工業	工業の振興	同左
	起業・新産業	起業・創業・新分野への進出支援と新産業の創出	同左
	観光	観光の振興	同左
	雇用・労働環境	雇用対策と労働環境の向上	同左
行 財 政 ・ 市 民 総 働	市民参加	市民参加や地域コミュニティ活動の推進	同左
	人権教育	人権意識の啓発と人権教育の推進	同左
	男女共同参画	男女が共に能力を発揮できる男女共同参画の推進	同左
	情報発信	広報紙、ホームページ、SNSによる情報発信の充実	広報紙やホームページによる情報発信の充実
	行政情報電子化	行政手続や情報発信の電子化（デジタル化）	行政手続や情報発信の電子化
	窓口利便性	窓口サービスの利便性向上	同左

## 属性別

- 「水道水」「医療体制」の2項目はほとんどの属性で上位
- ほとんどの項目で女性が男性より高い
- 「都市間・国際交流」「市民参加」「男女共同参画」は30～50歳代が低い
- 「公共交通」「文化財」は坂本が高く、「林業・鳥獣被害対策」は臼井が高い

加重平均値を見ると、ほとんどの属性で「水道水」「医療体制」が上位2項目となっています。

項目ごとの属性傾向を見ると、性別では大きな違いは見られませんが、ほとんどの項目で女性が高く、その中で「公共交通」「住環境」「地域福祉」「障がい者福祉」で比較的差が大きくなっています。

年代別では「都市間・国際交流」「市民参加」「男女共同参画」で違いが見られ、いずれも30～50歳代が低い傾向があります。

居住地区別では「公共交通」「文化財」「林業・鳥獣被害対策」で違いが見られます。「公共交通」「文化財」は、坂本（それぞれ1.73ポイントと1.00ポイント）、「林業・鳥獣被害対策」は、臼井（1.59ポイント）が特に高くなっています。

平均値は、性別では女性（1.10ポイント）が男性（1.02ポイント）より高くなっています。年代別では70歳以上（1.12ポイント）が最も高く、40～50歳代が低くなっています。居住地区別では九十九（1.15ポイント）が最も高く、東横野（0.94ポイント）が最も低くなっています。

表 3-1 施策の重要度（加重平均値、性別・年代別）

	男性	女性	回答しない	16～19歳	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上
回答者数 (N)	853	1,003	24	55	82	135	238	282	372	714
土地利用	0.96	1.01	0.86	0.87	0.96	0.96	0.92	0.96	1.01	1.02
主要道路	1.21	1.19	0.95	1.35	1.35	1.37	1.23	1.19	1.16	1.15
生活道路	1.27	1.31	1.36	1.40	1.28	1.37	1.36	1.27	1.27	1.27
公共交通	1.15	1.35	1.57	1.51	1.15	1.04	1.13	1.33	1.29	1.30
市街地整備	0.83	0.84	0.85	0.61	0.82	0.77	0.71	0.83	0.93	0.87
住環境	1.07	1.24	1.14	1.13	1.17	1.16	1.01	1.16	1.12	1.24
水道水	1.60	1.66	1.48	1.53	1.60	1.61	1.56	1.54	1.65	1.71
污水处理	1.41	1.52	1.43	1.60	1.41	1.50	1.46	1.38	1.44	1.52
公園・広場	0.67	0.74	0.82	0.95	0.85	1.05	0.74	0.60	0.69	0.65
自然環境	0.92	0.99	0.77	0.94	1.06	1.04	0.92	0.93	0.93	0.96
公害防止	1.26	1.35	1.09	1.33	1.40	1.23	1.22	1.28	1.30	1.35
ごみ・リサイクル	1.36	1.44	1.14	1.30	1.40	1.17	1.32	1.39	1.39	1.49
環境対策	1.13	1.28	0.95	1.15	1.11	1.04	1.10	1.16	1.21	1.31
防犯	1.25	1.36	1.41	1.29	1.33	1.35	1.31	1.31	1.29	1.32
交通安全	1.24	1.37	1.55	1.36	1.40	1.37	1.34	1.28	1.27	1.31
防災・減災	1.22	1.34	1.00	1.22	1.37	1.36	1.24	1.26	1.27	1.30
消防・救急	1.49	1.53	1.57	1.49	1.57	1.44	1.36	1.42	1.53	1.61
消費者保護	0.85	1.01	1.00	1.20	0.96	0.95	0.78	0.94	0.90	0.98
健康づくり	1.16	1.29	0.61	1.11	1.35	1.01	1.03	1.14	1.26	1.34
医療体制	1.55	1.65	1.70	1.53	1.57	1.50	1.55	1.61	1.59	1.67
地域福祉	0.92	1.09	0.86	0.82	0.98	0.91	0.93	0.94	1.01	1.10
高齢者福祉	1.20	1.35	1.13	1.11	1.02	1.10	1.05	1.27	1.32	1.43
障がい者福祉	1.08	1.26	1.00	1.11	1.07	1.04	1.00	1.12	1.23	1.29
結婚・出産・子育て	1.24	1.25	0.87	1.16	1.55	1.41	1.18	1.13	1.24	1.24
社会保障制度	1.29	1.42	1.46	1.09	1.27	1.35	1.27	1.26	1.40	1.46
生涯学習	0.70	0.81	0.50	1.02	1.01	0.82	0.69	0.66	0.69	0.80
学校教育	1.21	1.35	1.39	1.44	1.30	1.32	1.28	1.10	1.25	1.36
生涯スポーツ	0.66	0.66	0.52	0.84	0.79	0.79	0.65	0.51	0.60	0.70
芸術・文化	0.50	0.62	0.57	0.53	0.73	0.58	0.45	0.47	0.57	0.63
文化財	0.58	0.67	0.33	0.69	0.80	0.53	0.48	0.53	0.60	0.72
都市間・国際交流	0.35	0.43	-0.04	0.78	0.43	0.30	0.36	0.21	0.31	0.50
農業	1.00	1.07	0.70	0.80	1.02	0.99	0.92	0.92	0.96	1.20
林業・鳥獣被害対策	0.99	1.02	0.78	0.85	0.91	0.91	0.82	0.93	1.01	1.14
商業	0.97	1.10	0.83	1.00	1.16	1.09	0.94	0.98	1.05	1.06
工業	0.99	0.99	0.74	0.82	0.96	0.83	0.93	0.94	0.97	1.09
起業・新産業	0.85	0.85	0.43	0.80	0.83	0.77	0.76	0.73	0.86	0.94
観光	0.91	0.97	0.83	0.77	0.93	0.87	0.93	0.94	0.93	0.98
雇用・労働環境	1.23	1.32	1.45	1.43	1.35	1.33	1.29	1.26	1.26	1.27
市民参加	0.50	0.51	0.30	0.56	0.31	0.20	0.27	0.37	0.53	0.72
人権教育	0.66	0.72	0.58	0.98	0.72	0.65	0.54	0.55	0.72	0.77
男女共同参画	0.66	0.71	0.52	1.13	0.78	0.68	0.52	0.46	0.68	0.79
情報発信	0.70	0.80	0.52	0.76	0.73	0.84	0.71	0.70	0.78	0.75
行政情報電子化	0.72	0.61	0.65	0.76	0.64	1.03	0.75	0.68	0.63	0.55
窓口利便性	1.04	1.16	0.91	0.95	1.01	1.13	0.95	1.02	1.09	1.23
行政効率化・財政	1.36	1.35	0.87	1.04	1.23	1.38	1.33	1.23	1.40	1.41
平均値	1.02	1.10	0.93	1.07	1.08	1.05	0.98	1.00	1.06	1.12

※各属性において最も高い値を濃色、2番目に高い値を淡色で表示。

表 3-2 施策の重要度（加重平均値、居住地区別）①

	安中	原市	磯部	東横野	岩野谷	板鼻	秋間	後閑	松井田	臼井	坂本	西横野	九十九	細野
回答者数 (N)	395	363	169	127	73	132	119	65	107	42	19	168	43	58
土地利用	0.96	0.93	0.93	1.12	0.99	0.90	1.24	0.92	0.92	1.07	1.33	0.92	1.22	0.98
主要道路	1.22	1.22	1.35	1.17	1.20	1.19	1.13	1.16	1.17	1.22	1.19	1.06	1.26	1.13
生活道路	1.32	1.27	1.39	1.23	1.30	1.33	1.30	1.23	1.20	1.31	1.35	1.18	1.45	1.33
公共交通	1.22	1.24	1.16	1.13	1.15	1.29	1.30	1.16	1.44	1.45	1.72	1.32	1.40	1.44
市街地整備	0.88	0.84	0.77	0.85	0.78	0.74	0.87	0.84	0.85	0.88	0.94	0.76	1.05	0.81
住環境	1.22	1.15	1.11	0.99	1.03	1.21	1.15	1.23	1.18	1.24	1.41	1.10	1.44	1.02
水道水	1.64	1.62	1.59	1.50	1.69	1.72	1.66	1.54	1.66	1.68	1.59	1.66	1.71	1.61
汚水処理	1.53	1.46	1.49	1.39	1.54	1.56	1.48	1.19	1.42	1.46	1.47	1.42	1.47	1.44
公園・広場	0.77	0.84	0.70	0.49	0.61	0.88	0.61	0.52	0.79	0.67	0.75	0.62	0.63	0.38
自然環境	0.96	0.93	0.89	0.96	1.00	1.04	1.06	0.94	0.98	1.20	1.25	0.86	0.95	0.84
公害防止	1.31	1.29	1.38	1.18	1.33	1.37	1.34	1.05	1.29	1.27	1.50	1.34	1.51	1.23
ごみ・リサイクル	1.39	1.38	1.34	1.25	1.47	1.47	1.50	1.24	1.44	1.27	1.47	1.50	1.55	1.34
環境対策	1.24	1.15	1.17	1.07	1.30	1.34	1.30	1.16	1.18	1.07	1.47	1.21	1.38	1.07
防犯	1.37	1.26	1.29	1.12	1.36	1.40	1.33	1.14	1.36	1.24	1.35	1.38	1.40	1.29
交通安全	1.35	1.29	1.36	1.17	1.38	1.37	1.39	1.14	1.36	1.17	1.19	1.29	1.31	1.27
防災・減災	1.34	1.25	1.27	1.05	1.32	1.38	1.28	1.31	1.35	1.36	1.28	1.22	1.33	1.38
消防・救急	1.52	1.48	1.51	1.36	1.63	1.50	1.58	1.48	1.54	1.62	1.67	1.54	1.50	1.55
消費者保護	0.99	0.90	0.90	0.84	1.07	0.90	0.91	0.75	1.00	1.19	0.94	0.93	0.88	1.00
健康づくり	1.21	1.21	1.27	1.02	1.21	1.35	1.29	1.29	1.28	1.25	1.33	1.17	1.35	1.09
医療体制	1.61	1.63	1.63	1.49	1.59	1.61	1.58	1.69	1.56	1.56	1.82	1.59	1.67	1.64
地域福祉	1.08	0.99	1.02	0.79	0.90	1.09	0.86	1.05	1.07	1.10	0.83	1.01	1.07	0.96
高齢者福祉	1.28	1.24	1.30	1.17	1.19	1.29	1.27	1.41	1.36	1.48	1.47	1.26	1.42	1.27
障がい者福祉	1.18	1.16	1.23	0.99	1.11	1.25	1.22	1.20	1.22	1.33	1.29	1.17	1.16	1.13
結婚・出産・子育て	1.33	1.17	1.14	1.10	1.20	1.32	1.20	1.24	1.38	1.29	1.29	1.25	1.40	1.20
社会保障制度	1.43	1.27	1.33	1.29	1.38	1.42	1.37	1.40	1.38	1.41	1.59	1.36	1.28	1.38
生涯学習	0.79	0.78	0.77	0.61	0.70	0.81	0.66	0.71	0.79	0.83	0.63	0.82	0.86	0.66
学校教育	1.38	1.23	1.27	1.05	1.21	1.40	1.25	1.21	1.26	1.31	1.19	1.35	1.47	1.22
生涯スポーツ	0.74	0.67	0.70	0.41	0.51	0.79	0.65	0.52	0.63	0.79	0.69	0.64	0.70	0.43
芸術・文化	0.62	0.60	0.60	0.44	0.47	0.63	0.56	0.47	0.67	0.52	0.56	0.44	0.53	0.40
文化財	0.62	0.64	0.64	0.45	0.50	0.62	0.55	0.66	0.75	0.75	1.00	0.65	0.71	0.45
都市間・国際交流	0.43	0.36	0.39	0.34	0.36	0.42	0.39	0.34	0.42	0.49	0.44	0.36	0.47	0.22

※各属性において最も高い値を濃色、2番目に高い値を淡色で表示。

表 3-2 施策の重要度（加重平均値、居住地区別）②

	安中	原市	磯部	東横野	岩野谷	板鼻	秋間	後閑	松井田	臼井	坂本	西横野	九十九	細野
回答者数 (N)	395	363	169	127	73	132	119	65	107	42	19	168	43	58
農業	1.05	0.99	0.95	0.98	1.09	0.99	1.09	1.10	1.11	1.15	0.88	1.03	1.34	0.98
林業・鳥獣被害対策	0.93	0.94	0.90	0.85	0.99	0.92	1.10	1.41	1.12	1.59	1.39	0.96	1.28	1.21
商業	1.10	1.04	1.04	0.89	0.99	0.97	1.02	1.03	1.15	1.25	1.00	0.95	1.07	0.94
工業	1.04	0.97	0.98	0.79	1.09	0.97	0.92	1.06	1.07	1.02	0.81	0.99	1.05	0.89
起業・新産業	0.90	0.79	0.79	0.63	0.90	0.95	0.91	0.77	1.03	1.05	0.88	0.82	0.98	0.59
観光	1.01	0.88	0.98	0.87	0.88	0.85	0.91	1.02	1.06	1.10	0.88	0.95	0.98	0.74
雇用・労働環境	1.38	1.27	1.30	1.19	1.10	1.32	1.14	1.21	1.40	1.32	1.33	1.23	1.28	1.24
市民参加	0.49	0.45	0.43	0.44	0.45	0.56	0.64	0.51	0.67	0.70	0.63	0.52	0.63	0.40
人権教育	0.76	0.59	0.73	0.63	0.69	0.66	0.72	0.71	0.76	0.77	0.56	0.73	0.88	0.46
男女共同参画	0.75	0.59	0.69	0.54	0.86	0.67	0.77	0.67	0.70	0.83	0.82	0.68	0.79	0.55
情報発信	0.80	0.70	0.68	0.72	0.83	0.85	0.73	0.62	0.87	0.73	0.80	0.77	0.71	0.65
行政情報電子化	0.75	0.69	0.63	0.61	0.76	0.73	0.56	0.37	0.63	0.56	0.33	0.72	0.57	0.47
窓口利便性	1.17	1.08	1.07	1.02	1.08	1.15	1.08	0.94	1.24	1.15	1.13	1.06	1.17	1.09
行政効率化・財政	1.40	1.30	1.30	1.25	1.39	1.48	1.32	1.25	1.46	1.49	1.25	1.32	1.57	1.25
平均値	1.10	1.04	1.05	0.94	1.06	1.10	1.07	1.02	1.11	1.14	1.13	1.05	1.15	0.99

※各属性において最も高い値を濃色、2番目に高い値を淡色で表示。

## (2) 満足度

- 「水道水」は「満足」が3割以上で特に高い
- 「公共交通」は「不満」が2割以上で特に高い

「満足」は「水道水」(33.3%)が3割以上で特に高く、次いで「污水处理」(15.8%)が1割以上となっています。一方、「不満」は「公共交通」(27.3%)が2割以上で最も高く、次いで「医療体制」(14.2%)となっています。

「満足」と「やや満足」を合わせると、「水道水」(71.4%)が7割以上で特に高く、次いで「污水处理」(43.3%)、「ゴミ・リサイクル」(44.2%)が4割以上となっています。一方で、「住環境」(9.6%)、「都市間・国際交流」(9.2%)、「商業」(9.9%)、「起業・新産業」(6.9%)の4項目はいずれも1割未満となっています。「やや不満」と「不満」を合わせると、「公共交通」(57.7%)が5割以上で特に高く、次いで「住環境」(42.0%)「医療体制」(40.7%)が約4割となっています。

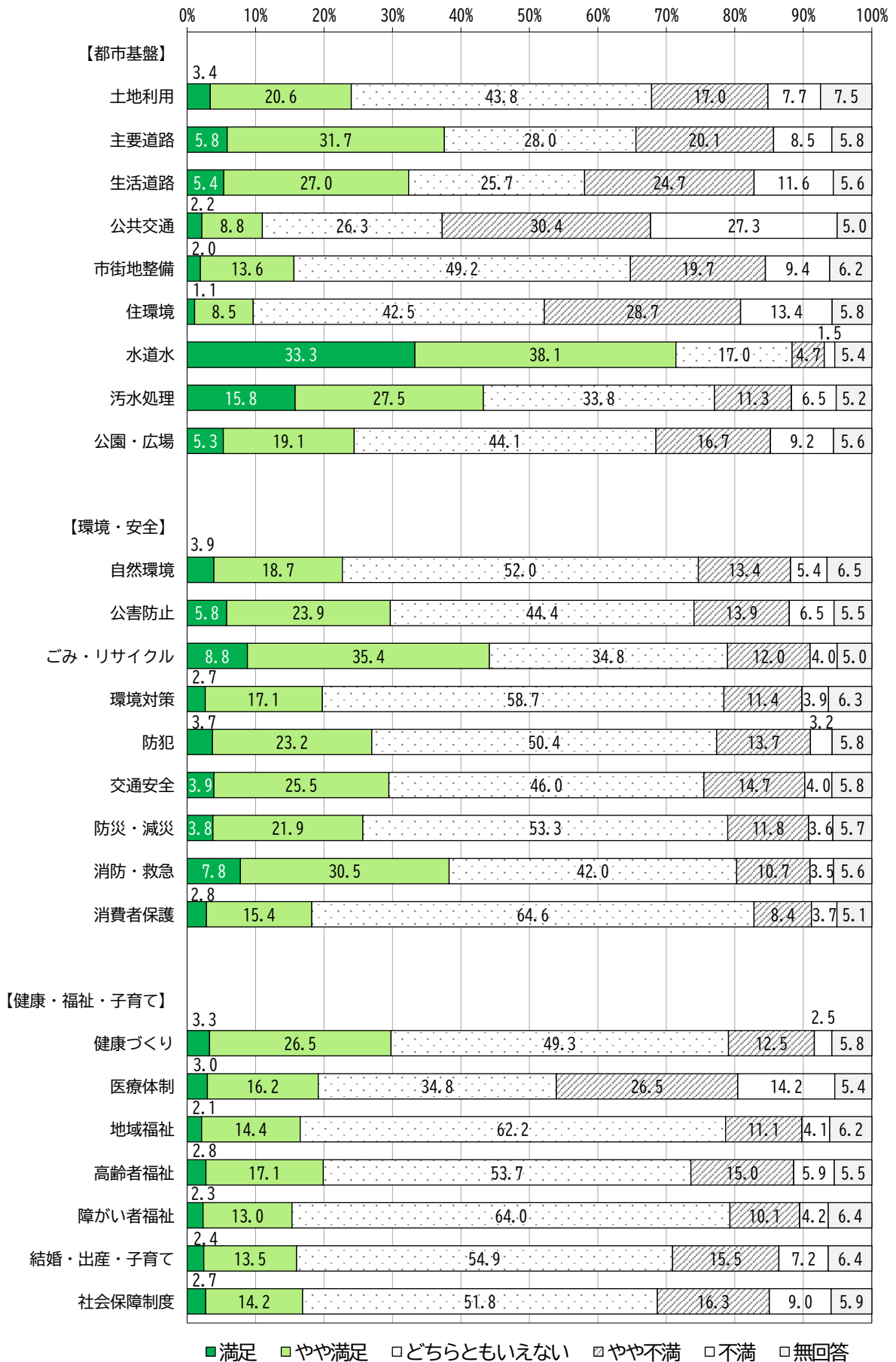


図3-3 施策の満足度①

Ⅲ 調査結果と分析／2 まちづくりの施策（行政の取組）について

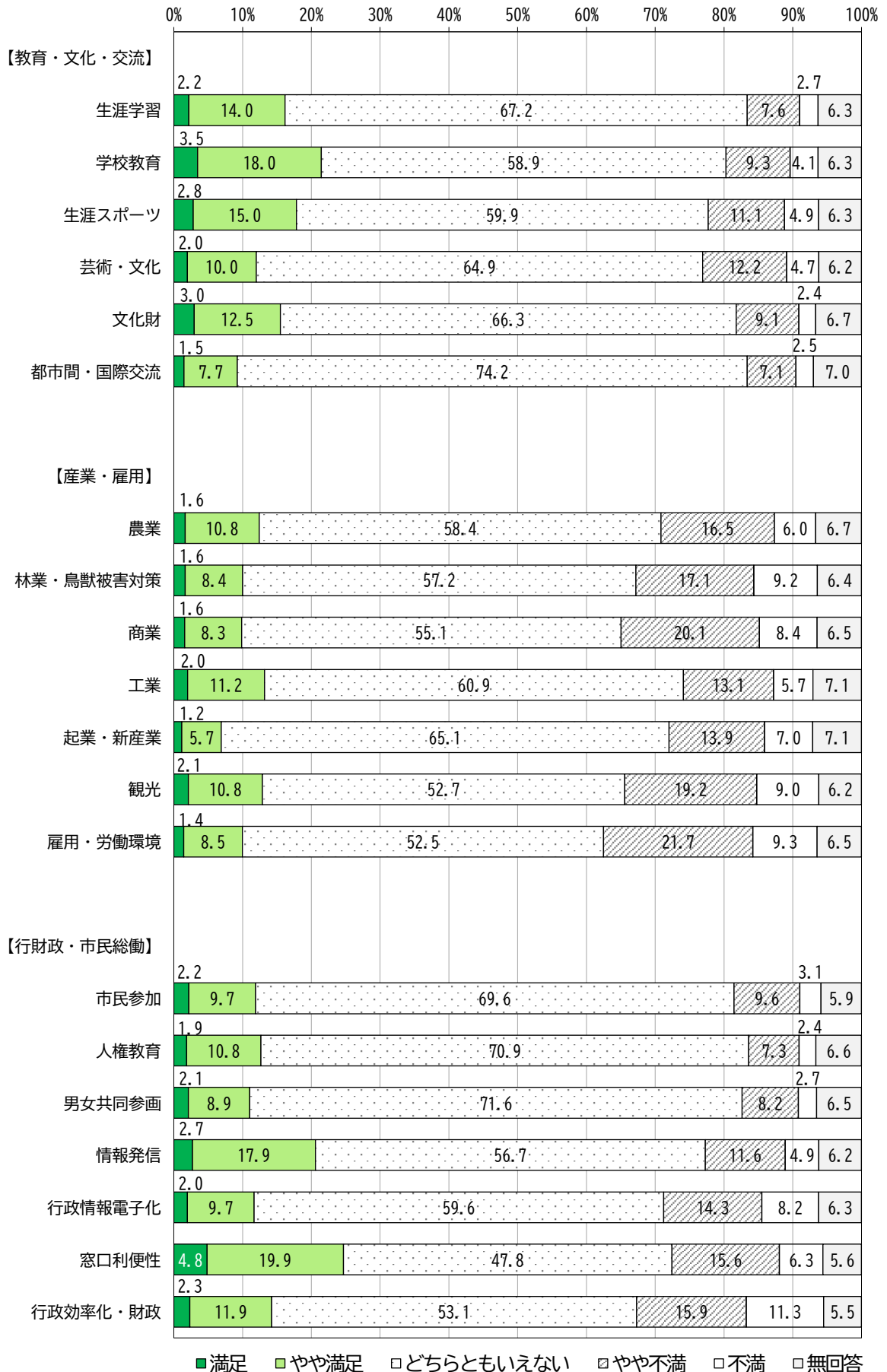


図3-3 施策の満足度②



加重平均値※を見ると、「水道水」（1.02 ポイント）が特に高く、次いで「污水处理」（0.37 ポイント）「ごみ・リサイクル」（0.35 ポイント）「消防・救急」（0.30 ポイント）となっています。一方、「公共交通」（-0.76 ポイント）が最も低く、全 45 項目中 24 項目がマイナス値となっています。

「農業」（-0.15 ポイント）「林業・鳥獣被害対策」（-0.26 ポイント）は、前回調査では「農林業」（-0.17 ポイント）と1つの項目でしたが、「農業」は高くなり、「林業・鳥獣被害対策」は低くなっています。

※加重平均値：

「満足」「やや満足」「どちらともいえない」「やや不満」「不満」にそれぞれ2点、1点、0点、-1点、-2点を与えて求めた平均値。値が大きいほど「満足度」が高いと考えられます。

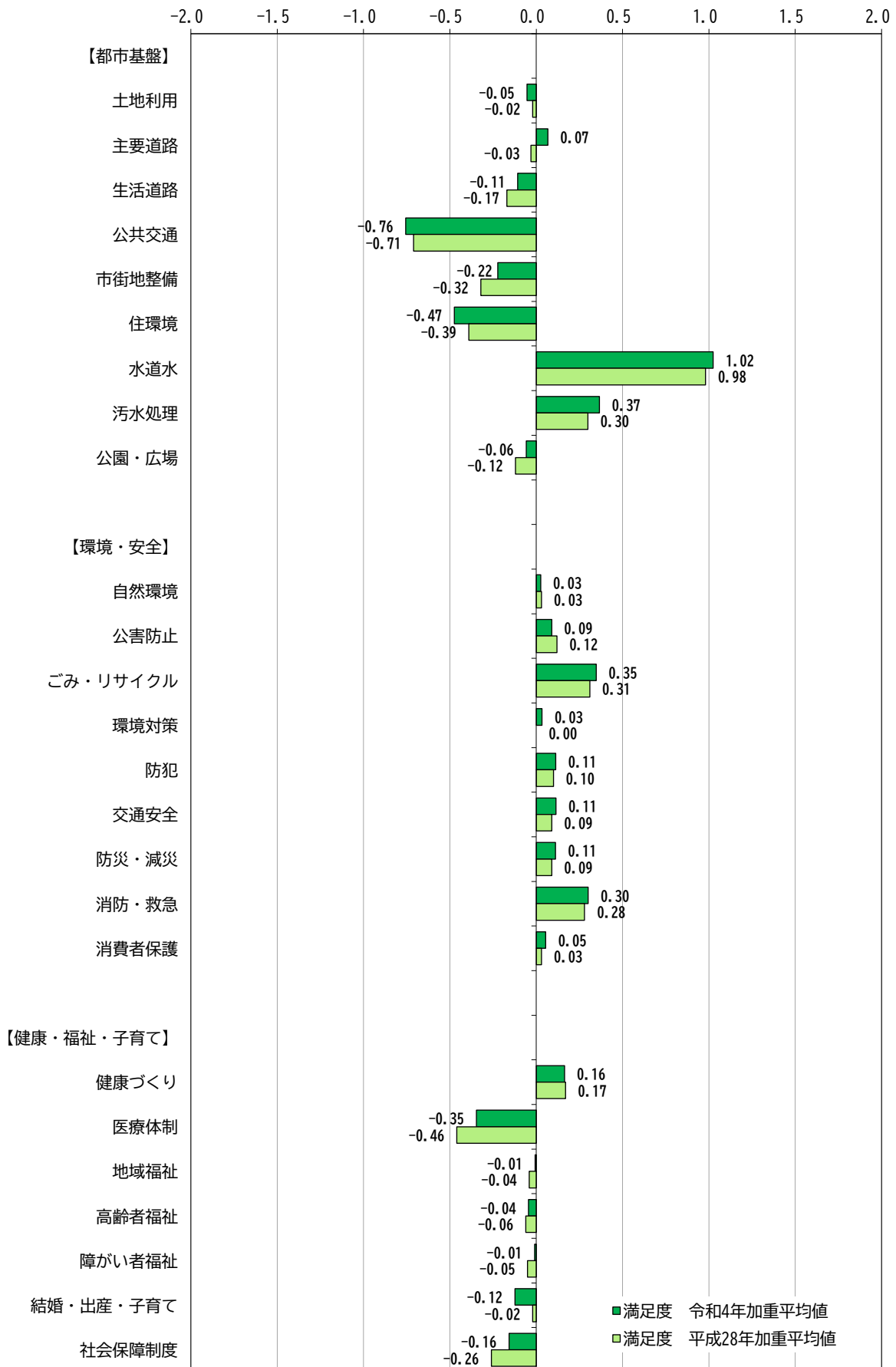


図3-4 施策の満足度（加重平均値、前回比較）①

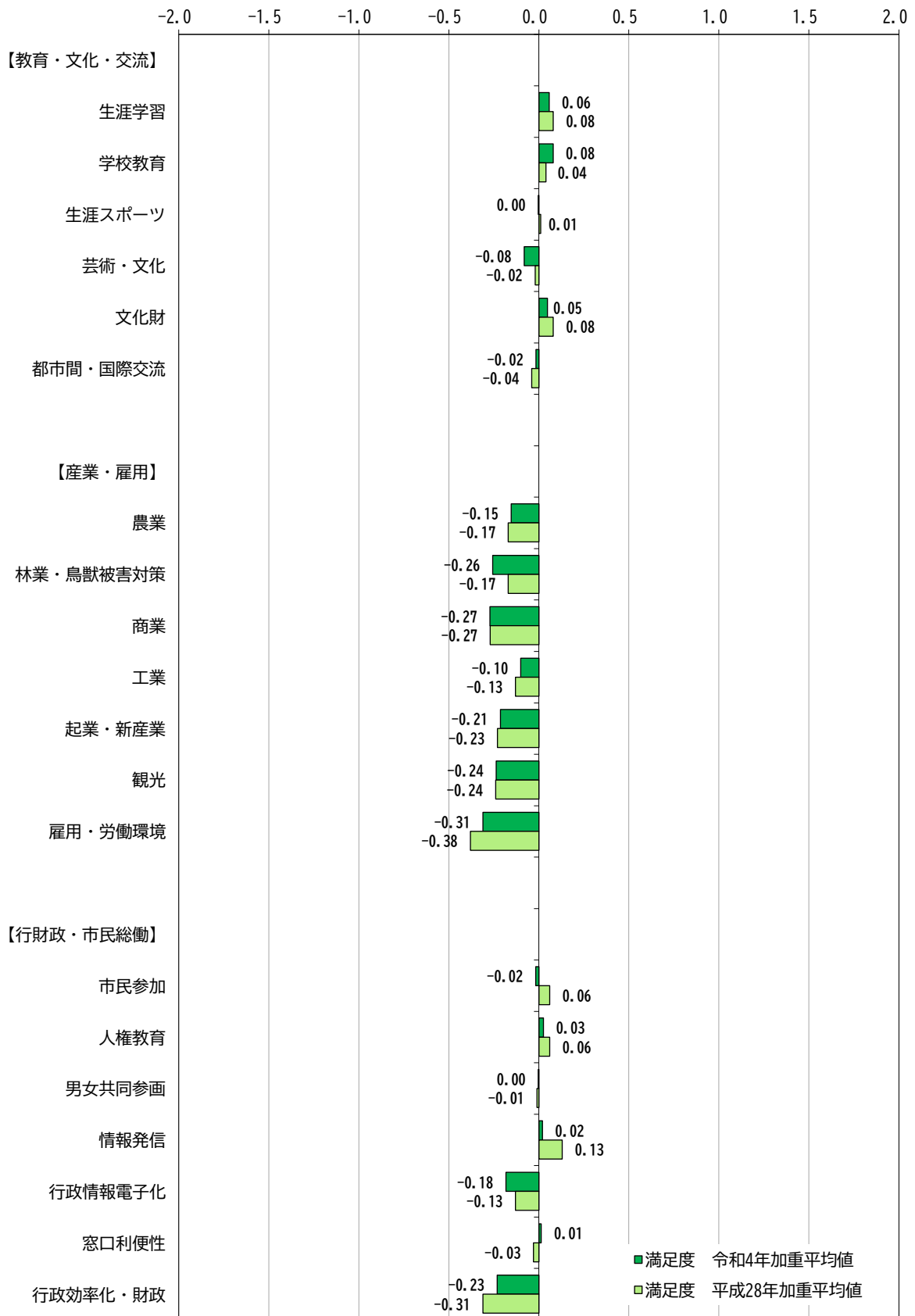


図3-4 施策の満足度（加重平均値、前回比較）②

## 属性別

- 「水道水」はいずれの属性でも最も高い
- ほとんどの項目で女性が男性より高い
- 「住環境」「汚水処理」「医療体制」「農業」「林業・鳥獣被害対策」は年代による違いが見られる
- 「主要道路」「生活道路」「汚水処理」「公害防止」「林業・鳥獣被害対策」は地区による違いが見られる

加重平均値を見ると、いずれの属性も「水道水」が最も高くなっています。

項目ごとの属性傾向を見ると、性別では大きな違いは見られませんが、ほとんどの項目で女性が高く、その中で「主要道路」「生活道路」で比較的差が大きくなっています。

年代別では「住環境」「汚水処理」「医療体制」「農業」「林業・鳥獣被害対策」で違いが見られ、概ね高い年代ほど値が低くなる傾向にあります。

居住地区別では「主要道路」「生活道路」「汚水処理」「公害防止」「林業・鳥獣被害対策」で違いが見られ、「主要道路」「生活道路」は秋間（0.45ポイント、0.20ポイント）が特に高くなっています。「汚水処理」は安中（0.53ポイント）、秋間（0.59ポイント）などが高い一方、後閑（-0.03ポイント）はマイナス値となっています。「公害防止」は九十九（-0.37ポイント）が特に低くなっています。「林業・鳥獣被害対策」は全体的に低いですが、特に臼井（-1.00ポイント）、坂本（-0.76ポイント）が低くなっています。

平均値は、性別では女性（-0.01ポイント）が男性（-0.05ポイント）より高くなっています。年代別では16～19歳（0.18ポイント）が最も高く、30～60歳代が低くなっています。居住地区別では原市（0.01ポイント）、秋間（0.11ポイント）の2地区を除き、いずれもマイナス値となっています。

表 3-3 施策の満足度（加重平均値、性別・年代別）

	男性	女性	回答しない	16～19歳	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上
回答者数 (N)	853	1003	24	55	82	135	238	282	372	714
土地利用	-0.08	-0.02	-0.65	0.35	0.10	0.05	-0.06	-0.19	-0.09	-0.04
主要道路	-0.03	0.16	-0.52	0.35	0.27	0.13	0.05	-0.01	-0.04	0.11
生活道路	-0.21	-0.01	-0.41	-0.11	0.05	-0.04	-0.20	-0.26	-0.18	0.01
公共交通	-0.73	-0.76	-1.33	-0.75	-0.63	-0.67	-0.74	-0.96	-0.75	-0.71
市街地整備	-0.27	-0.18	-0.27	0.16	-0.02	-0.08	-0.22	-0.23	-0.36	-0.23
住環境	-0.44	-0.50	-0.57	0.04	-0.27	-0.42	-0.39	-0.56	-0.47	-0.55
水道水	1.05	1.02	0.32	1.20	1.16	0.98	1.03	0.85	0.92	1.14
污水处理	0.35	0.40	-0.23	0.80	0.68	0.51	0.47	0.14	0.25	0.38
公園・広場	-0.07	-0.03	-0.55	0.13	-0.07	-0.29	-0.01	-0.02	-0.09	-0.04
自然環境	-0.03	0.09	-0.36	0.26	0.33	0.20	0.08	-0.01	-0.06	-0.03
公害防止	0.04	0.14	-0.33	0.54	0.22	0.41	0.17	0.07	-0.01	0.00
ごみ・リサイクル	0.33	0.37	0.05	0.33	0.48	0.34	0.25	0.23	0.31	0.44
環境対策	0.02	0.05	-0.27	0.15	0.22	0.19	0.05	-0.07	0.07	-0.01
防犯	0.10	0.13	-0.27	0.33	0.21	0.20	0.10	-0.01	0.13	0.11
交通安全	0.10	0.15	-0.55	0.22	0.19	0.04	0.00	0.05	0.10	0.19
防災・減災	0.10	0.14	-0.41	0.42	0.35	0.16	0.06	0.01	0.07	0.13
消防・救急	0.29	0.33	-0.36	0.45	0.46	0.17	0.12	0.19	0.23	0.45
消費者保護	0.04	0.08	-0.55	0.33	0.12	0.02	-0.02	-0.03	0.05	0.09
健康づくり	0.13	0.20	-0.14	0.26	0.24	0.08	0.09	0.07	0.07	0.29
医療体制	-0.37	-0.31	-1.00	0.00	-0.09	-0.51	-0.58	-0.62	-0.48	-0.08
地域福祉	-0.02	0.01	-0.57	0.31	0.00	-0.10	-0.10	-0.08	-0.01	0.05
高齢者福祉	-0.06	-0.02	-0.59	0.31	0.07	-0.08	-0.09	-0.13	-0.08	-0.01
障がい者福祉	0.00	0.00	-0.67	0.13	0.05	-0.07	-0.11	-0.09	0.01	0.05
結婚・出産・子育て	-0.13	-0.11	-0.33	0.05	-0.23	-0.23	-0.18	-0.15	-0.13	-0.07
社会保障制度	-0.14	-0.16	-0.86	0.09	-0.06	-0.18	-0.23	-0.28	-0.15	-0.10
生涯学習	0.04	0.08	-0.35	0.39	0.20	0.02	-0.04	-0.03	0.03	0.11
学校教育	0.10	0.07	-0.36	0.30	0.11	-0.08	-0.02	-0.01	-0.01	0.22
生涯スポーツ	-0.02	0.02	-0.38	-0.02	0.06	0.04	-0.09	-0.06	0.00	0.04
芸術・文化	-0.07	-0.08	-0.33	-0.04	0.06	-0.17	-0.16	-0.10	-0.06	-0.06
文化財	0.03	0.07	-0.14	0.20	0.29	0.05	0.01	0.00	0.04	0.04
都市間・国際交流	-0.03	0.00	-0.05	-0.15	-0.02	-0.06	-0.08	-0.03	-0.01	0.03
農業	-0.19	-0.13	-0.19	0.33	0.09	-0.02	-0.06	-0.18	-0.15	-0.29
林業・鳥獣被害対策	-0.28	-0.23	-0.24	0.15	0.05	-0.05	-0.09	-0.24	-0.34	-0.40
商業	-0.28	-0.26	-0.57	0.07	-0.10	-0.34	-0.32	-0.35	-0.28	-0.25
工業	-0.16	-0.05	-0.19	0.13	0.21	0.02	-0.08	-0.16	-0.13	-0.15
起業・新産業	-0.27	-0.16	-0.38	0.09	-0.13	-0.29	-0.24	-0.24	-0.21	-0.21
観光	-0.24	-0.23	-0.48	-0.22	-0.28	-0.24	-0.35	-0.27	-0.18	-0.21
雇用・労働環境	-0.27	-0.34	-0.62	-0.13	-0.22	-0.45	-0.42	-0.46	-0.28	-0.22
市民参加	-0.02	-0.01	-0.09	0.24	0.13	-0.04	0.03	-0.06	-0.03	-0.05
人権教育	0.03	0.03	-0.23	0.24	0.15	-0.02	0.03	-0.01	0.01	0.02
男女共同参画	-0.03	0.02	-0.23	0.05	0.02	-0.13	0.03	-0.02	0.03	0.00
情報発信	-0.03	0.07	-0.27	-0.07	0.01	-0.11	0.02	0.00	0.02	0.07
行政情報電子化	-0.22	-0.15	-0.43	-0.04	-0.22	-0.37	-0.29	-0.27	-0.16	-0.08
窓口利便性	0.03	0.01	-0.52	-0.02	0.01	-0.20	-0.15	-0.14	0.00	0.20
行政効率化・財政	-0.27	-0.19	-0.62	0.04	-0.20	-0.42	-0.35	-0.33	-0.27	-0.11
平均値	-0.05	-0.01	-0.40	0.18	0.09	-0.05	-0.07	-0.11	-0.06	0.01

※各属性において最も高い値を濃色、2番目に高い値を淡色で表示。

表 3-4 施策の満足度（加重平均値、居住地区別）①

	安中	原市	磯部	東横野	岩野谷	板鼻	秋間	後閑	松井田	臼井	坂本	西横野	九十九	細野
回答者数 (N)	395	363	169	127	73	132	119	65	107	42	19	168	43	58
土地利用	-0.03	0.08	-0.04	-0.19	-0.01	0.03	0.02	-0.28	-0.22	-0.20	-0.19	-0.05	-0.20	-0.42
主要道路	0.05	0.07	-0.28	-0.08	0.00	0.09	0.45	0.03	0.15	0.30	0.28	0.19	0.31	-0.08
生活道路	-0.08	-0.10	-0.40	-0.23	-0.27	-0.16	0.20	-0.13	0.01	0.05	0.11	0.02	-0.12	-0.26
公共交通	-0.71	-0.66	-0.86	-0.78	-0.80	-0.85	-0.65	-0.80	-0.68	-0.71	-1.13	-0.84	-0.95	-1.00
市街地整備	-0.28	-0.18	-0.28	-0.24	-0.22	-0.15	-0.11	-0.23	-0.22	-0.28	-0.41	-0.20	-0.29	-0.19
住環境	-0.47	-0.41	-0.54	-0.41	-0.45	-0.43	-0.20	-0.71	-0.65	-0.60	-0.75	-0.52	-0.64	-0.57
水道水	0.97	0.99	1.03	1.00	1.03	0.91	1.19	0.92	1.17	1.12	1.06	1.14	1.12	0.96
汚水処理	0.53	0.52	0.16	0.11	0.16	0.52	0.59	-0.03	0.31	0.21	0.50	0.24	0.00	0.09
公園・広場	-0.13	0.15	-0.03	-0.19	-0.11	-0.11	0.19	-0.08	-0.17	-0.19	0.06	-0.34	-0.10	0.08
自然環境	0.06	0.11	0.04	-0.02	0.00	0.03	0.12	-0.16	-0.02	0.02	-0.18	0.01	-0.26	-0.25
公害防止	0.13	0.14	-0.07	-0.13	0.11	0.08	0.37	0.05	0.33	0.26	0.41	-0.12	-0.37	0.11
ごみ・リサイクル	0.35	0.36	0.22	0.44	0.48	0.31	0.43	0.44	0.39	0.07	0.65	0.30	0.30	0.28
環境対策	0.11	0.05	-0.05	-0.02	0.07	0.08	0.07	0.16	-0.04	-0.13	0.06	-0.04	-0.21	0.07
防犯	0.09	0.11	0.12	0.04	0.03	0.13	0.33	0.14	0.12	0.13	0.19	0.10	0.24	-0.13
交通安全	0.10	0.07	-0.02	0.03	0.01	0.18	0.34	0.15	0.20	0.37	0.47	0.14	0.21	-0.08
防災・減災	0.11	0.19	-0.03	0.25	0.04	0.06	0.20	0.14	0.01	0.20	0.31	0.07	0.12	-0.06
消防・救急	0.29	0.33	0.24	0.32	0.21	0.33	0.40	0.33	0.15	0.63	0.50	0.27	0.14	0.30
消費者保護	0.07	0.06	0.04	0.10	0.00	0.16	0.17	0.03	-0.25	0.12	0.29	0.05	0.07	-0.04
健康づくり	0.15	0.19	-0.05	0.18	0.22	0.12	0.37	0.11	0.17	0.32	0.13	0.23	0.10	0.13
医療体制	-0.38	-0.40	-0.53	-0.40	-0.21	-0.31	-0.12	-0.35	-0.36	-0.07	-0.31	-0.22	-0.26	-0.37
地域福祉	-0.02	0.05	-0.16	0.03	0.13	-0.05	0.13	0.00	-0.11	-0.05	-0.19	-0.01	0.02	0.02
高齢者福祉	-0.11	-0.01	-0.16	0.05	0.04	0.00	0.02	0.05	-0.19	0.12	-0.18	-0.06	0.05	-0.04
障がい者福祉	-0.07	0.00	-0.15	0.00	0.01	0.02	0.06	0.12	0.04	0.32	0.19	-0.07	0.02	0.09
結婚・出産・子育て	-0.19	-0.02	-0.23	-0.08	0.00	-0.03	-0.04	-0.08	-0.18	-0.19	-0.13	-0.13	-0.45	-0.26
社会保障制度	-0.21	-0.06	-0.27	-0.20	-0.06	-0.08	0.03	-0.10	-0.40	-0.24	-0.44	-0.14	-0.17	-0.17
生涯学習	0.02	0.07	-0.04	0.07	0.09	0.08	0.18	0.13	0.09	0.15	-0.06	0.01	0.15	-0.02
学校教育	0.05	0.09	0.06	0.15	0.15	0.07	0.25	0.24	0.12	0.12	-0.06	-0.03	-0.10	-0.12
生涯スポーツ	-0.01	0.04	-0.10	-0.04	0.09	-0.07	0.22	0.19	-0.07	0.07	0.00	-0.16	-0.02	0.02
芸術・文化	-0.10	-0.10	-0.15	-0.18	-0.04	-0.15	0.01	0.13	-0.10	-0.07	-0.06	-0.01	-0.02	0.04
文化財	0.04	0.07	-0.07	0.04	0.03	0.02	0.06	0.14	0.07	0.03	-0.06	0.12	-0.02	0.07
都市間・国際交流	-0.04	0.01	-0.12	-0.01	0.10	-0.02	0.05	0.18	-0.12	-0.08	0.06	-0.09	-0.02	0.19

※各属性において最も高い値を濃色、2番目に高い値を淡色で表示。

表 3-4 施策の満足度（加重平均値、居住地区別）②

	安中	原市	磯部	東横野	岩野谷	板鼻	秋間	後閑	松井田	臼井	坂本	西横野	九十九	細野
回答者数 (N)	395	363	169	127	73	132	119	65	107	42	19	168	43	58
農業	-0.11	-0.09	-0.18	-0.17	-0.24	-0.06	-0.07	-0.30	-0.25	-0.25	-0.24	-0.22	-0.33	-0.35
林業・鳥獣被害対策	-0.11	-0.16	-0.27	-0.30	-0.38	-0.10	-0.19	-0.51	-0.38	-1.00	-0.76	-0.31	-0.52	-0.55
商業	-0.28	-0.24	-0.39	-0.20	-0.03	-0.25	-0.20	-0.13	-0.47	-0.53	-0.24	-0.22	-0.43	-0.37
工業	-0.11	-0.06	-0.10	-0.03	0.02	-0.12	-0.09	-0.10	-0.30	-0.24	-0.06	-0.04	-0.34	-0.12
起業・新産業	-0.22	-0.19	-0.23	-0.22	-0.21	-0.23	-0.09	-0.08	-0.37	-0.38	-0.29	-0.21	-0.21	-0.28
観光	-0.27	-0.17	-0.36	-0.23	-0.12	-0.29	-0.14	-0.37	-0.35	-0.25	-0.12	-0.15	-0.27	-0.21
雇用・労働環境	-0.32	-0.28	-0.33	-0.26	-0.19	-0.34	-0.22	-0.11	-0.58	-0.41	-0.38	-0.29	-0.45	-0.32
市民参加	-0.06	0.03	0.01	-0.11	0.09	-0.02	0.08	-0.13	-0.06	0.00	-0.31	0.00	-0.12	-0.02
人権教育	0.01	0.01	0.00	0.10	0.03	-0.03	0.14	0.08	-0.03	0.05	0.00	-0.01	0.05	0.11
男女共同参画	0.02	-0.01	0.00	0.01	-0.03	-0.05	0.00	0.05	-0.12	0.02	0.00	0.00	0.00	0.07
情報発信	-0.05	0.09	-0.09	0.05	0.16	-0.06	0.13	0.16	-0.02	0.10	0.00	-0.03	0.05	0.05
行政情報電子化	-0.23	-0.14	-0.23	-0.14	-0.10	-0.25	-0.09	-0.06	-0.27	-0.20	-0.19	-0.19	-0.19	-0.20
窓口利便性	-0.09	0.06	0.01	0.07	-0.07	0.07	0.15	0.15	-0.13	-0.05	-0.06	0.05	0.12	-0.04
行政効率化・財政	-0.30	-0.18	-0.27	-0.28	-0.20	-0.26	0.00	-0.03	-0.46	-0.39	-0.06	-0.16	-0.18	-0.34
平均値	-0.04	0.01	-0.12	-0.05	-0.01	-0.03	0.11	-0.01	-0.09	-0.04	-0.03	-0.04	-0.09	-0.09

※各属性において最も高い値を濃色、2番目に高い値を淡色で表示。

## 重要度・満足度について

### 【全体】

各項目の重要度と満足度の加重平均値をプロット図で示し、重要度および満足度の全項目平均値を基準として、全項目の中での相対的な位置について4つの象限で見ると、概ね以下のブロックに分類できます。

#### ① 安定・拡充ブロック

重要度・満足度ともに高く、施策の方向性と成果が市民の需要と合致していると考えられる分野です。現状の安定的な維持とともに、さらなる拡充が求められています。

この分野の特徴的な項目として「水道水」があげられます。「水道水」は、重要度・満足度がともに突出して高くなっています。また、「汚水処理」「ごみ・リサイクル」「消防・救急」の3項目も重要度・満足度がともに高くなっています。

#### ② 早期見直しブロック

重要度が高い一方、満足度が低く、施策の緊急性が最も高いと考えられる分野です。低い満足度の要因の分析とそれに基づく施策の早急な見直しが求められています。

す。

この分野の特徴的な項目として「医療体制」があげられます。「医療体制」は、重要度が特に高い一方で満足度が低くなっており、特に緊急性が高い施策と考えられます。また、「公共交通」は、重要度は突出して高いわけではありませんが、満足度が特に低くなっており、緊急性が高いものの、必要性や方向性の周知や事業展開の見直しが必要であることがうかがえます。

### ③ 現状維持ブロック

重要度が低い一方、満足度が高く、施策の成果が浸透してきており、現状の水準の維持が求められていると考えられる分野です。一方、新たな視点での施策推進や拡充を進める必要がある場合には、その必要性が認識されにくい分野であると考えられ、その必要性の周知や、認識の共有を図ることが必要と考えられます。

この分野では特徴的な項目は見られず、満足度がいずれも中程度となっていますが、その中で「都市間・国際交流」「市民参加」は、重要度が低くなっています。また、「情報発信」「文化財」「生涯学習」「生涯スポーツ」「人権教育」「市民参加」など、これまで生活の必需項目とは別の視点でとらえられることが多い施策が多く見られます。

### ④ 長期見直しブロック

重要度・満足度ともに低く、市民に施策の必要性や具体的な方向性があまり認識されていないと考えられる分野です。施策の必要性と市としての方向性、位置づけについて、市民への説明や情報提供に努めることが必要と考えられます。

この分野では特徴的な項目は見られませんが、「農業」「林業・鳥獣被害対策」「商業」「工業」「起業・新産業」「観光」など、産業政策に関わるほとんどの施策が見られます。



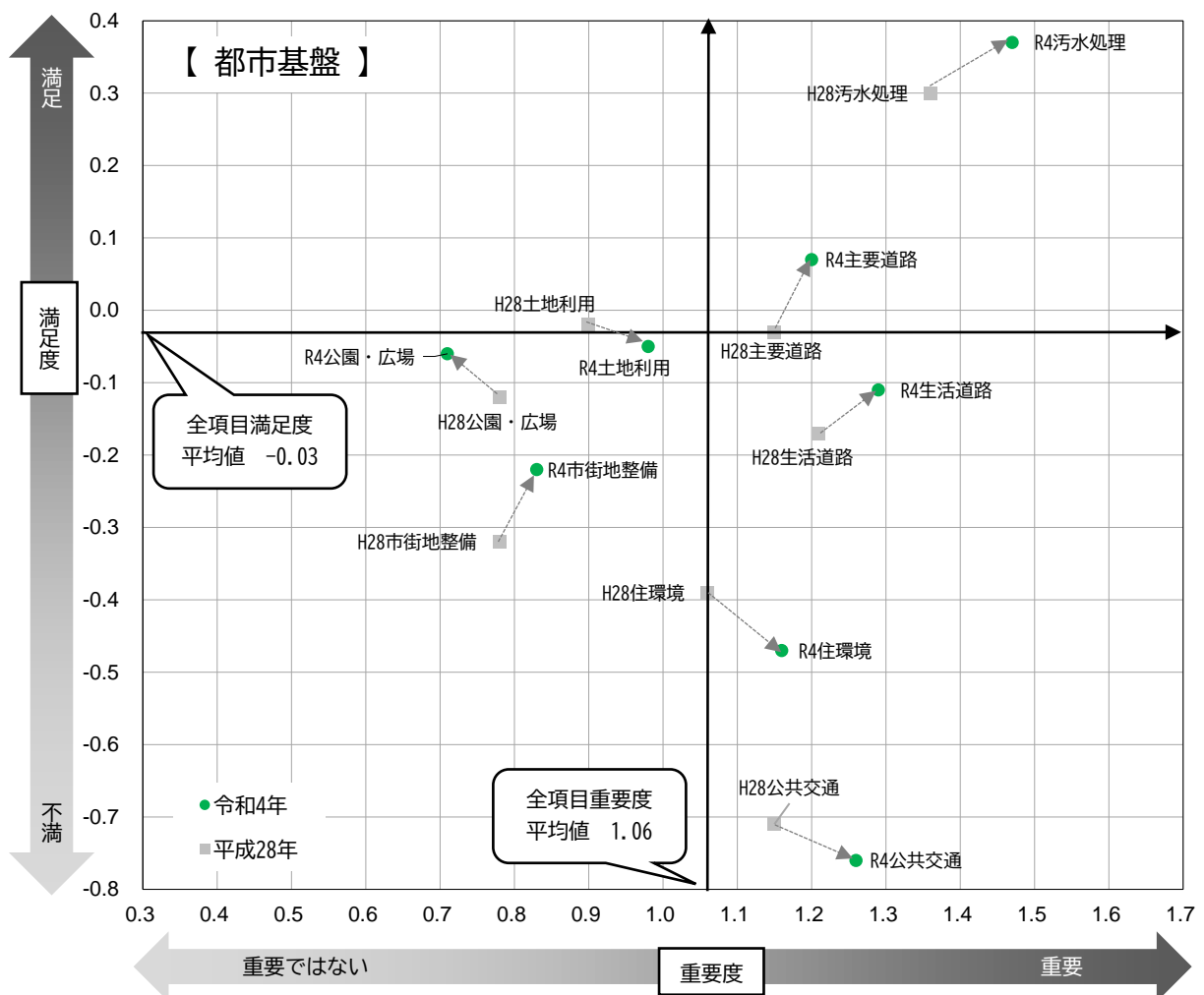


全 45 項目について、6 つの政策分野ごとに前回調査との比較を含めて詳しく見ていきます。

【都市基盤】

多くの項目が、重要度・満足度ともに平均値に近い値となっている中で、「水道水」、「汚水処理」は重要度、満足度ともに高い値となっています。一方で「公共交通」は満足度が特に低い値となっています。

前回調査と比較すると、「公園・広場」を除き、いずれも重要度が上昇しています。「住環境」「公共交通」は、重要度が大きく上昇する一方、満足度が低下しており、緊急性が高まっている項目と考えられます。特に、「公共交通」は満足度が全項目の中でも突出して低い状況からさらに低下しており、抜本的かつ早急な見直しが必要と考えられます。「市街地整備」は、重要度・満足度ともに上昇していますが、数値は比較的低く、必要性の周知や中・長期的視点による見直しが必要と考えられます。



※重要度、満足度ともに突出して高い「水道水」（重要度 1.63 ポイント、満足度 1.02 ポイント）を省略して図示  
 図 3-6 施策の重要度・満足度の推移（加重平均値、都市基盤）

表 3-5 施策の重要度・満足度の推移（加重平均値、都市基盤）

	R4年 重要度	R4年 満足度	H28年 重要度	H28年 満足度	R4-H28年 重要度推移	R4-H28年 満足度推移
土地利用	0.98	-0.05	0.90	-0.02	0.08	-0.03
主要道路	1.20	0.07	1.15	-0.03	0.05	0.10
生活道路	1.29	-0.11	1.21	-0.17	0.08	0.06
公共交通	1.26	-0.76	1.15	-0.71	0.11	-0.05
市街地整備	0.83	-0.22	0.78	-0.32	0.05	0.10
住環境	1.16	-0.47	1.06	-0.39	0.10	-0.08
水道水	1.63	1.02	1.54	0.98	0.09	0.04
汚水処理	1.47	0.37	1.36	0.30	0.11	0.07
公園・広場	0.71	-0.06	0.78	-0.12	-0.07	0.06

※全 45 項目のうち上位 10 項目の値を濃色、下位 10 項目の値を淡色で表示。

【環境・安全】

全45項目の中で重要度・満足度ともに上位の項目が多く見られます。また、ほとんどの項目が重要度・満足度とも平均値に近い値となっている中で、「ごみ・リサイクル」「消防・救急」は重要度・満足度とも高い値となっています。

前回調査と比較すると、ほとんどの項目の重要度が上昇している中で、「ごみ・リサイクル」「環境対策」は特に大きく上昇しています。一方で、満足度はほぼ同値にとどまっています。全体的には現状を維持しつつも、重要度が急速に高まっている環境分野の施策はさらなる拡充の検討が必要と考えられます。

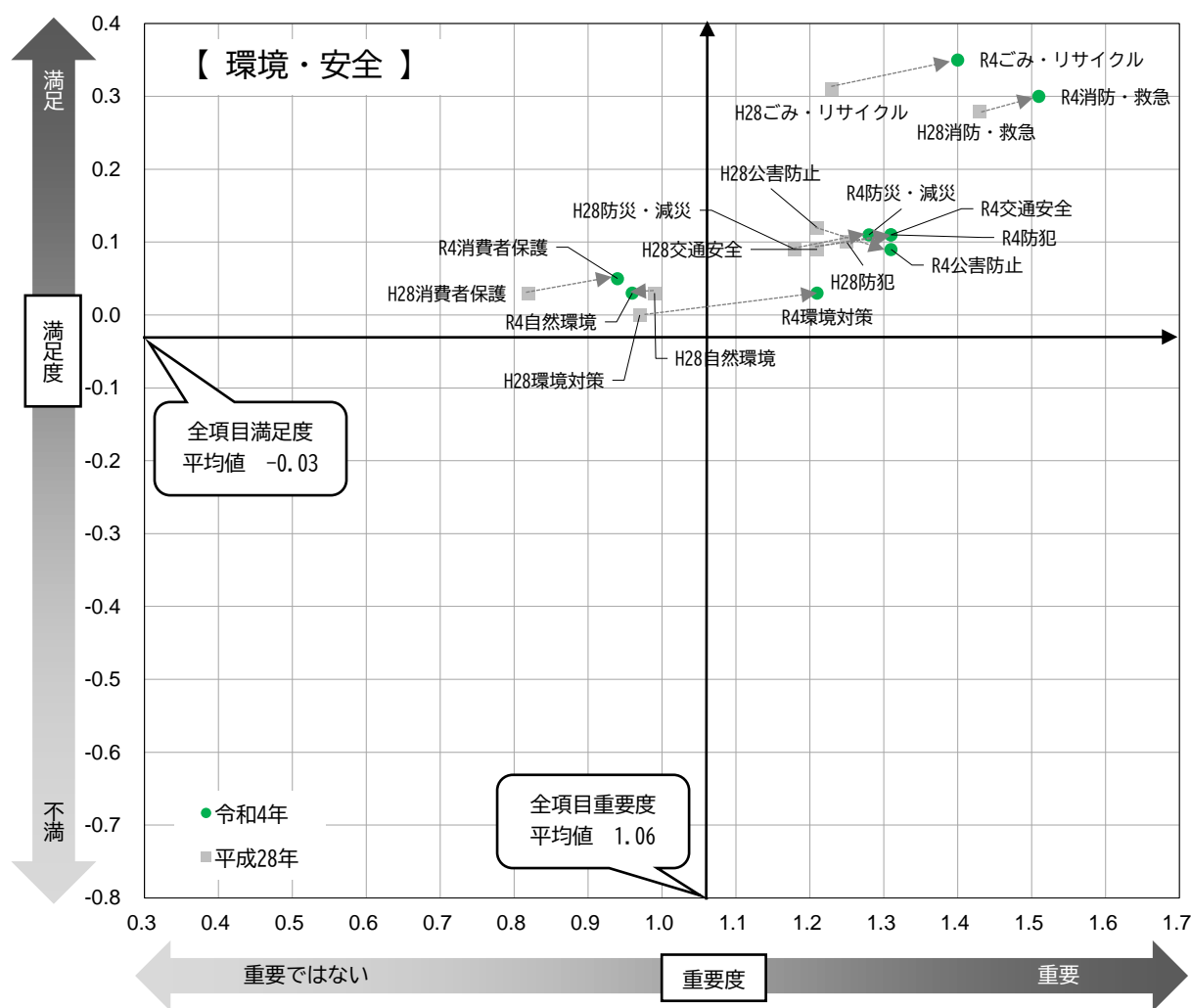


図 3-7 施策の重要度・満足度の推移（加重平均値、環境・安全）

表 3-6 施策の重要度・満足度の推移（加重平均値、環境・安全）

	R4年 重要度	R4年 満足度	H28年 重要度	H28年 満足度	R4-H28年 重要度推移	R4-H28年 満足度推移
自然環境	0.96	0.03	0.99	0.03	-0.03	0.00
公害防止	1.31	0.09	1.21	0.12	0.10	-0.03
ごみ・リサイクル	1.40	0.35	1.23	0.31	0.17	0.04
環境対策	1.21	0.03	0.97	0.00	0.24	0.03
防犯	1.31	0.11	1.25	0.10	0.06	0.01
交通安全	1.31	0.11	1.21	0.09	0.10	0.02
防災・減災	1.28	0.11	1.18	0.09	0.10	0.02
消防・救急	1.51	0.30	1.43	0.28	0.08	0.02
消費者保護	0.94	0.05	0.82	0.03	0.12	0.02

※全 45 項目のうち上位 10 項目の値を濃色、下位 10 項目の値を淡色で表示

【健康・福祉・子育て】

ほとんどの項目が、重要度・満足度ともに平均値に近い値となっている中で、「医療体制」は重要度が高い一方、満足度が低い値となっています。

前回調査と比較すると、「結婚・出産・子育て」は重要度が上昇する一方、満足度が低下しており、緊急性が高まっている項目と考えられます。「医療体制」は、重要度・満足度ともに上昇していますが、満足度は依然として低い値となっており、早急な見直しが必要と考えられます。

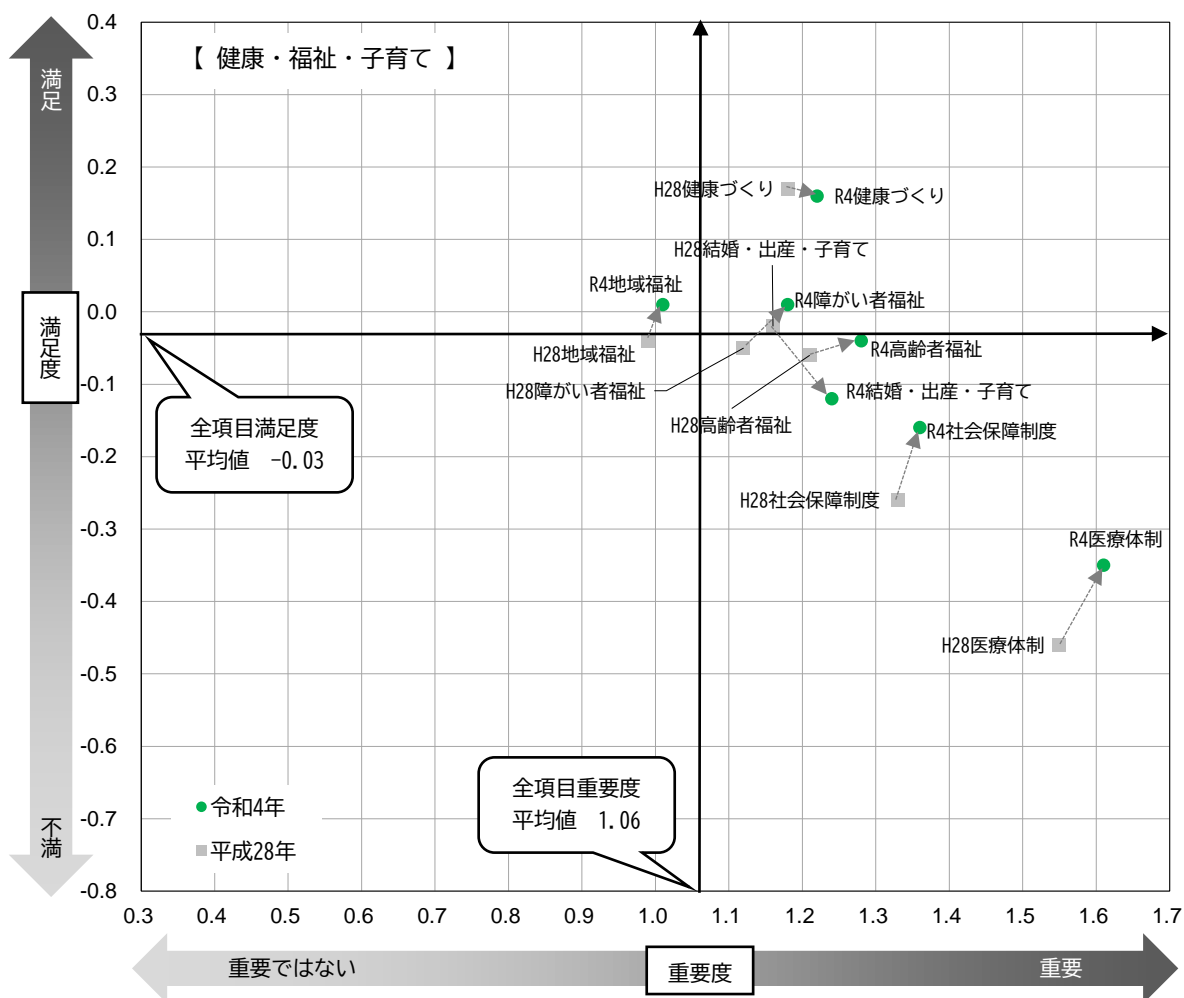


図 3-8 施策の重要度・満足度の推移（加重平均値、健康・福祉・子育て）

表 3-7 施策の重要度・満足度の推移（加重平均値、健康・福祉・子育て）

	R4年 重要度	R4年 満足度	H28年 重要度	H28年 満足度	R4-H28年 重要度推移	R4-H28年 満足度推移
健康づくり	1.22	0.16	1.18	0.17	0.04	-0.01
医療体制	1.61	-0.35	1.55	-0.46	0.06	0.11
地域福祉	1.01	0.01	0.99	-0.04	0.02	0.05
高齢者福祉	1.28	-0.04	1.21	-0.06	0.07	0.02
障がい者福祉	1.18	0.01	1.12	-0.05	0.06	0.06
結婚・出産・子育て	1.24	-0.12	1.16	-0.02	0.08	-0.10
社会保障制度	1.36	-0.16	1.33	-0.26	0.03	0.10

※全 45 項目のうち上位 10 項目の値を濃色、下位 10 項目の値を淡色で表示

【教育・文化・交流】

「学校教育」以外は、全45項目の中で重要度が下位の項目となっています。また、ほとんどの項目は重要度が低く、満足度が平均値に近い値となっています。その中で、「学校教育」は重要度が高い値となっています。

前回調査と比較すると、特に大きな変動が見られる項目はありませんが、ほとんどの項目が重要度が上昇しています。その中で「生涯学習」「学校教育」「生涯スポーツ」は重要度が比較的大きく上昇しています。これらは現状を維持しつつ、さらなる拡充の検討や必要性の周知が必要な項目と考えられます。

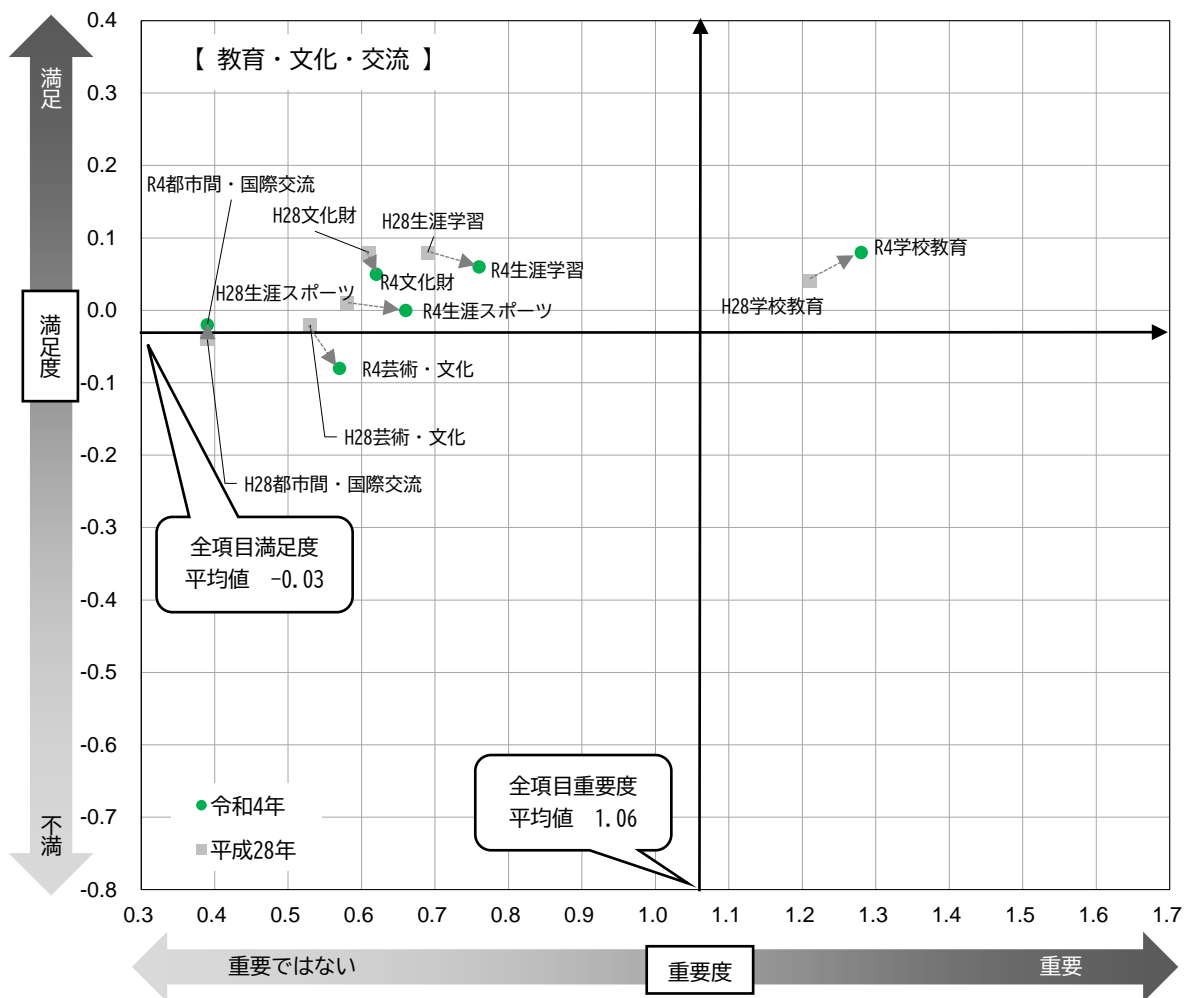


図 3-9 施策の重要度・満足度の推移（加重平均値、教育・文化・交流）



表 3-8 施策の重要度・満足度の推移（加重平均値、教育・文化・交流）

重要度・満足度 加重平均値の推移	R4年	R4年	H28年	H28年	R4-H28年	R4-H28年
	重要度	満足度	重要度	満足度	重要度推移	満足度推移
生涯学習	0.76	0.06	0.69	0.08	0.07	-0.02
学校教育	1.28	0.08	1.21	0.04	0.07	0.04
生涯スポーツ	0.66	0.00	0.58	0.01	0.08	-0.01
芸術・文化	0.57	-0.08	0.53	-0.02	0.04	-0.06
文化財	0.62	0.05	0.61	0.08	0.01	-0.03
都市間・国際交流	0.39	-0.02	0.39	-0.04	0.00	0.02

※全 45 項目のうち上位 10 項目の値を濃色、下位 10 項目の値を淡色で表示

【産業・雇用】

全 45 項目の中で満足度が下位の項目が多く見られます。また、ほとんどの項目が重要度・満足度ともに平均値を若干下回る値となっています。その中で、「雇用・労働環境」は満足度が低い一方、重要度が高い値となっています。

前回調査と比較すると、「農林業」から2つの項目に分けた「農業」「林業・鳥獣被害対策」は、重要度が大きく上昇していることから、緊急性が高まっている項目と考えられます。「商業」「工業」「企業・新産業」は、満足度がほぼ同値にとどまる一方で、重要度が大きく上昇していることから、今後の見直しが必要な項目と考えられます。「雇用・労働環境」も重要度・満足度ともに上昇していますが、緊急性が依然高い項目と考えられます。「観光」は重要度・満足度ともに大きな変化がありません。

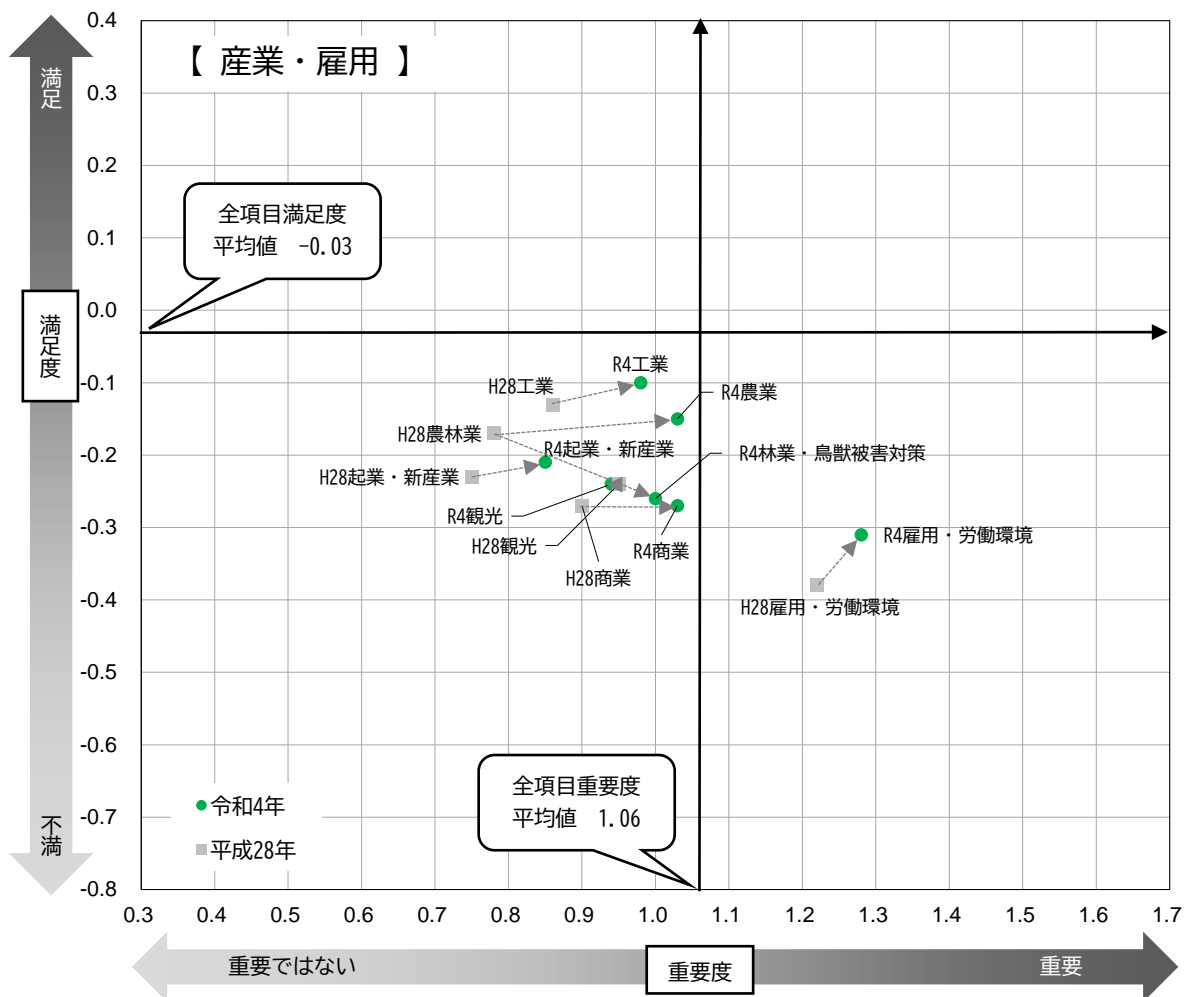


図 3-10 施策の重要度・満足度の推移（加重平均値、産業・雇用）

表 3-9 施策の重要度・満足度の推移（加重平均値、産業・雇用）

	R4年 重要度	R4年 満足度	H28年 重要度	H28年 満足度	R4-H28年 重要度推移	R4-H28年 満足度推移
農業	1.03	-0.15	0.78	-0.17	0.25	0.02
林業・鳥獣被害対策	1.00	-0.26	0.78	-0.17	0.22	-0.09
商業	1.03	-0.27	0.90	-0.27	0.13	0.00
工業	0.98	-0.10	0.86	-0.13	0.12	0.03
起業・新産業	0.85	-0.21	0.75	-0.23	0.10	0.02
観光	0.94	-0.24	0.95	-0.24	-0.01	0.00
雇用・労働環境	1.28	-0.31	1.22	-0.38	0.06	0.07

※全 45 項目のうち上位 10 項目の値を濃色、下位 10 項目の値を淡色で表示

【行財政・市民総働】

全45項目の中で重要度が下位の項目が多く見られます。また、多くの項目は重要度が平均値を下回る値となっています。その中で、「窓口利便性」は重要度・満足度ともに平均値と同程度、「行政効率化・財政」は重要度が高い一方、満足度が低い値となっています。

前回調査と比較すると、「男女共同参画」「窓口利便性」は、重要度が大きく上昇している一方で、満足度はほぼ同値にとどまっていることから、拡充の検討が必要な項目と考えられます。「情報発信」「行政情報電子化」は重要度が上昇している一方で、満足度が低下していることから、緊急性が高まっている項目と考えられます。「行政効率化・財政」は重要度が高いことから、緊急性が依然高い項目と考えられます。「市民参加」は重要度・満足度ともに低下しており、必要性の周知や今後の見直しが必要な項目と考えられます。

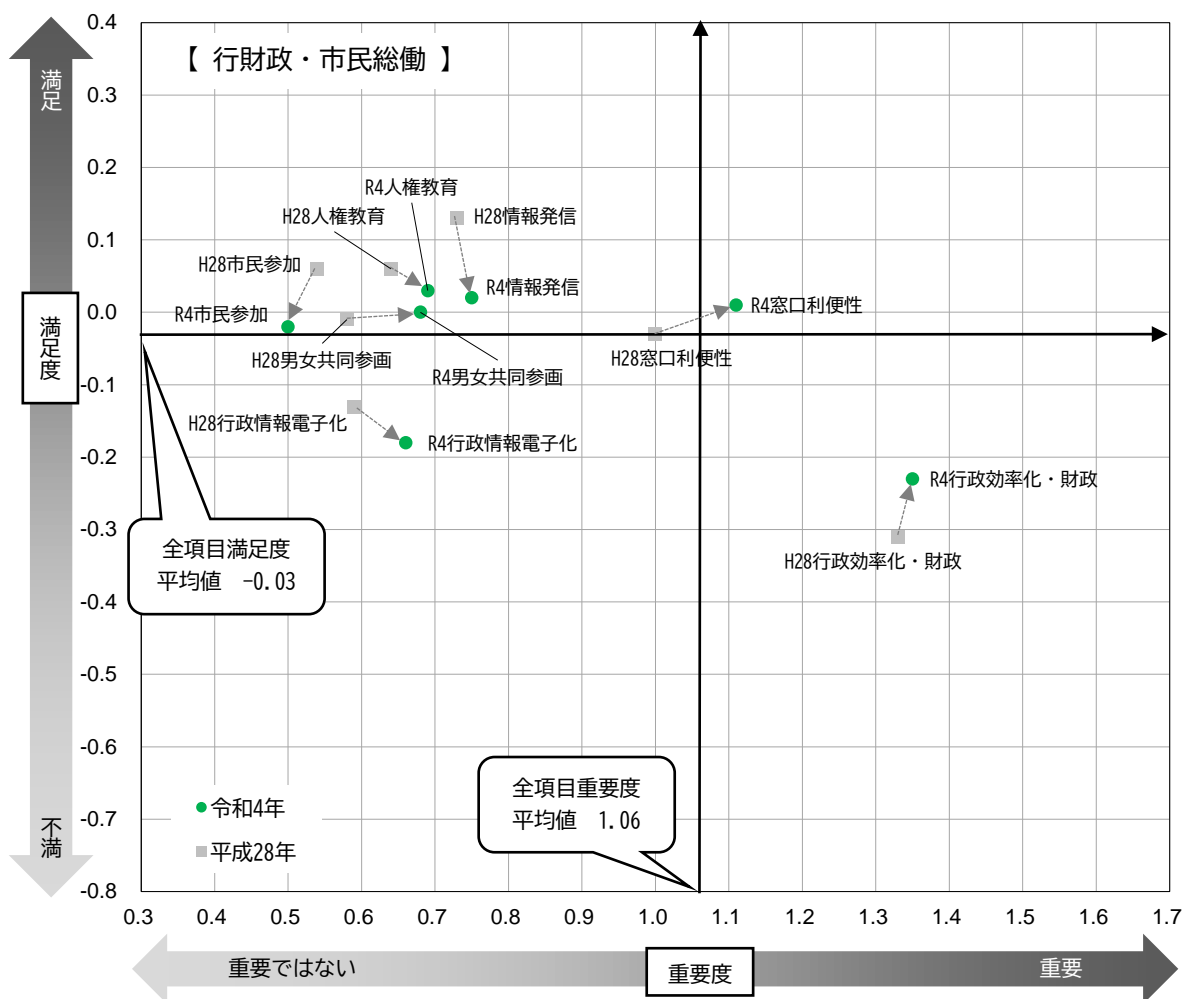


図 3-11 施策の重要度・満足度の推移（加重平均値、行財政・市民総働）

表 3-10 施策の重要度・満足度の推移（加重平均値、行財政・市民総働）

	R4年 重要度	R4年 満足度	H28年 重要度	H28年 満足度	R4-H28年 重要度推移	R4-H28年 満足度推移
市民参加	0.50	-0.02	0.54	0.06	-0.04	-0.08
人権教育	0.69	0.03	0.64	0.06	0.05	-0.03
男女共同参画	0.68	0.00	0.58	-0.01	0.10	0.01
情報発信	0.75	0.02	0.73	0.13	0.02	-0.11
行政情報電子化	0.66	-0.18	0.59	-0.13	0.07	-0.05
窓口利便性	1.11	0.01	1.00	-0.03	0.11	0.04
行政効率化・財政	1.35	-0.23	1.33	-0.31	0.02	0.08

※全 45 項目のうち上位 10 項目の値を濃色、下位 10 項目の値を淡色で表示

#### 問4 人口減少社会に対応したまちづくりのために

今後、人口減少や少子化、高齢化が進行する中での安中市のまちづくりについて、特にどのようなことが大切だと思いますか（3つまで選択）

- 「地域の医療・介護環境」が6割以上、次いで「公共施設・道路・公共交通適正化」が約5割
- 新規項目の「産業の振興や雇用の場の確保」は約4割

「地域の医療・介護環境の維持と充実」（66.4%）が6割以上で最も高く、次いで「公共施設や道路・公共交通機関の立地や規模の適正化」（51.2%）が約5割、次いで、「空き家の実態把握と利活用の促進」（45.8%）が4割以上となっています。

新規項目の「産業の振興や雇用の場の確保」（40.8%）も約4割となっています。

アンケート様式変更点	本調査（令和4年）	前回調査（平成28年）
産業の振興や雇用の場の確保（新規項目）		-

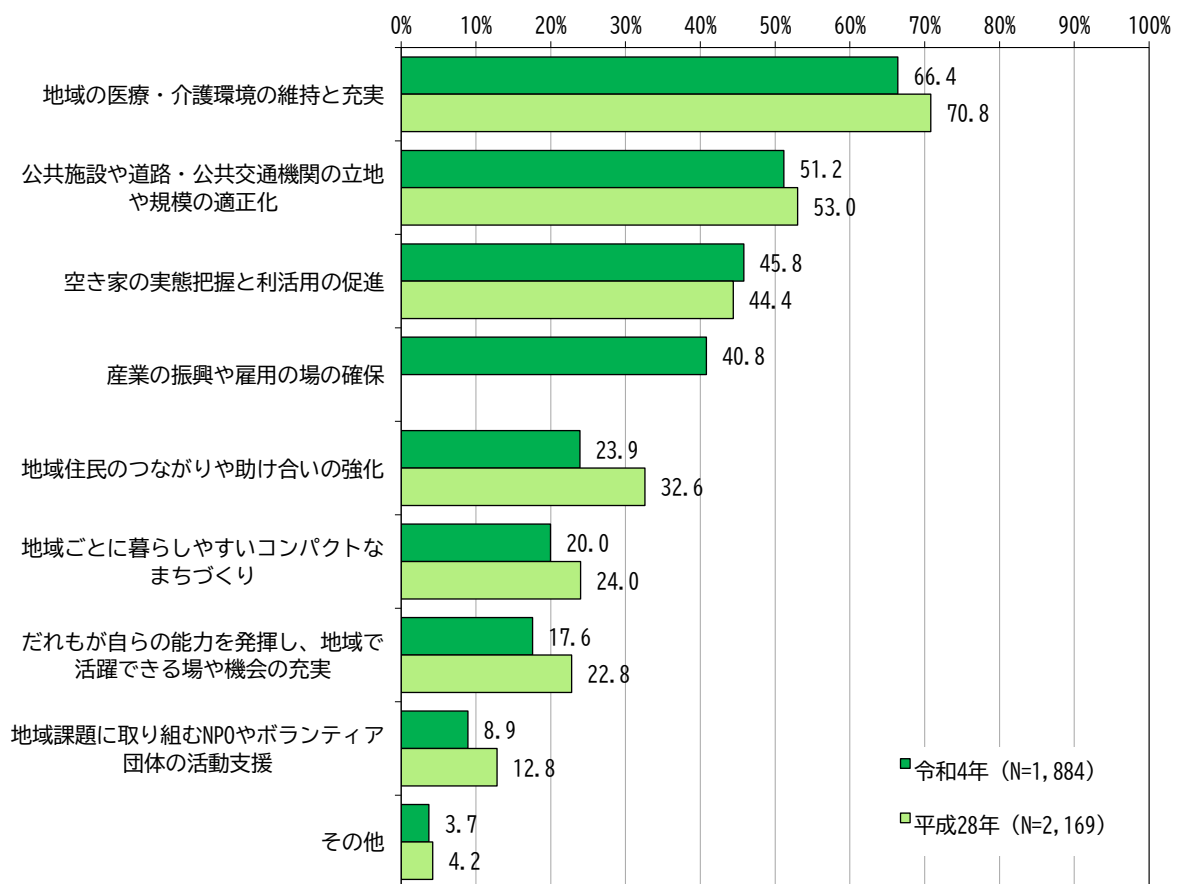


図4-1 人口減少社会に対応したまちづくりに大切だと思うこと（前回比較）

## 属性別

- 「地域の医療・介護環境」「公共施設・道路・公共交通適正化」の2項目はほとんどの属性で上位
- 後閑、臼井、九十九は「空き家の実態把握・利活用促進」も高い

多くの属性で「地域の医療・介護環境の維持と充実」「公共施設や道路・公共交通機関の立地や規模の適正化」が上位2項目となっています。

項目ごとの属性傾向を見ると、性別では大きな違いは見られませんが「産業の振興や雇用の場の確保」は男性（44.5%）が若干高くなっています。

年代別では「公共施設や道路・公共交通機関の立地や規模の適正化」は70歳以上（43.1%）が低く、「地域住民のつながりや助け合いの強化」は概ね高い年代ほど値が高くなっています。

居住地区別では「公共施設や道路・公共交通機関の立地や規模の適正化」は板鼻（62.1%）、磯部（60.4%）が特に高い一方で、臼井、細野（ともに31.0%）は低い値になっています。「空き家の実態把握と利活用の促進」は後閑（60.0%）、九十九（55.8%）、臼井（54.8%）で特に高くなっています。

表 4-1 人口減少社会に対応したまちづくりに大切だと思うこと（性別・年代別）

(%)	男性	女性	回答しない	16～19歳	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上
回答者数 (N)	853	1,003	24	55	82	135	238	282	372	714
地域の医療・介護環境の維持と充実	64.5	68.5	50.0	50.9	54.9	55.6	59.2	74.1	72.3	67.1
公共施設や道路・公共交通機関の立地や規模の適正化	51.1	51.0	58.3	63.6	57.3	65.2	59.7	56.0	49.5	43.1
空き家の実態把握と利活用の促進	44.7	46.9	45.8	49.1	43.9	39.3	44.1	45.0	48.4	46.6
産業の振興や雇用の場の確保	44.5	37.8	41.7	34.5	36.6	45.2	42.4	44.7	48.1	35.3
地域住民のつながりや助け合いの強化	22.4	25.1	20.8	12.7	17.1	13.3	16.8	16.0	24.5	32.8
地域ごとに暮らしやすいコンパクトなまちづくり	22.2	17.8	29.2	20.0	19.5	29.6	20.2	17.4	17.5	20.6
だれもが自らの能力を発揮し、地域で活躍できる場や機会の充実	15.8	19.1	12.5	21.8	17.1	17.8	18.5	14.9	17.7	17.9
地域課題に取り組む NPO やボランティア団体の活動支援	8.6	9.4	4.2	7.3	9.8	8.1	8.0	10.3	6.7	10.1
その他	4.3	3.0	12.5	1.8	11.0	5.9	3.8	5.0	2.7	2.7

※各属性において最も高い値を濃色、2番目に高い値を淡色で表示。

表 4-2 人口減少社会に対応したまちづくりに大切だと思うこと（居住地区別）

(%)	安中	原市	磯部	東横野	岩野谷	板鼻	秋間	後閑	松井田	臼井	坂本	西横野	九十九	細野
回答者数 (N)	395	363	169	127	73	132	119	65	107	42	19	168	43	58
地域の医療・介護環境の維持と充実	67.8	64.2	65.1	65.4	72.6	62.1	71.4	72.3	67.3	71.4	57.9	66.7	62.8	62.1
公共施設や道路・公共交通機関の立地や規模の適正化	57.2	49.3	60.4	46.5	46.6	62.1	56.3	36.9	39.3	31.0	52.6	52.4	41.9	31.0
空き家の実態把握と利活用の促進	43.5	46.8	47.3	44.1	46.6	41.7	41.2	60.0	41.1	54.8	42.1	51.2	55.8	37.9
産業の振興や雇用の場の確保	41.5	45.5	38.5	44.1	35.6	33.3	33.6	33.8	43.9	42.9	31.6	40.5	39.5	51.7
地域住民のつながりや助け合いの強化	20.5	22.0	20.1	26.8	26.0	22.0	30.3	26.2	22.4	33.3	21.1	28.6	39.5	22.4
地域ごとに暮らしやすいコンパクトなまちづくり	20.0	17.9	18.9	19.7	17.8	21.2	19.3	18.5	27.1	19.0	36.8	18.5	23.3	24.1
だれもが自らの能力を発揮し、地域で活躍できる場や機会の充実	16.2	18.7	14.8	18.9	27.4	16.7	16.8	10.8	22.4	26.2	21.1	13.7	14.0	22.4
地域課題に取り組む NPO やボランティア団体の活動支援	6.8	8.5	8.3	6.3	15.1	10.6	14.3	12.3	14.0	7.1	15.8	3.6	9.3	12.1
その他	4.3	3.3	4.1	2.4	2.7	6.1	2.5	4.6	4.7	7.1	5.3	2.4	-	3.4

※各属性において最も高い値を濃色、2番目に高い値を淡色で表示。



問5 移住・定住を促進するために

安中市に移住・定住する人を増やすために、特にどのようなことが大切だと思いますか（3つまで選択）

- 「子育て環境・子どもの教育環境」が5割以上、次いで「医療体制」が4割以上
- 新規項目「産業の振興や雇用の場の確保」は3割以上

「子育て環境・子どもの教育環境の充実」(55.7%)が5割以上、「医療体制の充実」(45.9%)が4割以上、「市内移住希望者への就業・新規就農の支援の充実」(38.8%)が約4割となっています。

新規項目の「産業の振興や雇用の場の確保」(33.7%)も3割以上となっています。

アンケート様式変更点	本調査（令和4年）	前回調査（平成28年）
	産業の振興や雇用の場の確保（新規項目）	-
	移住・定住につながる安中市での暮らしの情報発信	移住・定住につながる安中市での暮らしのPRの推進

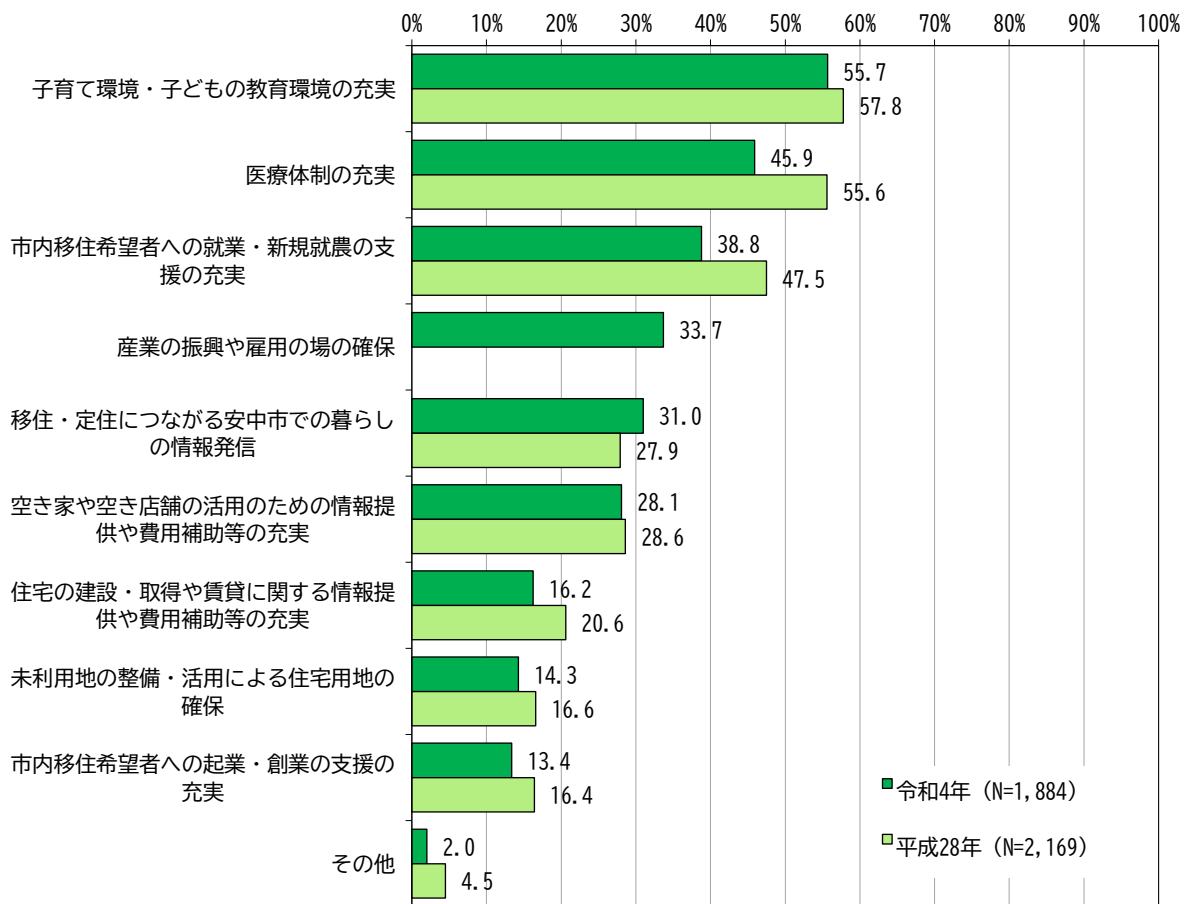


図5-1 移住・定住を促進するために大切だと思うこと（前回比較）

## 属性別

- 「子育て環境・子どもの教育環境」「医療体制」の2項目は多くの属性で上位
- 「住宅の情報提供や費用補助等の充実」が30歳代以下の年代で高い
- 坂本、岩野谷、臼井、九十九、細野は「移住希望者への就業・就農支援」も高い

ほとんどの属性で「子育て環境・子どもの教育環境の充実」「医療体制の充実」が上位2項目となっています。

項目ごとの属性傾向を見ると、性別、年代別では大きな違いは見られませんが、「子育て環境・子どもの教育環境の充実」は20歳代（73.2%）、30歳代（74.1%）が7割以上となっています。また、「住宅の建設・取得や賃貸に関する情報提供や費用補助等の充実」は、30歳代までの若い年代で比較的高くなっています。

居住地区別では「市内移住希望者への就業・新規就農の支援の充実」で違いが見られ、坂本（57.9%）では最も高く、岩野谷、松井田、臼井、九十九、細野では2番目に高い値でいずれも4割以上となっている一方で、東横野（34.6%）板鼻（33.3%）では比較的低くなっています。また、全体傾向では高い値を示さない項目のうち「住宅の建設・取得や賃貸に関する情報提供や費用補助等の充実」は板鼻（25.0%）、「未利用地の整備・活用による住宅用地の確保」は坂本（31.6%）が比較的高くなっています。

表5-1 移住・定住を促進するために大切だと思うこと（性別・年代別）

(%)	男性	女性	回答しない	16～19歳	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上
回答者数 (N)	853	1,003	24	55	82	135	238	282	372	714
子育て環境・子どもの教育環境の充実	54.0	57.2	50.0	65.5	73.2	74.1	63.0	63.5	57.0	43.3
医療体制の充実	45.6	46.0	62.5	45.5	39.0	31.9	47.5	57.1	47.6	43.7
市内移住希望者への就業・新規就農の支援の充実	39.2	38.5	45.8	32.7	31.7	36.3	36.1	37.2	40.3	41.5
産業の振興や雇用の場の確保	35.8	32.2	25.0	18.2	25.6	24.4	34.5	35.5	36.0	35.6
移住・定住につながる安中市での暮らしの情報発信	31.5	30.8	16.7	32.7	29.3	25.2	24.8	25.5	35.5	34.3
空き家や空き店舗の活用のための情報提供や費用補助等の充実	25.6	30.2	33.3	27.3	23.2	26.7	24.8	28.7	28.5	29.6
住宅の建設・取得や賃貸に関する情報提供や費用補助等の充実	17.4	15.5	8.3	27.3	25.6	27.4	18.9	11.3	15.1	13.9
未利用地の整備・活用による住宅用地の確保	16.4	12.7	8.3	9.1	13.4	14.1	12.6	11.7	12.9	16.8
市内移住希望者への起業・創業の支援の充実	15.7	11.5	12.5	10.9	12.2	15.6	14.7	6.0	12.9	16.1
その他	2.1	1.9	4.2	-	3.7	5.2	1.3	2.5	3.2	0.8

表5-2 移住・定住を促進するために大切だと思うこと（居住地区別）

(%)	安中	原市	磯部	東横野	岩野谷	板鼻	秋間	後閑	松井田	白井	坂本	西横野	九十九	細野
回答者数 (N)	395	363	169	127	73	132	119	65	107	42	19	168	43	58
子育て環境・子どもの教育環境の充実	61.3	56.2	57.4	52.8	54.8	60.6	47.9	47.7	50.5	54.8	21.1	61.9	48.8	41.4
医療体制の充実	47.8	49.9	44.4	44.1	41.1	50.8	47.1	40.0	40.2	42.9	42.1	42.3	30.2	51.7
市内移住希望者への就業・新規就農の支援の充実	38.0	37.2	37.9	34.6	49.3	33.3	38.7	36.9	41.1	50.0	57.9	37.5	46.5	48.3
産業の振興や雇用の場の確保	34.9	34.2	34.9	33.9	32.9	32.6	28.6	33.8	39.3	21.4	31.6	31.5	34.9	39.7
移住・定住につながる安中市での暮らしの情報発信	28.9	32.0	27.2	34.6	35.6	27.3	28.6	40.0	32.7	31.0	26.3	33.3	41.9	24.1
空き家や空き店舗の活用のための情報提供や費用補助等の充実	27.3	27.8	26.0	22.8	24.7	21.2	25.2	36.9	27.1	42.9	36.8	35.7	34.9	29.3
住宅の建設・取得や賃貸に関する情報提供や費用補助等の充実	14.2	17.9	18.3	15.0	13.7	25.0	15.1	18.5	17.8	4.8	15.8	10.1	20.9	19.0
未利用地の整備・活用による住宅用地の確保	12.7	14.9	14.8	17.3	19.2	9.8	16.8	23.1	9.3	14.3	31.6	11.3	16.3	13.8
市内移住希望者への起業・創業の支援の充実	12.7	10.7	11.8	17.3	9.6	12.9	21.0	13.8	12.1	16.7	15.8	17.3	11.6	10.3
その他	2.0	1.7	3.0	3.1	-	1.5	3.4	1.5	4.7	-	5.3	0.6	-	1.7

※各属性において最も高い値を濃色、2番目に高い値を淡色で表示。

### 問6 結婚・出産・子育てがしやすいまちにするために

結婚・出産・子育てがしやすいまちにするために、特にどのようなことが大切だと思いますか（3つまで選択）

- 「経済的支援」が4割以上、「仕事と子育てが両立しやすい労働環境」が約4割次いで「保育環境」、「母子保健・小児医療」が約3割
- 新規項目「産前産後支援」は1割以上

「子育てへの経済的支援の充実」（43.0%）が4割以上、「育児休業・短時間勤務など仕事と子育てが両立しやすい労働環境の整備」（39.3%）が約4割で特に高く、次いで「保育所や学童保育などの保育環境の充実」（29.6%）「母子保健対策や小児医療体制の充実」（29.1%）が約3割で同程度となっています。

前回調査と比較すると、各項目で大きな変化はありません。新規項目の「産前産後支援の充実」（13.9%）は1割以上となっています。

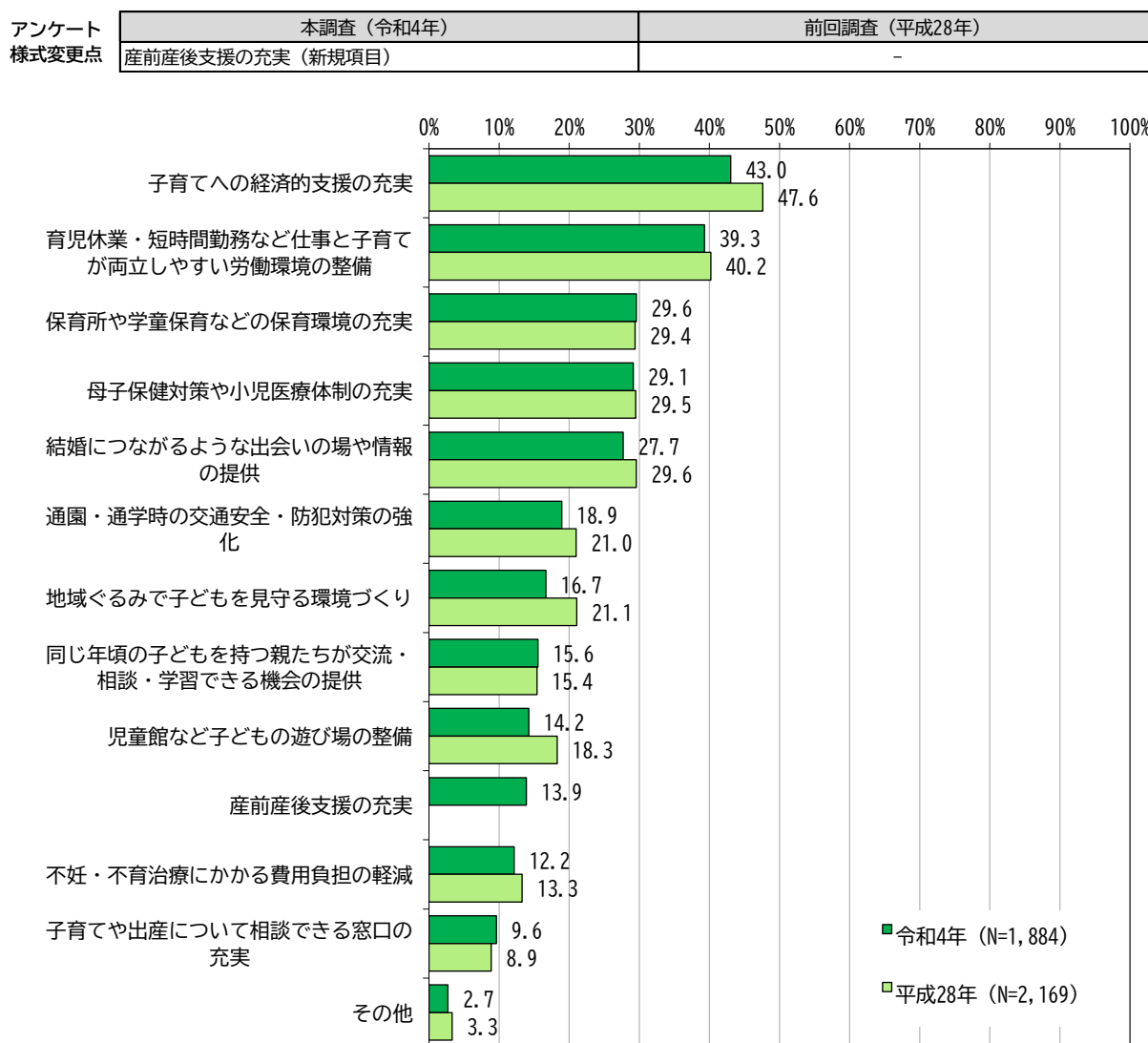


図6-1 結婚・出産・子育てがしやすいまちにするために大切だと思うこと（前回比較）

属性別

- 「経済的支援」はほとんどの属性で最も高い
- 年代別では、「遊び場の整備」「産前産後支援」「不妊・不育治療」が40歳代以下の若い年代で高く、「出会いの場」「地域ぐるみの見守り」は高齢の年代で高い

ほとんどの属性で「子育てへの経済的支援の充実」が最も高くなっています。

項目ごとの属性傾向を見ると、性別では「子育てへの経済的支援の充実」は男性(49.1%)、「育児休業・短時間勤務など仕事と子育てが両立しやすい労働環境の整備」は女性(41.1%)が若干高くなっています。

年代別では大きな違いがあります。「児童館など子どもの遊び場の整備」「産前産後支援の充実」「不妊・不育治療にかかる費用負担の軽減」は40歳代以下の若い年代で値が高くなっています。一方、「結婚につながるような出会いの場や情報の提供」「地域ぐるみで子どもを見守る環境づくり」は概ね高い年代ほど値が高くなっています。

職業別では「子育てへの経済的支援の充実」は非常勤、家事専従以外では最も高く、非常勤、家事専従は「育児休業・短時間勤務など仕事と子育てが両立しやすい労働環境の整備」(それぞれ42.9%、38.7%)が最も高くなっています。

表 6-1 結婚・出産・子育てがしやすいまちにするために大切だと思うこと（性別・年代別）

(%)	男性	女性	回答しない	16~19歳	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上
回答者数 (N)	853	1,003	24	55	82	135	238	282	372	714
子育てへの経済的支援の充実	49.1	38.0	41.7	50.9	51.2	51.1	50.8	44.0	39.5	38.9
育児休業・短時間勤務など仕事と子育てが両立しやすい労働環境の整備	37.3	41.1	37.5	40.0	31.7	38.5	34.0	41.5	47.6	37.1
保育所や学童保育などの保育環境の充実	31.4	28.3	20.8	27.3	26.8	34.1	26.9	36.9	31.5	26.5
母子保健対策や小児医療体制の充実	31.1	27.6	29.2	30.9	19.5	30.4	26.9	35.8	33.9	25.6
結婚につながるような出会いの場や情報の提供	29.3	26.6	16.7	16.4	25.6	14.8	20.6	19.5	31.5	34.9
通園・通学時の交通安全・防犯対策の強化	19.3	18.7	16.7	14.5	20.7	17.8	23.1	16.3	16.7	20.2
地域ぐるみで子どもを見守る環境づくり	15.4	17.7	16.7	7.3	8.5	6.7	13.9	13.1	19.9	20.9
同じ年頃の子どもを持つ親たちが交流・相談・学習できる機会の提供	14.1	16.8	12.5	16.4	15.9	14.1	10.1	13.1	14.0	19.5
児童館など子どもの遊び場の整備	12.4	15.9	12.5	18.2	25.6	25.9	18.5	12.4	10.8	11.5
産前産後支援の充実	14.0	13.6	25.0	23.6	30.5	23.0	18.9	12.8	12.6	9.1
不妊・不育治療にかかる費用負担の軽減	9.8	13.9	25.0	18.2	23.2	20.0	18.5	9.6	10.8	8.5
子育てや出産について相談できる窓口の充実	8.4	10.8	4.2	3.6	4.9	7.4	8.4	11.0	9.4	10.9
その他	2.8	2.6	4.2	0.0	1.2	4.4	4.6	4.3	2.7	1.5

表 6-2 結婚・出産・子育てがしやすいまちにするために大切だと思うこと（居住地区別）

(%)	安中	原市	磯部	東横野	岩野谷	板鼻	秋間	後閑	松井田	白井	坂本	西横野	九十九	細野
回答者数 (N)	395	363	169	127	73	132	119	65	107	42	19	168	43	58
子育てへの経済的支援の充実	44.8	40.8	38.5	36.2	37.0	47.7	46.2	50.8	43.9	52.4	42.1	42.3	37.2	53.4
育児休業・短時間勤務など仕事と子育てが両立しやすい労働環境の整備	38.0	40.2	39.1	35.4	45.2	37.1	39.5	38.5	33.6	40.5	26.3	39.3	53.5	55.2
保育所や学童保育などの保育環境の充実	28.6	30.6	33.1	26.0	30.1	34.8	23.5	30.8	34.6	23.8	21.1	29.2	23.3	31.0
母子保健対策や小児医療体制の充実	30.4	31.4	27.8	19.7	27.4	25.8	37.0	33.8	26.2	31.0	26.3	29.2	30.2	24.1
結婚につながるような出会いの場や情報の提供	23.0	24.2	28.4	38.6	31.5	24.2	22.7	33.8	27.1	35.7	31.6	33.9	34.9	34.5
通園・通学時の交通安全・防犯対策の強化	21.0	18.7	20.7	16.5	15.1	17.4	22.7	16.9	16.8	21.4	15.8	20.2	18.6	8.6
地域ぐるみで子どもを見守る環境づくり	22.0	16.0	11.2	13.4	23.3	15.2	13.4	13.8	16.8	21.4	26.3	14.3	18.6	12.1
同じ年頃の子どもを持つ親たちが交流・相談・学習できる機会の提供	13.9	17.9	15.4	17.3	17.8	7.6	10.9	13.8	9.3	14.3	26.3	24.4	23.3	13.8
児童館など子どもの遊び場の整備	18.7	14.6	16.6	15.0	6.8	15.9	13.4	7.7	14.0	9.5	21.1	11.3	7.0	3.4
産前産後支援の充実	14.4	16.5	14.8	10.2	13.7	13.6	15.1	6.2	15.0	9.5	15.8	10.7	18.6	13.8
不妊・不育治療にかかる費用負担の軽減	11.4	13.2	12.4	16.5	13.7	11.4	11.8	10.8	10.3	11.9	10.5	11.3	14.0	6.9
子育てや出産について相談できる窓口の充実	7.8	9.4	11.2	15.7	8.2	7.6	8.4	13.8	9.3	9.5	10.5	7.7	14.0	12.1
その他	1.8	2.2	3.6	3.9	1.4	2.3	4.2	1.5	4.7	2.4	10.5	3.0	-	3.4

表 6-3 結婚・出産・子育てがしやすいまちにするために大切だと思うこと（職業別）

(%)	常勤	非常勤	農林水産自営	商工自営	公務員	家事専従	学生	無職
回答者数 (N)	435	273	40	88	69	326	66	533
子育てへの経済的支援の充実	49.9	39.9	57.5	51.1	46.4	35.0	50.0	42.0
育児休業・短時間勤務など仕事と子育てが両立しやすい労働環境の整備	41.1	42.9	35.0	37.5	30.4	38.7	36.4	38.5
保育所や学童保育などの保育環境の充実	34.0	31.1	20.0	28.4	40.6	24.8	24.2	27.6
母子保健対策や小児医療体制の充実	32.0	31.1	27.5	27.3	34.8	26.7	28.8	26.6
結婚につながるような出会いの場や情報の提供	23.4	22.3	35.0	31.8	17.4	29.4	15.2	35.3
通園・通学時の交通安全・防犯対策の強化	17.2	21.6	20.0	18.2	15.9	21.5	12.1	19.1
地域ぐるみで子どもを見守る環境づくり	10.8	15.0	25.0	9.1	21.7	20.6	9.1	21.0
同じ年頃の子どもを持つ親たちが交流・相談・学習できる機会の提供	13.3	14.3	20.0	6.8	13.0	16.6	21.2	17.6
児童館など子どもの遊び場の整備	14.7	14.7	12.5	19.3	15.9	15.3	22.7	11.1
産前産後支援の充実	18.4	11.4	7.5	11.4	14.5	14.4	27.3	10.1
不妊・不育治療にかかる費用負担の軽減	14.3	14.3	5.0	14.8	13.0	12.0	16.7	8.6
子育てや出産について相談できる窓口の充実	7.4	10.6	12.5	12.5	7.2	10.1	6.1	10.1
その他	2.5	2.9	2.5	6.8	5.8	2.5	-	2.3

※各属性において最も高い値を濃色、2番目に高い値を淡色で表示。

### 問7 高齢者が安心して暮らせるまちにするために

高齢者が安心して、いきいきと暮らせるまちにするために、特にどのようなことが大切だと思いますか（3つまで選択）

- 新規項目「移動手段」が約5割、「年金・医療保障制度」が4割以上、「介護サービス」が約4割、新規項目「医療体制」が約3割
- 新規項目「デジタル社会に合わせた支援・配慮」は約2割
- 新規項目を設けたことで、既存のすべての項目が前回より減少

新規項目の「公共交通など移動手段の充実」(51.7%)が5割以上、「年金や医療保険制度の充実」(43.4%)が4割以上、「介護サービス(居宅・施設)の充実」(39.9%)約4割、新規項目の「かかりつけ医など地域の医療体制の充実」(29.0%)が約3割となっています。新規項目の「デジタル社会の進展に合わせた情報技術に不慣れな高齢者への支援・配慮」(19.6%)も約2割となっています。

前回調査と比較すると、新規項目を設定したことにより、既存のすべての項目が大きく減少しています。

アンケート様式変更点	本調査（令和4年）	前回調査（平成28年）
公共交通など移動手段の充実（新規項目）		-
かかりつけ医など地域の医療体制の充実（新規項目）		-
デジタル社会の進展に合わせた情報技術に不慣れな高齢者への支援・配慮（新規項目）		-

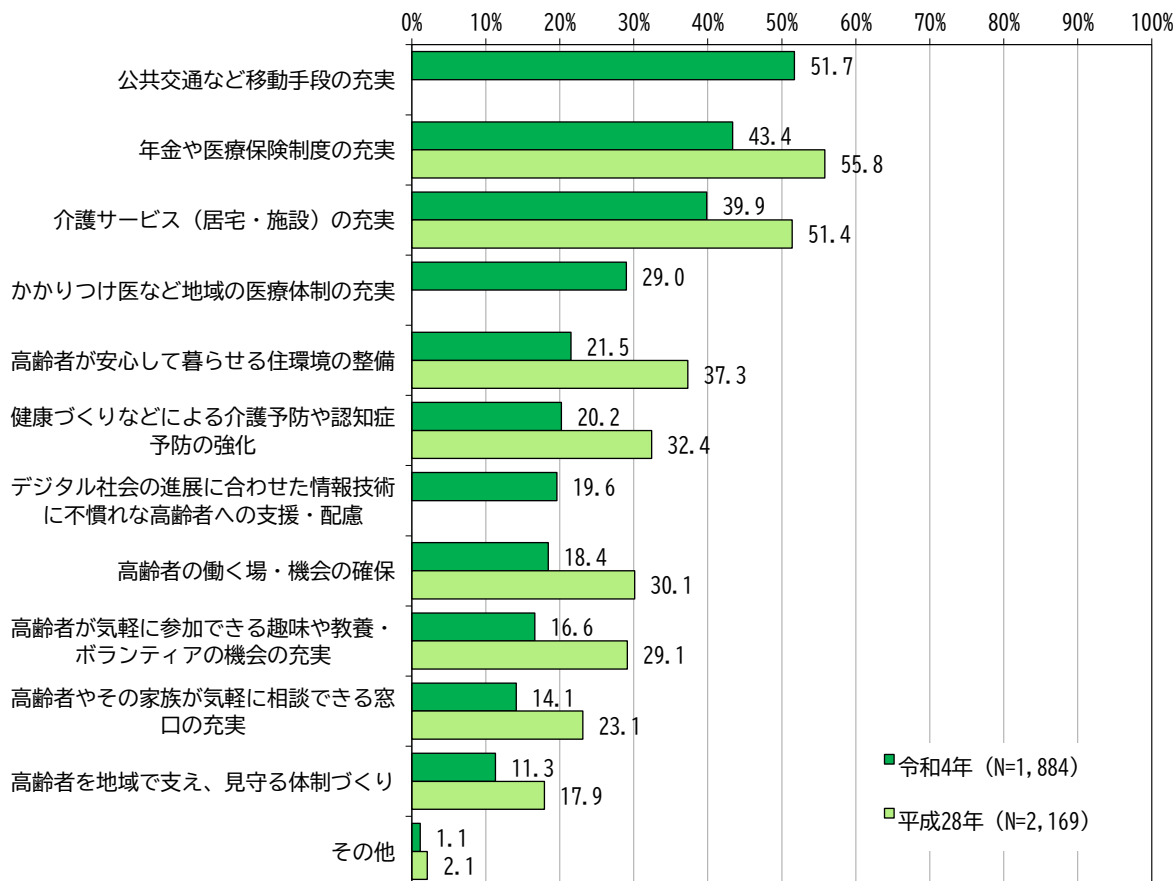


図7-1 高齢者の安心のために大切だと思うこと（前回比較）

## 属性別

- 「移動手段」がほとんどの属性で最も高い
- 「高齢者の働く場・機会」は70歳以上が最も低い

ほとんどの属性で「公共交通など移動手段の充実」が最も高く、次いで「年金や医療保険制度の充実」「介護サービス（居宅・施設）の充実」が上位となっています。

項目ごとの属性傾向を見ると、性別では大きな違いは見られませんが、「デジタル社会の進展に合わせた情報技術に不慣れな高齢者への支援・配慮」「高齢者が気軽に参加できる趣味や教養・ボランティアの機会の充実」は女性（21.9%、19.1%）が若干高くなっています。

年代別、居住地区別でも大きな違いは見られませんが、年代別では「年金や医療保険制度の充実」は概ね高い年代ほど値が高くなっています。



表 7-1 高齢者の安心のために大切だと思うこと（性別・年代別）

(%)	男性	女性	回答しない	16～19歳	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上
回答者数 (N)	853	1,003	24	55	82	135	238	282	372	714
公共交通など移動手段の充実	51.7	52.2	37.5	47.3	56.1	51.9	55.9	59.2	48.1	49.2
年金や医療保険制度の充実	43.6	43.2	45.8	32.7	26.8	38.5	42.4	41.1	50.3	44.4
介護サービス（居宅・施設）の充実	41.7	38.1	45.8	40.0	35.4	44.4	37.8	47.2	43.3	35.6
かかりつけ医など地域の医療体制の充実	30.1	27.5	50.0	27.3	26.8	31.9	29.8	29.4	28.0	28.9
高齢者が安心して暮らせる住環境の整備	22.7	20.1	33.3	23.6	25.6	22.2	19.3	24.1	19.9	21.4
健康づくりなどによる介護予防や認知症予防の強化	21.3	19.5	8.3	21.8	26.8	14.8	15.5	13.8	17.5	26.1
デジタル社会の進展に合わせた情報技術に不慣れな高齢者への支援・配慮	17.0	21.9	16.7	18.2	14.6	11.9	13.9	14.9	24.2	23.2
高齢者の働く場・機会の確保	19.7	17.6	8.3	23.6	23.2	24.4	28.2	22.0	20.4	10.5
高齢者が気軽に参加できる趣味や教養・ボランティアの機会の充実	14.1	19.1	4.2	18.2	19.5	17.8	14.7	11.0	16.7	18.9
高齢者やその家族が気軽に相談できる窓口の充実	12.1	15.7	16.7	12.7	14.6	9.6	17.2	13.8	14.2	13.7
高齢者を地域で支え、見守る体制づくり	12.5	10.5	0.0	10.9	7.3	9.6	10.9	10.6	9.4	13.6
その他	1.1	1.2	0.0	-	2.4	2.2	2.1	0.7	1.6	0.4

※各属性において最も高い値を濃色、2番目に高い値を淡色で表示。

表 7-2 高齢者の安心のために大切だと思うこと（居住地区別）

(%)	安中	原市	磯部	東横野	岩野谷	板鼻	秋間	後閑	松井田	臼井	坂本	西横野	九十九	細野
回答者数 (N)	395	363	169	127	73	132	119	65	107	42	19	168	43	58
公共交通など移動手段の充実	49.4	49.3	55.6	52.8	57.5	48.5	52.1	53.8	41.1	61.9	57.9	57.1	65.1	53.4
年金や医療保険制度の充実	45.8	42.4	38.5	48.8	39.7	42.4	38.7	41.5	49.5	38.1	57.9	36.3	51.2	53.4
介護サービス（居宅・施設）の充実	36.5	40.2	42.0	43.3	45.2	45.5	42.0	40.0	34.6	40.5	42.1	38.1	30.2	43.1
かかりつけ医など地域の医療体制の充実	26.3	25.6	31.4	23.6	37.0	37.9	32.8	33.8	32.7	31.0	31.6	28.0	18.6	29.3
高齢者が安心して暮らせる住環境の整備	23.3	20.1	18.9	26.0	12.3	20.5	26.1	15.4	26.2	31.0	21.1	20.2	18.6	17.2
健康づくりなどによる介護予防や認知症予防の強化	21.8	19.8	17.2	22.0	21.9	14.4	18.5	26.2	22.4	21.4	5.3	20.8	20.9	24.1
デジタル社会の進展に合わせた情報技術に不慣れな高齢者への支援・配慮	20.0	19.8	21.9	21.3	23.3	15.2	19.3	20.0	14.0	21.4	26.3	20.8	16.3	17.2
高齢者の働く場・機会の確保	20.0	19.6	17.8	18.9	16.4	18.9	16.0	16.9	16.8	14.3	15.8	20.2	14.0	13.8
高齢者が気軽に参加できる趣味や教養・ボランティアの機会の充実	17.2	18.7	13.6	15.0	16.4	16.7	16.8	10.8	18.7	19.0	21.1	17.3	16.3	10.3
高齢者やその家族が気軽に相談できる窓口の充実	12.9	16.3	15.4	8.7	15.1	14.4	12.6	16.9	12.1	7.1	-	16.1	20.9	17.2
高齢者を地域で支え、見守る体制づくり	11.6	12.9	12.4	7.9	6.8	8.3	11.8	10.8	11.2	4.8	21.1	13.1	20.9	5.2
その他	0.8	1.9	1.2	0.8	-	0.8	1.7	-	1.9	-	-	0.6	-	3.4

※各属性において最も高い値を濃色、2番目に高い値を淡色で表示。

### 問8 災害に強いまちにするために

災害に強いまちにするために、特にどのようなことが大切だと思いますか（3つまで選択）

- 「ライフライン強化」が4割以上、次いで「災害発生危険箇所整備」「非常用物資備蓄」の2項目が約4割
- 「ライフライン強化」「災害発生危険箇所整備」「非常用物資備蓄」は大きく増加

「上水道、電気、通信などのライフラインの強化」（45.2%）が4割以上で最も高く、次いで「山や河川等の災害発生危険箇所の整備」（39.5%）、「水・食料・燃料などの非常用物資の備蓄や供給体制の強化」（39.1%）の2項目が約4割となっています。

前回調査であった項目「災害発生時における行政の初動体制、危機管理体制の強化」（34.5%）を「災害発生時における行政の初動体制、危機管理体制の強化、公共施設の耐震化」（20.2%）に変更しましたが、14.3ポイント低下しています。また、「上水道、電気、通信などのライフラインの強化」「山や河川等の災害発生危険箇所の整備」「水・食料・燃料などの非常用物資の備蓄や供給体制の強化」は大きく増加しています。

アンケート様式変更点	本調査（令和4年）	前回調査（平成28年）
	上水道、電気、通信などのライフラインの強化	上水道や電気などのライフラインの強化
	水・食料・燃料などの非常用物資の備蓄や供給体制の強化	水・食料などの非常用物資の備蓄
	災害発生時における行政の初動体制、危機管理体制の強化、公共施設の耐震化	災害発生時における行政の初動体制、危機管理体制の強化

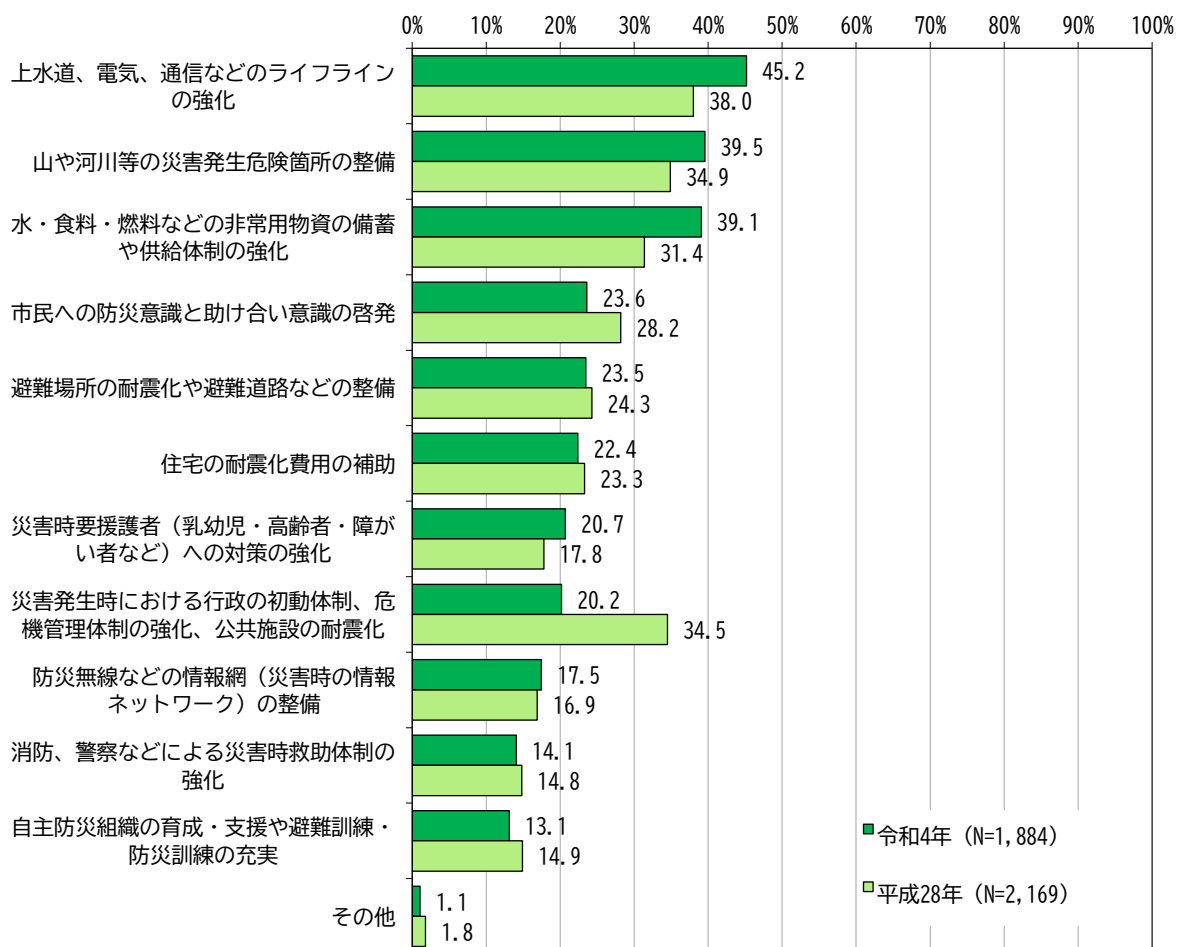


図8-1 災害に強いまちにするために大切だと思うこと（前回比較）

## 属性別

- いずれの属性も上位項目は同様、しかし項目の順位は異なる

ほとんどの属性で全体の上位項目が上位となっています。

項目ごとの属性傾向を見ると、性別では大きな違いは見られませんが、「水・食料・燃料などの非常用物資の備蓄や供給体制の強化」は女性（41.8%）が若干高くなっています。

年代別、居住地区別でも大きな違いは見られませんが、年代別では「水・食料・燃料などの非常用物資の備蓄や供給体制の強化」「避難場所の耐震化や避難道路などの整備」「住宅の耐震化費用の補助」は概ね若い年代ほど値が高くなっています。居住地区別では「災害発生時における行政の初動体制、危機管理体制の強化、公共施設の耐震化」「自主防災組織の育成・支援や避難訓練・防災訓練の充実」は九十九（34.9%、27.9%）、「災害時要援護者（乳幼児・高齢者・障がい者など）への対策の強化」は坂本（36.8%）が比較的高くなっています。

表8-1 災害に強いまちにするために大切だと思うこと（性別・年代別）

(%)	男性	女性	回答し ない	16～ 19歳	20歳 代	30歳 代	40歳 代	50歳 代	60歳 代	70歳 以上
回答者数 (N)	853	1,003	24	55	82	135	238	282	372	714
上水道、電気、通信などのライフラインの強化	44.3	45.9	45.8	30.9	40.2	49.6	48.7	51.8	49.5	40.2
山や河川等の災害発生危険箇所の整備	40.1	39.1	37.5	40.0	31.7	43.7	43.7	39.4	40.6	37.5
水・食料・燃料などの非常用物資の備蓄や供給体制の強化	36.0	41.8	37.5	52.7	50.0	45.2	41.2	36.5	39.0	36.1
市民への防災意識と助け合い意識の啓発	23.2	24.2	12.5	21.8	13.4	16.3	16.4	23.4	22.3	29.3
避難場所の耐震化や避難道路などの整備	23.3	23.6	25.0	34.5	31.7	31.1	29.8	22.3	21.5	19.3
住宅の耐震化費用の補助	22.3	22.3	33.3	25.5	32.9	28.1	28.2	17.4	20.2	21.0
災害時要援護者（乳幼児・高齢者・障がい者など）への対策の強化	19.5	21.2	41.7	20.0	17.1	21.5	12.2	21.3	19.6	23.9
災害発生時における行政の初動体制、危機管理体制の強化、公共施設の耐震化	20.4	20.4	4.2	14.5	22.0	15.6	19.7	21.6	24.5	18.8
防災無線などの情報網（災害時の情報ネットワーク）の整備	17.5	17.6	12.5	16.4	15.9	15.6	16.0	14.2	20.4	18.3
消防、警察などによる災害時救助体制の強化	15.4	12.9	16.7	10.9	13.4	11.1	10.5	13.5	17.7	14.6
自主防災組織の育成・支援や避難訓練・防災訓練の充実	15.6	11.2	0.0	12.7	8.5	8.1	13.4	12.4	10.2	16.2
その他	1.2	0.9	4.2	-	1.2	0.7	0.4	1.8	1.9	0.7

※各属性において最も高い値を濃色、2番目に高い値を淡色で表示。

表8-2 災害に強いまちにするために大切だと思うこと（居住地区別）

(%)	安中	原市	磯部	東横野	岩野谷	板鼻	秋間	後閑	松井田	臼井	坂本	西横野	九十九	細野
回答者数 (N)	395	363	169	127	73	132	119	65	107	42	19	168	43	58
上水道、電気、通信などのライフラインの強化	45.6	47.7	50.9	37.8	43.8	40.9	47.1	35.4	44.9	57.1	21.1	45.2	41.9	48.3
山や河川等の災害発生危険箇所の整備	40.8	35.5	33.1	37.0	39.7	47.0	51.3	49.2	29.9	47.6	21.1	35.7	41.9	53.4
水・食料・燃料などの非常用物資の備蓄や供給体制の強化	41.8	37.7	44.4	40.2	38.4	39.4	39.5	32.3	37.4	23.8	42.1	39.3	30.2	36.2
市民への防災意識と助け合い意識の啓発	21.0	26.4	21.9	29.1	30.1	22.7	17.6	26.2	22.4	23.8	21.1	24.4	30.2	15.5
避難場所の耐震化や避難道路などの整備	25.8	24.0	20.7	19.7	30.1	20.5	26.1	20.0	20.6	26.2	36.8	25.6	14.0	17.2
住宅の耐震化費用の補助	25.6	23.7	21.3	28.3	16.4	28.0	14.3	13.8	23.4	16.7	31.6	20.8	23.3	8.6
災害時要援護者（乳幼児・高齢者・障がい者など）への対策の強化	24.6	19.0	17.8	22.8	13.7	16.7	21.0	20.0	26.2	16.7	36.8	19.0	16.3	20.7
災害発生時における行政の初動体制、危機管理体制の強化、公共施設の耐震化	15.7	20.1	22.5	22.8	21.9	20.5	21.0	27.7	19.6	26.2	10.5	19.0	34.9	19.0
防災無線などの情報網（災害時の情報ネットワーク）の整備	15.7	19.8	20.7	18.9	13.7	14.4	16.0	6.2	20.6	16.7	26.3	20.2	7.0	19.0
消防、警察などによる災害時救助体制の強化	14.9	12.9	11.2	13.4	16.4	10.6	10.1	24.6	9.3	14.3	31.6	13.7	23.3	24.1
自主防災組織の育成・支援や避難訓練・防災訓練の充実	10.1	13.2	13.6	11.0	17.8	9.8	13.4	12.3	14.0	19.0	21.1	14.3	27.9	15.5
その他	1.3	0.6	-	-	1.4	3.0	0.8	1.5	2.8	-	-	1.2	-	1.7

※各属性において最も高い値を濃色、2番目に高い値を淡色で表示。

問9 公共交通などの移動手段のあり方について ※新規の設問

公共交通などの移動手段をより便利で利用しやすいものにするために、特にどのようなことが大切だと思いますか（3つまで選択）

- 「送迎サービス」が4割以上、「利用者負担の軽減」「乗合タクシーの区域拡大」が3割以上
- 「公共交通は要らない」が1割未満

「病院や福祉施設、商業施設などによる送迎サービスの拡充・導入」（42.9%）が4割以上が特に高く、次いで「運賃・料金など利用者負担の軽減」（37.3%）「乗合タクシーの利用可能区域の拡大」（33.3%）が3割以上、「バスや電車の運行時間帯の拡大や運行便の増加」（30.7%）が約3割となっています。

「車や自転車など他の移動手段があるので公共交通は要らない」（2.9%）は1割未満の低い値になっています。

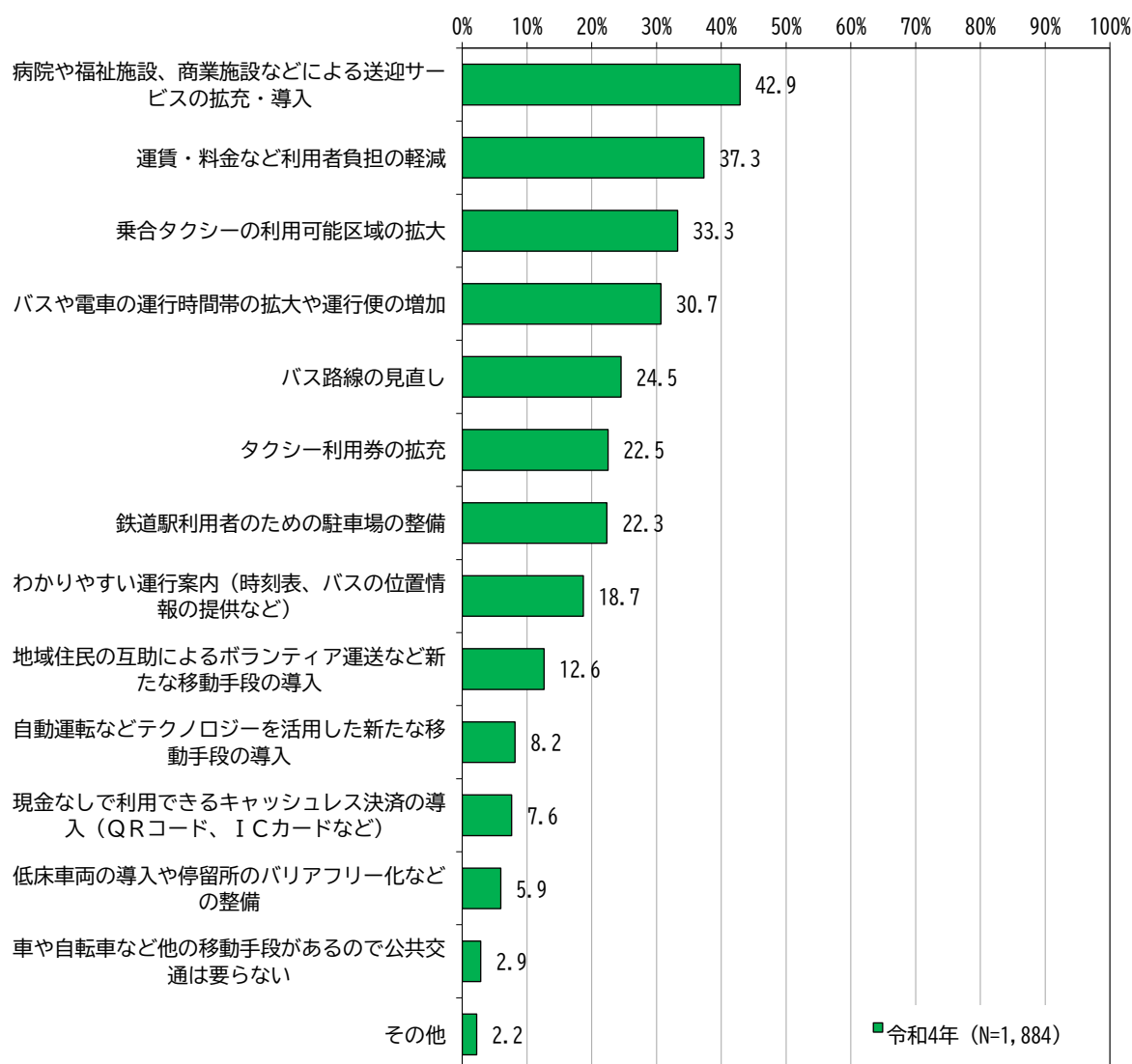


図9-1 公共交通などの移動手段を利用しやすくするために大切だと思うこと

## 属性別

- 「送迎サービス」「利用者負担の軽減」は多くの属性で上位
- 年代別では、「バスや電車の運行時間帯の拡大」「キャッシュレス決済」が若い年代で高く、「送迎サービス」「乗合タクシーの区域拡大」「タクシー利用券」は高齢の年代で高い
- 地域別では、旧安中市の地区と旧松井田町の地区で違いがある

多くの属性で「送迎サービス」「利用者負担の軽減」が上位になっています。

項目ごとの属性傾向を見ると、性別では「運賃・料金など利用者負担の軽減」「自動運転などテクノロジーを活用した新たな移動手段の導入」は男性（40.0%、10.8%）、「病院や福祉施設、商業施設などによる送迎サービスの拡充・導入」は女性（44.6%）が若干高くなっています。

年代別では大きな違いがあります。「バスや電車の運行時間帯の拡大や運行便の増加」「現金なしで利用できるキャッシュレス決済の導入（QRコード、ICカードなど）」は若い年代で高くなっています。一方で、「病院や福祉施設、商業施設などによる送迎サービスの拡充・導入」「乗合タクシーの利用可能区域の拡大」「タクシー利用券の拡充」は概ね高い年代ほど値が高くなっています。また、「鉄道駅利用者のための駐車場の整備」は20歳代（35.4%）が特に高い値になっています。

居住地区別でも違いが見られ、「乗合タクシーの利用可能区域の拡大」「バス路線の見直し」「地域住民の互助によるボランティア運送など新たな移動手段の導入」が臼井、坂本、西横野、九十九で比較的高くなっています。また、「鉄道駅利用者のための駐車場の整備」は安中から後閑までの旧安中市の地区で高くなっています。

表 9-1 公共交通などの移動手段を利用しやすくするために大切だと思うこと（性別・年代別）

(%)	男性	女性	回答し ない	16～ 19歳	20歳 代	30歳 代	40歳 代	50歳 代	60歳 代	70歳 以上
回答者数 (N)	853	1,003	24	55	82	135	238	282	372	714
病院や福祉施設、商業施設などによる送迎サービスの拡充・導入	40.7	44.6	54.2	20.0	29.3	28.9	34.0	45.7	42.7	50.6
運賃・料金など利用者負担の軽減	40.0	35.2	37.5	38.2	32.9	34.8	40.3	36.9	39.5	36.3
乗合タクシーの利用可能区域の拡大	33.1	33.5	25.0	9.1	17.1	19.3	23.9	30.9	37.9	41.2
バスや電車の運行時間帯の拡大や運行便の増加	29.9	31.4	33.3	69.1	51.2	43.0	39.9	36.5	23.7	21.4
バス路線の見直し	25.2	23.7	33.3	25.5	19.5	20.7	17.6	28.0	24.2	26.8
タクシー利用券の拡充	20.5	24.1	20.8	7.3	14.6	17.8	16.4	17.7	24.5	28.4
鉄道駅利用者のための駐車場の整備	21.2	23.3	25.0	21.8	35.4	28.9	26.5	21.6	25.8	16.8
わかりやすい運行案内（時刻表、バスの位置情報の提供など）	18.6	19.0	8.3	25.5	19.5	22.2	22.7	19.9	19.6	15.0
地域住民の互助によるボランティア運送など新たな移動手段の導入	14.8	11.0	8.3	5.5	4.9	8.9	7.1	9.9	15.6	16.2
自動運転などテクノロジーを活用した新たな移動手段の導入	10.8	6.1	4.2	14.5	7.3	10.4	9.7	10.3	8.1	6.2
現金なしで利用できるキャッシュレス決済の導入（QRコード、ICカードなど）	8.2	7.2	4.2	20.0	19.5	16.3	18.9	3.5	3.2	3.9
低床車両の導入や停留所のバリアフリー化などの整備	4.3	7.4	4.2	5.5	9.8	11.1	4.2	4.3	5.9	5.9
車や自転車など他の移動手段があるので公共交通は要らない	3.4	2.2	8.3	1.8	3.7	6.7	5.5	1.4	2.2	2.2
その他	2.1	2.4	0.0	3.6	2.4	3.7	2.5	2.8	3.0	1.1

※各属性において最も高い値を濃色、2番目に高い値を淡色で表示。

表 9-2 公共交通などの移動手段を利用しやすくするために大切だと思うこと（居住地区別）

	安中	原市	磯部	東横野	岩野谷	板鼻	秋間	後閑	松井田	臼井	坂本	西横野	九十九	細野
(%)														
回答者数 (N)	395	363	169	127	73	132	119	65	107	42	19	168	43	58
病院や福祉施設、商業施設などによる送迎サービスの拡充・導入	38.7	41.0	45.6	42.5	31.5	31.8	49.6	60.0	48.6	47.6	63.2	46.4	44.2	50.0
運賃・料金など利用者負担の軽減	41.5	35.0	32.0	39.4	31.5	35.6	36.1	41.5	39.3	40.5	26.3	34.5	41.9	44.8
乗合タクシーの利用可能区域の拡大	26.3	31.4	27.8	33.9	43.8	26.5	38.7	38.5	34.6	42.9	57.9	42.3	44.2	41.4
バスや電車の運行時間帯の拡大や運行便の増加	34.2	35.8	36.1	22.8	26.0	35.6	26.9	24.6	30.8	26.2	21.1	25.0	16.3	20.7
バス路線の見直し	20.8	23.1	24.9	22.0	20.5	22.7	20.2	13.8	27.1	33.3	47.4	31.0	51.2	36.2
タクシー利用券の拡充	19.2	25.1	23.1	21.3	24.7	23.5	15.1	18.5	23.4	31.0	26.3	24.4	23.3	29.3
鉄道駅利用者のための駐車場の整備	27.6	25.1	27.8	27.6	28.8	27.3	21.0	26.2	10.3	7.1	-	11.9	4.7	6.9
わかりやすい運行案内（時刻表、バスの位置情報の提供など）	28.4	17.1	16.6	25.2	20.5	15.9	14.3	10.8	10.3	7.1	5.3	15.5	20.9	12.1
地域住民の互助によるボランティア運送など新たな移動手段の導入	9.9	9.9	7.7	15.0	16.4	9.1	16.0	18.5	16.8	23.8	26.3	17.3	18.6	10.3
自動運転などテクノロジーを活用した新たな移動手段の導入	8.1	7.7	12.4	7.9	5.5	8.3	10.1	6.2	7.5	14.3	10.5	7.1	4.7	3.4
現金なしで利用できるキャッシュレス決済の導入（QRコード、ICカードなど）	8.6	10.7	7.1	5.5	5.5	6.8	10.9	7.7	9.3	4.8	-	3.6	4.7	1.7
低床車両の導入や停留所のバリアフリー化などの整備	6.1	5.5	8.3	1.6	8.2	6.8	6.7	4.6	7.5	2.4	5.3	7.7	4.7	1.7
車や自転車など他の移動手段があるので公共交通は要らない	2.0	3.6	1.2	3.9	5.5	3.8	5.9	3.1	0.9	2.4	-	1.8	-	5.2
その他	1.5	2.2	2.4	2.4	2.7	3.0	2.5	-	1.9	-	10.5	3.0	2.3	3.4

※各属性において最も高い値を濃色、2番目に高い値を淡色で表示。



問10 医療体制の充実について ※新規の設問

医療体制の充実のために、特にどのようなことが大切だと思いますか（3 つまで選択）

- 「碓氷病院の人材確保」が4割以上、「休日・夜間の医療体制」が約4割
- 「碓氷病院の高度医療」「市外の公立・公的病院との連携強化」「救急医療体制」が3割以上

「公立碓氷病院における医師、看護師などの人材確保」（42.3%）が4割以上で特に高く、次いで「休日・夜間の医療体制の充実」（39.5%）が約4割、「公立碓氷病院における高度医療の充実」（36.5%）「市外の公立・公的病院との連携強化」（35.6%）「救急医療体制の充実」（32.3%）が3割以上となっています。

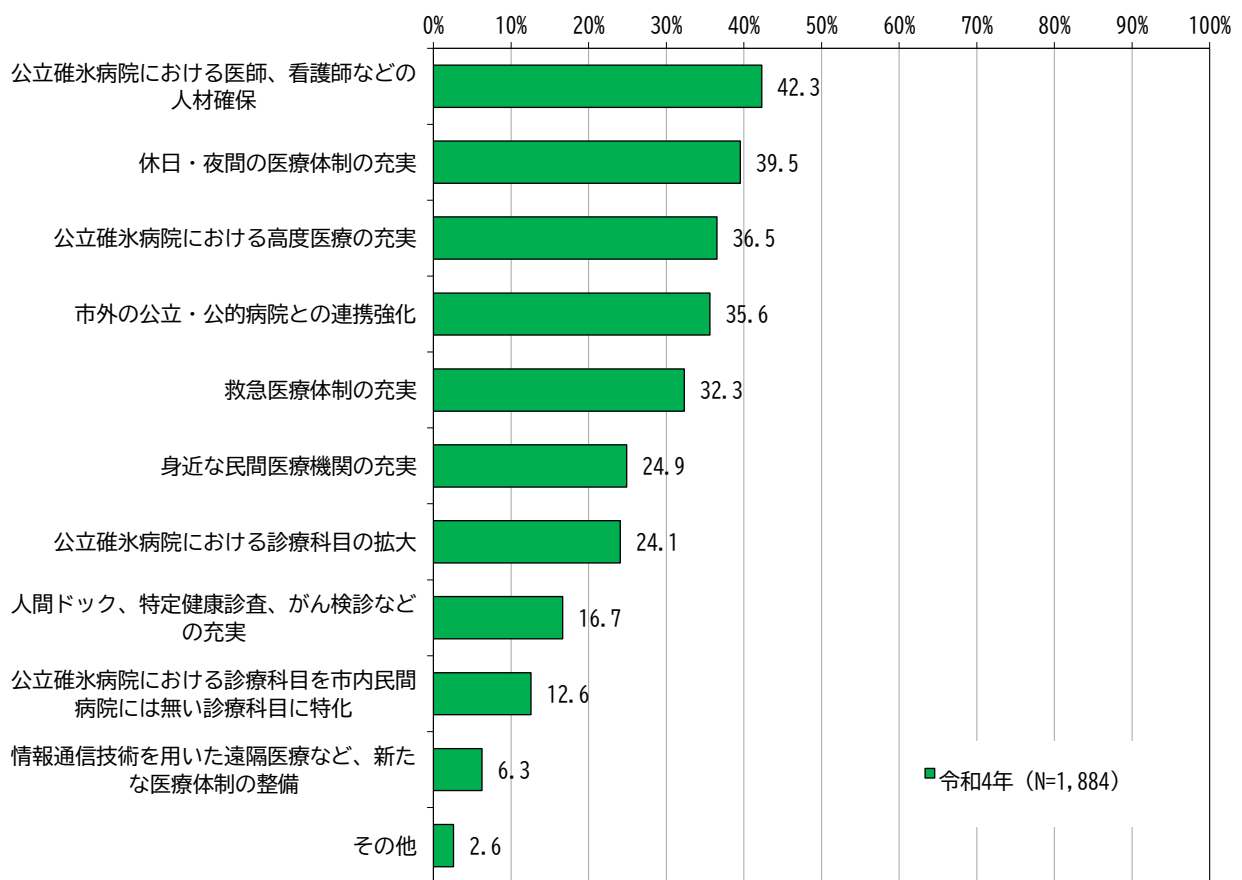


図10-1 医療体制の充実のために大切だと思うこと

### 属性別

- 性別では「碓氷病院の人材確保」は男性で高く、「休日・夜間の医療体制」は女性が高い
- 年代別では、「休日・夜間の医療体制」が若い年代で高く、「公立碓氷病院の人材確保」は高齢の年代で高い
- 地域別では、「休日・夜間の医療体制」「救急医療体制」が坂本で特に高い

属性によって上位の項目に違いがあります。

項目ごとの属性傾向を見ると、性別では「公立碓氷病院における医師、看護師などの人材確保」は男性（47.0%）、「休日・夜間の医療体制の充実」は女性（41.4%）が若干高くなっています。

年代別では、「休日・夜間の医療体制の充実」は若い年代で比較的高くなっています。一方で、「公立碓氷病院における医師、看護師などの人材確保」は概ね高い年代ほど値が高くなっています。また、「身近な民間医療機関の充実」は20歳代（41.5%）が特に高い値になっています。

居住地区別では大きな違いは見られませんが、「休日・夜間の医療体制の充実」「救急医療体制の充実」が坂本（68.4%、52.6%）で特に高くなっています。

表 10-1 医療体制の充実のために大切だと思うこと（性別・年代別）

(%)	男性	女性	回答しない	16～19歳	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上
回答者数 (N)	853	1,003	24	55	82	135	238	282	372	714
公立確氷病院における医師、看護師などの人材確保	47.0	38.2	41.7	32.7	26.8	34.1	34.5	44.3	44.9	47.1
休日・夜間の医療体制の充実	37.0	41.4	54.2	49.1	51.2	50.4	46.6	38.7	38.2	34.2
公立確氷病院における高度医療の充実	37.6	36.1	20.8	36.4	25.6	28.1	31.5	36.9	34.7	42.0
市外の公立・公的病院との連携強化	36.1	35.3	33.3	34.5	41.5	28.9	34.9	33.3	43.0	33.6
救急医療体制の充実	31.4	33.3	25.0	36.4	28.0	30.4	33.6	35.5	32.5	31.1
身近な民間医療機関の充実	24.6	24.8	33.3	29.1	41.5	31.9	24.8	28.7	24.7	19.7
公立確氷病院における診療科目の拡大	24.9	23.5	25.0	25.5	17.1	17.8	22.3	21.6	25.3	27.0
人間ドック、特定健康診査、がん検診などの充実	15.9	17.5	8.3	23.6	14.6	28.1	16.0	10.6	19.4	15.4
公立確氷病院における診療科目を市内民間病院には無い診療科目に特化	11.6	13.8	0.0	5.5	9.8	9.6	12.2	10.6	11.6	15.5
情報通信技術を用いた遠隔医療など、新たな医療体制の整備	7.5	5.3	0.0	5.5	4.9	9.6	10.1	6.7	7.0	3.9
その他	2.6	2.4	12.5	-	3.7	8.1	3.8	3.2	3.0	0.8

※各属性において最も高い値を濃色、2番目に高い値を淡色で表示。

表 10-2 医療体制の充実のために大切だと思うこと（居住地区別）

(%)	安中	原市	磯部	東横野	岩野谷	板鼻	秋間	後閑	松井田	臼井	坂本	西横野	九十九	細野
回答者数 (N)	395	363	169	127	73	132	119	65	107	42	19	168	43	58
公立確氷病院における医師、看護師などの人材確保	32.4	52.1	47.9	40.2	37.0	37.1	46.2	43.1	43.9	40.5	26.3	40.5	55.8	44.8
休日・夜間の医療体制の充実	45.6	34.2	35.5	44.9	41.1	40.9	42.0	24.6	45.8	38.1	68.4	36.9	34.9	32.8
公立確氷病院における高度医療の充実	37.0	38.3	41.4	30.7	30.1	25.8	37.0	43.1	29.9	40.5	36.8	40.5	41.9	37.9
市外の公立・公的病院との連携強化	35.4	33.1	34.9	38.6	42.5	34.8	33.6	44.6	33.6	42.9	42.1	36.3	34.9	32.8
救急医療体制の充実	33.7	29.5	30.2	36.2	37.0	38.6	25.2	27.7	29.0	35.7	52.6	30.4	37.2	37.9
身近な民間医療機関の充実	24.8	22.9	24.9	25.2	23.3	36.4	22.7	15.4	29.9	21.4	36.8	24.4	16.3	24.1
公立確氷病院における診療科目の拡大	23.5	30.0	23.1	22.8	16.4	14.4	22.7	32.3	19.6	33.3	10.5	24.4	27.9	24.1
人間ドック、特定健康診査、がん検診などの充実	16.5	15.4	17.8	17.3	15.1	18.9	21.0	18.5	14.0	21.4	15.8	15.5	20.9	10.3
公立確氷病院における診療科目を市内民間病院には無い診療科目に特化	13.2	13.2	8.9	8.7	16.4	6.8	10.9	15.4	15.9	7.1	5.3	15.5	14.0	24.1
情報通信技術を用いた遠隔医療など、新たな医療体制の整備	6.6	5.8	4.7	7.1	6.8	7.6	8.4	3.1	2.8	4.8	5.3	8.3	4.7	6.9
その他	3.0	2.8	3.6	3.9	-	3.0	4.2	3.1	2.8	-	-	0.6	-	1.7

※各属性において最も高い値を濃色、2番目に高い値を淡色で表示。

問11 新型コロナウイルスを含む感染症対策について ※新規の設問

新型コロナウイルスを含む感染症対策のために、安中市は特にどのようなことに力を入れるべきだと思いますか（3つまで選択）

- 「ワクチン接種体制」が約5割
  - 次いで「検査体制」が4割以上、「個人・家庭への経済的支援」が3割以上
- 「迅速なワクチン接種体制の構築」(50.6%)が約5割、次いで「検査体制の充実」(42.6%)が4割以上、「収入が減った個人・家庭への経済的な支援」(33.5%)が3割以上となっています。

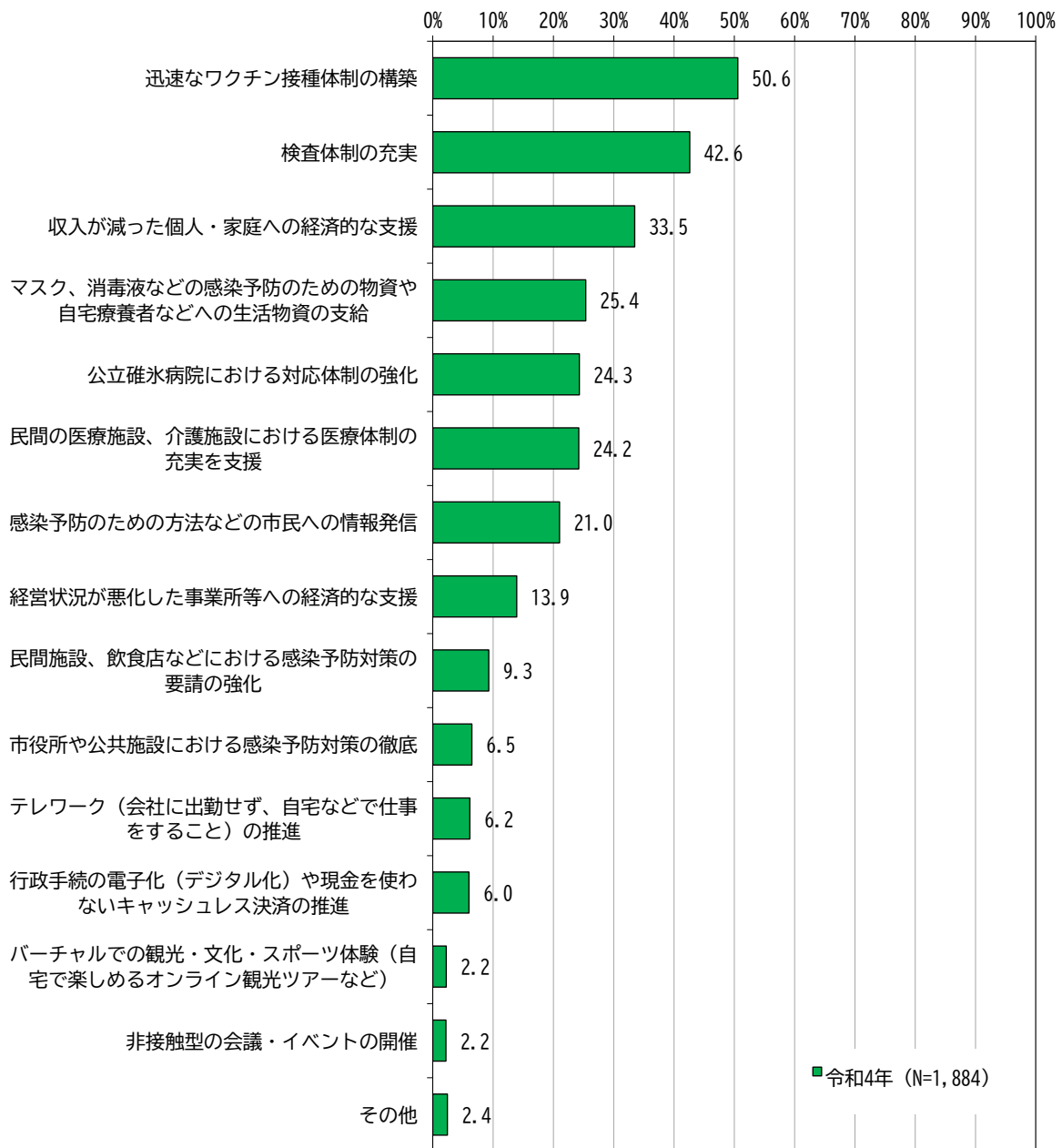


図11-1 感染症対策のために力を入れるべきだと思うこと

## 属性別

- 「ワクチン接種体制」「検査体制」はほとんどの属性で上位
- 年代別では、「個人・家庭への経済的支援」「テレワーク」「行政手続の電子化・キャッシュレス決済」が若い年代で高く、「公立碓氷病院の対応体制」「民間の医療施設、介護施設の医療体制」「情報発信」は高齢の年代で高い

ほとんどの属性で「迅速なワクチン接種体制の構築」「検査体制の充実」が上位2項目になっています。

項目ごとの属性傾向を見ると、性別では「マスク、消毒液などの感染予防のための物資や自宅療養者などへの生活物資の支給」は女性（27.8%）が若干高くなっています。

年代別では大きな違いがあります。「収入が減った個人・家庭への経済的な支援」「テレワーク（会社に出勤せず、自宅などで仕事をする）の推進」「行政手続の電子化（デジタル化）や現金を使わないキャッシュレス決済の推進」は若い年代で高くなっています。一方で、「公立碓氷病院における対応体制の強化」「民間の医療施設、介護施設における医療体制の充実を支援」「感染予防のための方法などの市民への情報発信」は概ね高い年代ほど値が高くなっています。また、「民間施設、飲食店などにおける感染予防対策の要請の強化」は20歳代（20.7%）が特に高い値になっています。

居住地区別では大きな差が見られませんが、「公立碓氷病院における対応体制の強化」は九十九（53.5%）が特に高くなっています。

表 11-1 感染症対策のために力を入れるべきだと思うこと（性別・年代別）

(%)	男性	女性	回答し ない	16～ 19歳	20歳 代	30歳 代	40歳 代	50歳 代	60歳 代	70歳 以上
回答者数 (N)	853	1,003	24	55	82	135	238	282	372	714
迅速なワクチン接種体制の構築	53.7	48.8	20.8	52.7	42.7	36.3	44.5	50.7	52.7	55.0
検査体制の充実	43.4	42.6	25.0	23.6	36.6	38.5	42.4	45.7	50.0	40.6
収入が減った個人・家庭への経済的な支援	32.6	34.0	50.0	58.2	45.1	45.2	36.6	33.7	32.5	27.5
マスク、消毒液などの感染予防のための物資や自宅療養者などへの生活物資の支給	22.3	27.8	33.3	23.6	30.5	28.9	29.8	24.8	25.5	23.0
公立確氷病院における対応体制の強化	24.2	24.6	20.8	12.7	11.0	13.3	19.7	23.4	26.1	29.7
民間の医療施設、介護施設における医療体制の充実を支援	22.5	25.7	12.5	5.5	15.9	22.2	20.2	25.9	28.0	25.8
感染予防のための方法などの市民への情報発信	22.5	19.9	8.3	12.7	9.8	10.4	15.1	13.8	21.5	29.7
経営状況が悪化した事業所等への経済的な支援	12.4	14.7	33.3	20.0	13.4	18.5	21.8	16.0	13.2	9.5
民間施設、飲食店などにおける感染予防対策の要請の強化	9.7	9.0	8.3	7.3	20.7	6.7	5.9	7.4	7.3	11.6
市役所や公共施設における感染予防対策の徹底	7.2	5.8	12.5	7.3	4.9	3.0	2.1	3.2	5.9	10.4
テレワーク（会社に出勤せず、自宅などで仕事をする）の推進	6.0	6.4	4.2	25.5	22.0	17.8	6.7	7.1	3.2	1.7
行政手続の電子化（デジタル化）や現金を使わないキャッシュレス決済の推進	7.5	4.5	12.5	14.5	6.1	14.1	12.6	6.0	5.4	2.0
バーチャルでの観光・文化・スポーツ体験（自宅で楽しめるオンライン観光ツアーなど）	1.9	2.3	4.2	3.6	3.7	6.7	2.5	2.1	1.6	1.1
非接触型の会議・イベントの開催	2.3	1.9	8.3	3.6	-	3.7	3.4	2.8	2.4	1.3
その他	2.8	2.1	4.2	1.8	4.9	2.2	3.4	3.9	2.4	1.4

※各属性において最も高い値を濃色、2番目に高い値を淡色で表示

表 11-2 感染症対策のために力を入れるべきだと思うこと（居住地区別）

(%)	安中	原市	磯部	東横野	岩野谷	板鼻	秋間	後閑	松井田	臼井	坂本	西横野	九十九	細野
回答者数 (N)	395	363	169	127	73	132	119	65	107	42	19	168	43	58
迅速なワクチン接種体制の構築	48.6	51.2	49.1	53.5	47.9	46.2	58.0	49.2	53.3	47.6	57.9	56.5	44.2	41.4
検査体制の充実	46.3	38.3	46.2	43.3	43.8	37.9	40.3	38.5	45.8	50.0	57.9	40.5	51.2	37.9
収入が減った個人・家庭への経済的な支援	33.2	36.1	34.3	37.0	34.2	34.1	37.0	33.8	30.8	38.1	52.6	25.6	25.6	24.1
マスク、消毒液などの感染予防のための物資や自宅療養者などへの生活物資の支給	28.6	25.1	25.4	22.8	34.2	27.3	16.8	23.1	24.3	21.4	10.5	23.2	27.9	27.6
公立確氷病院における対応体制の強化	18.0	32.0	21.3	18.1	21.9	12.9	25.2	30.8	24.3	23.8	31.6	28.0	53.5	27.6
民間の医療施設、介護施設における医療体制の充実を支援	25.1	18.7	23.7	20.5	20.5	26.5	22.7	29.2	27.1	26.2	26.3	31.5	20.9	32.8
感染予防のための方法などの市民への情報発信	17.2	19.3	22.5	21.3	27.4	22.0	23.5	29.2	16.8	21.4	31.6	23.2	30.2	19.0
経営状況が悪化した事業所等への経済的な支援	14.9	13.8	13.0	11.0	11.0	13.6	14.3	12.3	15.0	19.0	10.5	14.3	9.3	17.2
民間施設、飲食店などにおける感染予防対策の要請の強化	10.6	9.4	8.9	10.2	6.8	15.2	9.2	6.2	8.4	11.9	-	6.5	4.7	6.9
市役所や公共施設における感染予防対策の徹底	7.1	5.8	4.7	6.3	11.0	8.3	6.7	4.6	5.6	4.8	-	6.5	7.0	8.6
テレワーク（会社に出勤せず、自宅などで仕事をする）の推進	7.6	7.4	9.5	4.7	1.4	8.3	5.9	1.5	4.7	2.4	-	3.0	7.0	5.2
行政手続の電子化（デジタル化）や現金を使わないキャッシュレス決済の推進	7.8	6.3	8.3	3.9	5.5	6.1	5.9	1.5	2.8	4.8	-	6.0	7.0	3.4
バーチャルでの観光・文化・スポーツ体験（自宅で楽しめるオンライン観光ツアーなど）	2.3	2.8	3.6	0.8	2.7	1.5	0.8	1.5	1.9	-	-	3.0	-	3.4
非接触型の会議・イベントの開催	2.3	1.4	1.8	2.4	-	0.8	5.0	3.1	1.9	2.4	-	2.4	2.3	6.9
その他	2.3	2.2	2.4	3.9	1.4	3.0	3.4	1.5	2.8	-	5.3	1.8	-	5.2

※各属性において最も高い値を濃色、2番目に高い値を淡色で表示。

## 問12 持続可能なまちづくりのために ※新規の設問

持続可能で、より良い社会の実現を目指すため、2015年に世界共通の目標「SDGs（エスディーゼーズ）」が国連で採択されました。「SDGs」についてご存知ですか。（1つだけ選択）

- 「知っている」「聞いたり見たことがある」が3割以上
- 「知らない」は約2割

「詳しい内容は知らないが、SDGsという言葉を知ったり、ロゴマークを見たりしたことがある。」(37.8%)が3割以上で最も高く、次いで「持続可能な開発を目指す上で、経済・社会・環境の統合が重要であり、それを実現するための具体的な目標が設定されていることを知っている。」(36.9%)も3割以上となっています。「存在を知らない、今回初めて聞いた。」(21.1%)は約2割となっています。

### 属性別

- 年代別では「知っている」は16歳～19歳、50歳代が5割以上、70歳以上が3割未満
- 職業別では、「知っている」は公務員が約7割、学生が6割以上、常勤（会社員等）が4割以上と高いが、「農林水産自営」は2割未満
- 居住地区別では、「知っている」は安中、磯部、秋間、松井田、西横野が約4割で比較的高い

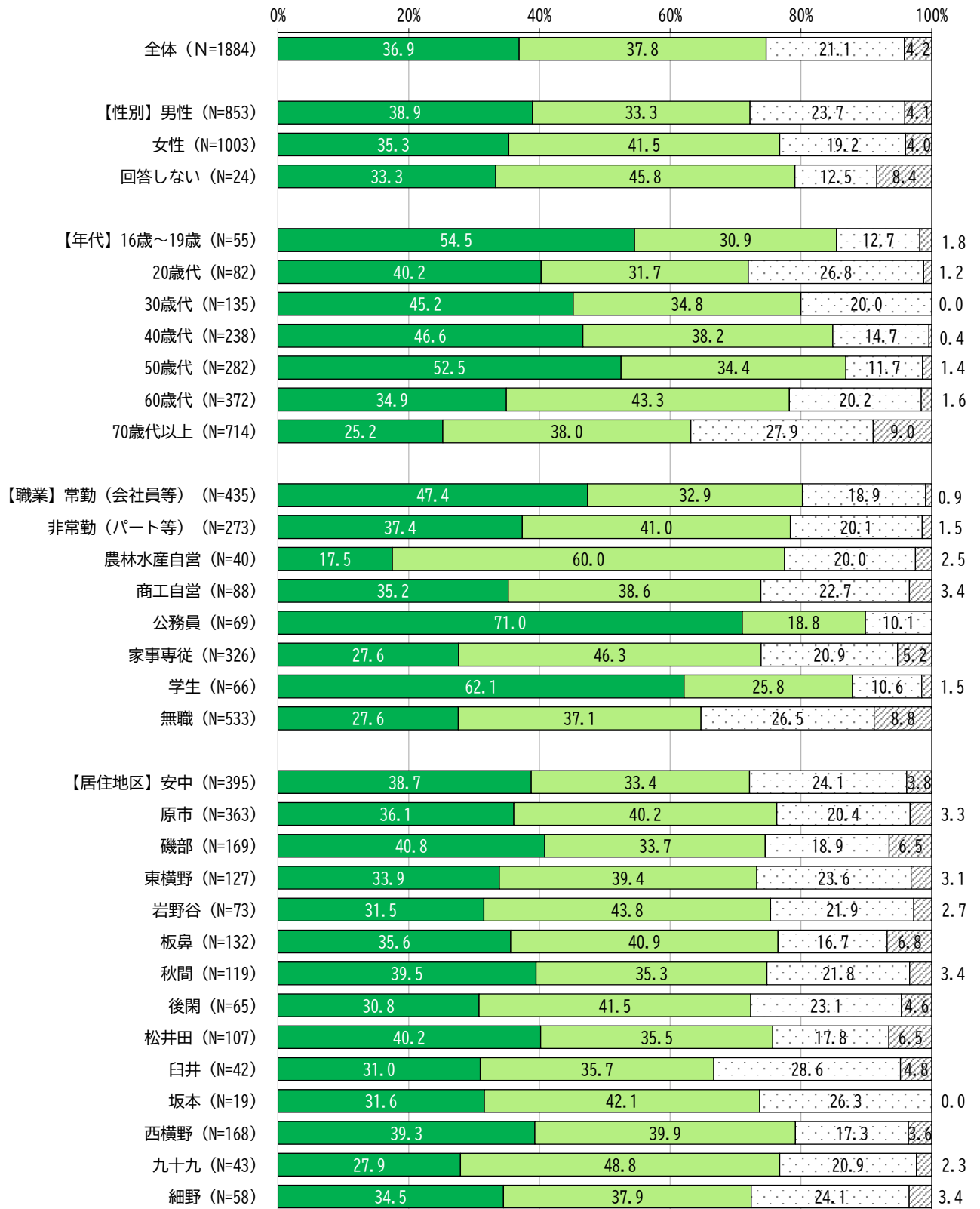
項目ごとの属性傾向を見ると、性別では「知っている」は男性（38.9%）、「聞いたり見たことがある」は女性（41.5%）が若干高くなっています。

年代別では大きな違いがあります。「知っている」は16歳～19歳（54.5%）、50歳代（52.5%）が5割以上となっていますが、70歳以上（25.2%）は3割未満となっています。一方で、「知らない」は20歳代（26.8%）、70歳以上（27.9%）が高くなっています。70歳以上は全年代の中で唯一「知っている」より「知らない」が高くなっています。

職業別では、「知っている」は公務員（71.0%）が約7割、次いで学生（62.1%）が約6割、常勤（会社員等）（47.4%）が4割以上となっていますが、「農林水産自営」（17.5%）は2割未満となっています。

居住地区別では大きな差が見られませんが、「知っている」は安中（38.7%）、磯部（40.8%）、秋間（39.5%）、松井田（40.2%）、西横野（39.3%）が約4割で比較的高い値となっています。





■ 持続可能な開発を目指す上で、経済・社会・環境の統合が重要であり、それを実現するための具体的な目標が設定されていることを知っている。

□ 詳しい内容は知らないが、SDGsという言葉を知ったり、ロゴマークを見たりしたことがある。

□ 存在を知らない、今回初めて聞いた。

□ 無回答

図12-1 SDGsの認知度（全体・性別・年代・職業・居住地区別）

### 3 まちづくりへの参加について

#### 問13 まちづくりへの関心について

あなたは、安中市のまちづくりに関心がありますか。(1つだけ選択)

- 「関心がある」が合わせて約7割、「関心がない」が合わせて約3割
- 「関心がある」は前回よりわずかに減少

「どちらかといえば関心がある」(51.2%)が約5割で最も高く、次いで「どちらかといえば関心がない」(27.5%)が2割以上となっています。「たいへん関心がある」(14.7%)と「どちらかといえば関心がある」を合わせた『関心がある』(65.9%)は6割以上、「どちらかといえば関心がない」と「まったく関心がない」(3.1%)を合わせた『関心がない』(30.6%)は約3割となっています。

前回調査と比較すると、ほとんど同値となっていますが、「どちらかといえば関心がある」(前回53.0%)はわずかに減少し、「どちらかといえば関心がない」(前回25.8%)はわずかに増加しています。

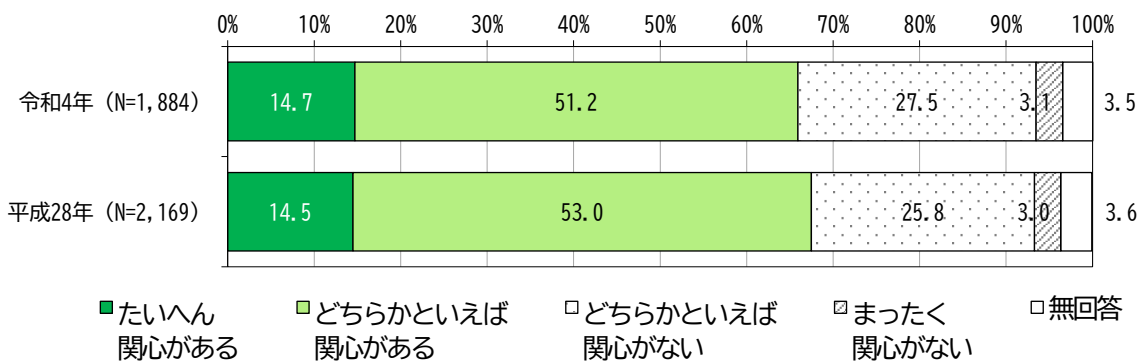


図13-1 まちづくりへの関心 (前回比較)

属性別

- 女性より男性が関心が高い
- 60歳代以上が比較的関心が高い
- 松井田、坂本が比較的関心が高く、細野が低い

細野を除き、いずれの属性も「どちらかといえば関心がある」が最も高く、「とても関心がある」と「どちらかといえば関心がある」を合わせた『関心がある』は概ね6割からそれ以上であり、「どちらかといえば関心がない」と「まったく関心がない」を合わせた『関心がない』より高くなっています。細野は「どちらかといえば関心がない」(46.6%)が「どちらかといえば関心がある」(37.9%)より高くなっています。

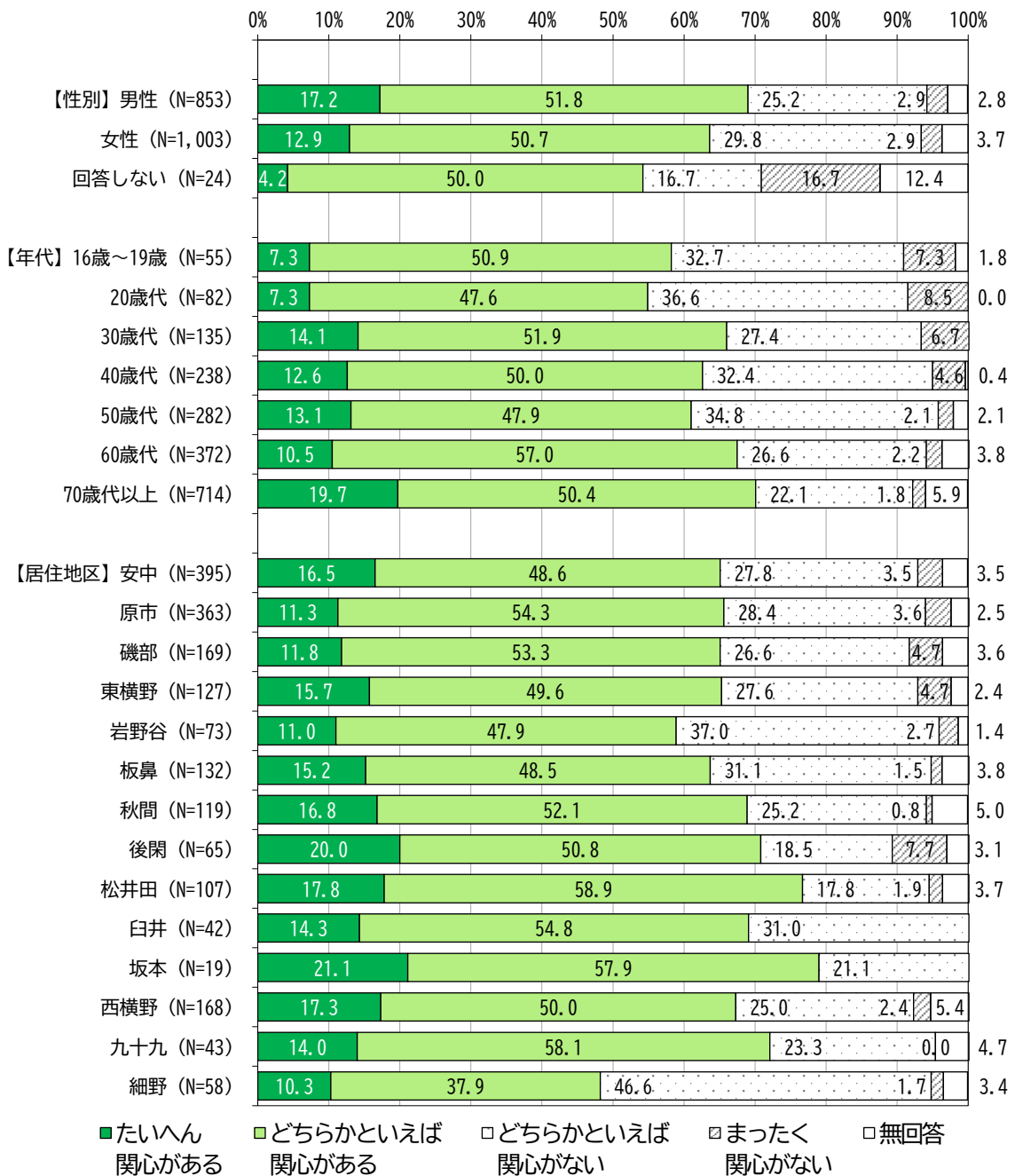


図13-2 まちづくりへの関心（性別・年代・居住地区別）

加重平均値\*を見ると、全体（0.49 ポイント）では、前回調査（0.52 ポイント）より 0.03 ポイント低くなっています。

加重平均値を属性別に見ると、性別では男性（0.57 ポイント）が女性（0.42 ポイント）より高くなっています。年代別では概ね高い年代ほど値が高く、70 歳以上（0.68 ポイント）が最も高く、20 歳代（0.09 ポイント）が最も低くなっています。

居住地区別では細野（0.09 ポイント）が特に低く、松井田（0.76 ポイント）、坂本（0.79 ポイント）が高くなっています。

属性別に前回調査と比較すると、30 歳代（0.39 ポイント）、松井田（0.76 ポイント）、臼井（0.52 ポイント）、坂本（0.79 ポイント）、西横野（0.58 ポイント）では大きく上昇し、20 歳代（0.09 ポイント）、岩野谷（0.28 ポイント）、細野（0.09 ポイント）では大きく低下しています。

※加重平均値：

「たいへん関心がある」「どちらかといえば関心がある」「どちらかといえば関心がない」「まったく関心がない」にそれぞれ 2 点、1 点、-1 点、-2 点を与えて求めた平均値。値が大きいほど「まちづくりへの関心」が高いと考えられます。

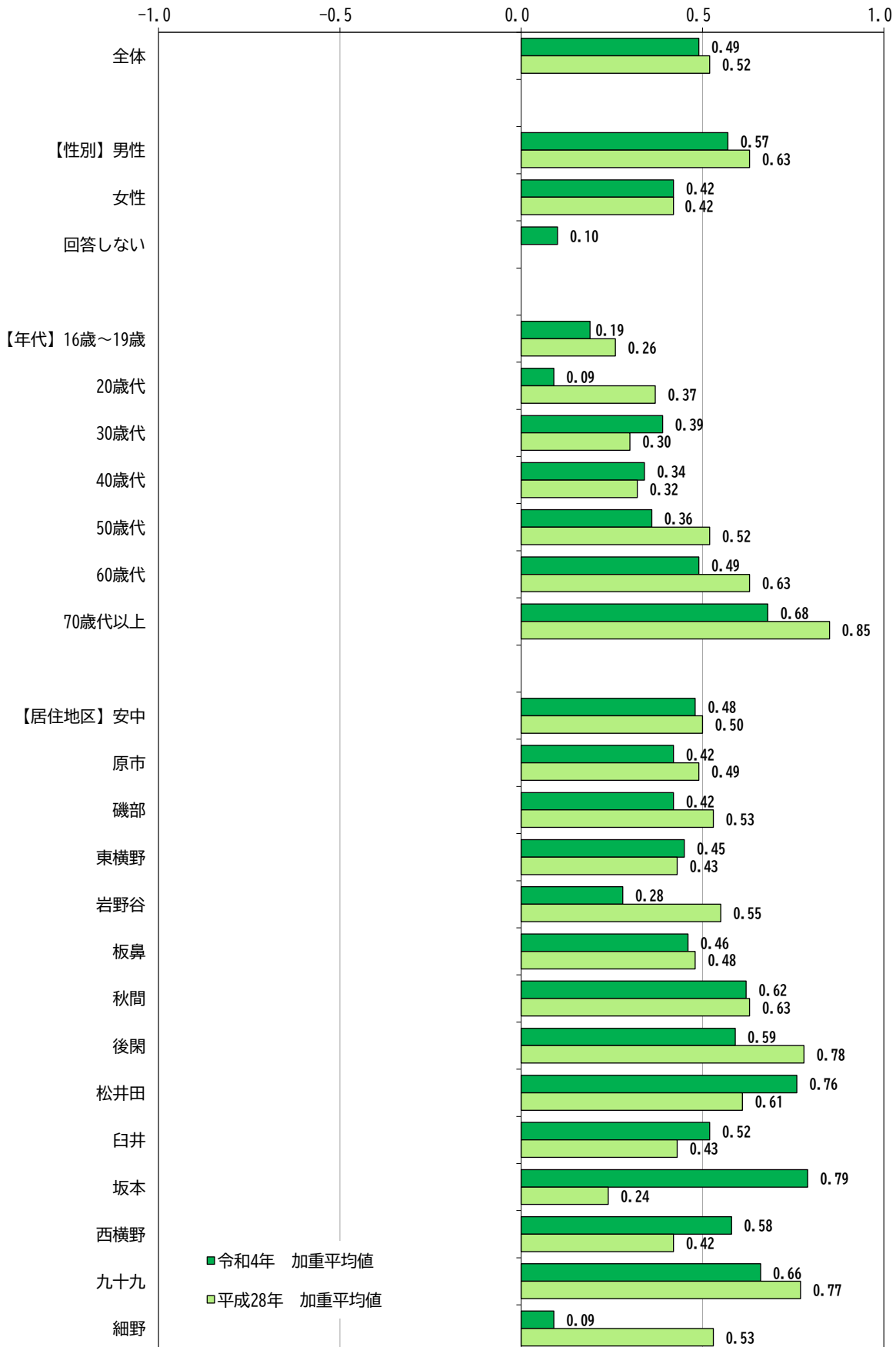


図13-3 まちづくりへの関心(加重平均値、全体・性別・年代・居住地区別、前回比較)

### 問14 参加している地域活動について

現在、参加している地域活動はありますか（新型コロナウイルス感染症拡大前に参加していたものも含む）（3つまで選択）

- 「親睦活動」「環境活動」の2項目が2割以上
- 「参加している活動はない」は4割以上

「地域の祭りや運動会などの親睦活動」（25.6%）、「地域の美化や清掃、リサイクルなどの環境活動」（28.3%）の2項目が2割以上となっています。また、「参加している活動はない」（43.8%）は4割以上で最も高くなっています。

	本調査（令和4年）	前回調査（平成28年）
アンケート 様式変更点	問14【参加している地域活動について】 現在、参加している地域活動はありますか。	問11【参加したい地域活動について】 今後、参加してみたい（すでに参加しているものを含む）地域活動がありますか。
	問15【参加したい地域活動について】 今後、参加してみたい（参加を続けたい）地域活動はありますか。	
	地域のパトロール、交通安全、防災訓練、消防などの防犯・防災活動	地域のパトロール、防災訓練、交通安全などの防犯・防災活動

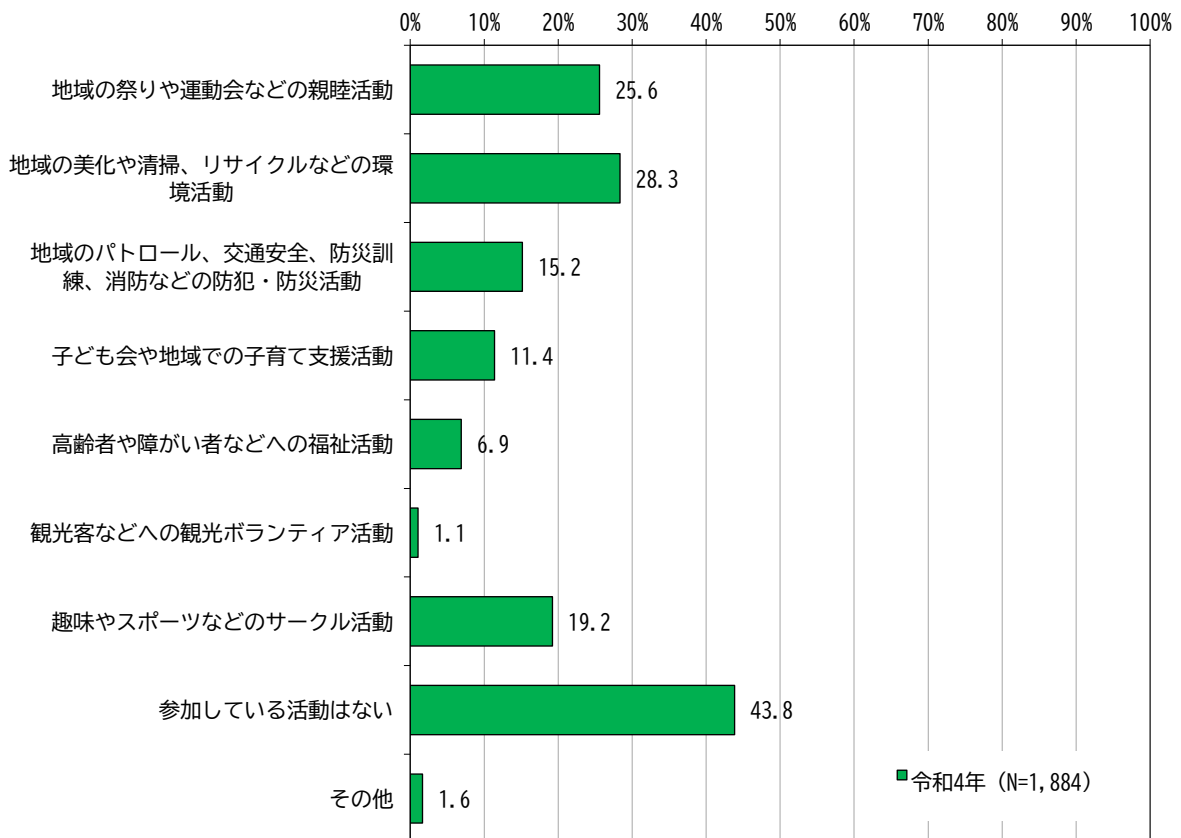


図14-1 参加している地域活動

## 属性別

- いずれの属性も上位項目は同様
- 16～19 歳は「親睦活動」が 5 割以上で特に高い

ほとんどの属性で「参加している活動はない」が最も高くなっています。

項目ごとの属性傾向を見ると、性別では「地域の祭りや運動会などの親睦活動」「地域の美化や清掃、リサイクルなどの環境活動」は男性（28.7%、31.3%）、「趣味やスポーツなどのサークル活動」は女性（21.1%）が若干高くなっています。

年代別では「参加している活動はない」は若い年代で高く、特に 16 歳～19 歳（63.6%）、20 歳代（79.3%）が高い値になっています。「地域の美化や清掃、リサイクルなどの環境活動」は 40 歳代以上が高くなっています。また、全体傾向では高い値を示さない項目のうち、「地域のパトロール、交通安全、防災訓練、消防などの防犯・防災活動」「子ども会や地域での子育て支援活動」は 40 歳代（22.7%、30.3%）が特に高くなっています。「趣味やスポーツなどのサークル活動」は 70 歳以上（29.1%）が約 3 割と特に高くなっています。

居住地区別では大きな違いは見られませんが、「趣味やスポーツなどのサークル活動」は白井（33.3%）、坂本（36.8%）が比較的高くなっています。

表 14-1 参加している地域活動（性別・年代別）

(%)	男性	女性	回答し ない	16～ 19歳	20歳 代	30歳 代	40歳 代	50歳 代	60歳 代	70歳 以上
回答者数 (N)	853	1,003	24	55	82	135	238	282	372	714
地域の祭りや運動会などの親睦活動	28.7	23.1	20.8	27.3	9.8	21.5	31.1	27.3	23.7	26.8
地域の美化や清掃、リサイクルなどの環境活動	31.3	26.1	16.7	10.9	8.5	17.0	29.4	30.5	29.0	32.4
地域のパトロール、交通安全、防災訓練、消防などの防犯・防災活動	15.9	14.7	8.3	1.8	3.7	10.4	22.7	13.1	15.9	16.4
子ども会や地域での子育て支援活動	9.8	12.9	8.3	7.3	1.2	18.5	30.3	12.8	7.3	7.0
高齢者や障がい者などへの福祉活動	6.6	7.0	8.3	-	-	3.0	1.3	3.5	6.5	12.5
観光客などへの観光ボランティア活動	1.3	0.9	0.0	1.8	-	0.7	1.3	1.1	1.1	1.1
趣味やスポーツなどのサークル活動	17.0	21.1	16.7	9.1	4.9	10.4	11.3	13.5	17.5	29.1
参加している活動はない	43.1	44.4	50.0	63.6	79.3	52.6	41.6	41.5	46.8	36.8
その他	1.6	1.7	0.0	-	2.4	1.5	0.8	2.5	1.1	2.0

※各属性において最も高い値を濃色、2番目に高い値を淡色で表示。

表 14-2 参加している地域活動（居住地区別）

(%)	安中	原市	磯部	東横野	岩野谷	板鼻	秋間	後閑	松井田	臼井	坂本	西横野	九十九	細野
回答者数 (N)	395	363	169	127	73	132	119	65	107	42	19	168	43	58
地域の祭りや運動会などの親睦活動	24.3	24.0	18.3	17.3	28.8	25.8	25.2	29.2	32.7	14.3	21.1	36.3	37.2	32.8
地域の美化や清掃、リサイクルなどの環境活動	24.3	17.1	26.0	37.0	45.2	32.6	35.3	32.3	29.9	31.0	47.4	30.4	37.2	39.7
地域のパトロール、交通安全、防災訓練、消防などの防犯・防災活動	12.9	11.8	16.0	13.4	15.1	15.9	19.3	16.9	15.9	11.9	21.1	20.2	20.9	22.4
子ども会や地域での子育て支援活動	11.4	11.3	13.6	7.1	15.1	10.6	10.9	10.8	15.0	2.4	-	13.7	9.3	13.8
高齢者や障がい者などへの福祉活動	5.8	5.5	6.5	5.5	6.8	2.3	10.1	9.2	12.1	14.3	5.3	8.3	9.3	8.6
観光客などへの観光ボランティア活動	1.0	-	0.6	0.8	-	0.8	3.4	-	3.7	4.8	-	1.8	-	-
趣味やスポーツなどのサークル活動	17.5	16.3	18.3	12.6	17.8	12.1	21.8	21.5	26.2	33.3	36.8	25.0	25.6	25.9
参加している活動はない	45.8	52.1	45.0	45.7	45.2	40.9	33.6	49.2	35.5	35.7	26.3	41.1	32.6	34.5
その他	1.8	0.8	0.6	-	2.7	1.5	4.2	3.1	2.8	4.8	5.3	0.6	2.3	1.7

※各属性において最も高い値を濃色、2番目に高い値を淡色で表示。



### 問15 参加したい地域活動について

今後、参加してみたい（参加を続けたい）地域活動はありますか。（3つまで選択）

- 「サークル活動」が3割以上、次いで「親睦活動」「環境活動」の2項目が2割以上
- 「参加したい活動はない」は3割以上

「趣味やスポーツなどのサークル活動」（31.8%）が3割以上で最も高く、次いで「地域の祭りや運動会などの親睦活動」（21.1%）、「地域の美化や清掃、リサイクルなどの環境活動」（26.6%）の2項目が2割以上となっています。

一方、「参加したい活動はない」（31.2%）は3割以上となっています。

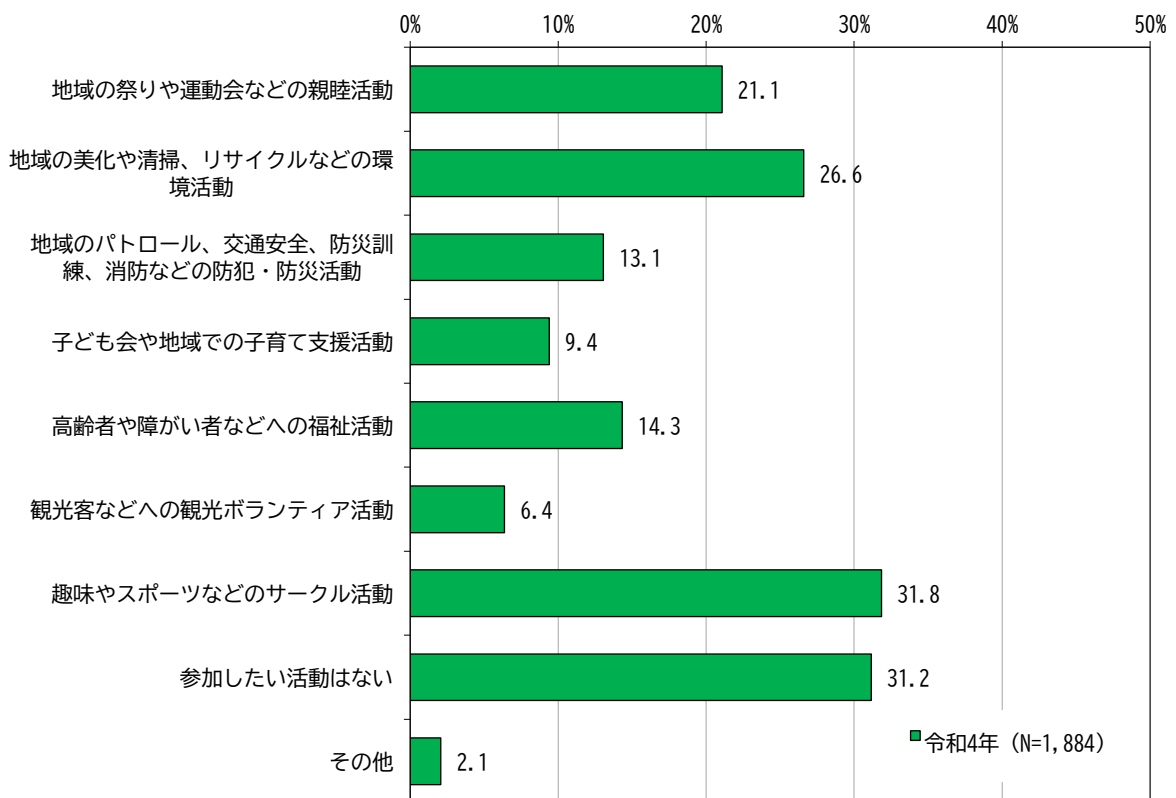


図15-1 参加したい地域活動

## 属性別

- いずれの属性も上位項目は同様
- 「親睦活動」「環境活動」「防犯・防災活動」は男性が高い
- 「環境活動」は概ね高齢の年代で高い

いずれの属性も全体で上位の項目が上位となっています。

項目ごとの属性傾向を見ると、性別では「地域の祭りや運動会などの親睦活動」「地域の美化や清掃、リサイクルなどの環境活動」「地域のパトロール、交通安全、防災訓練、消防などの防犯・防災活動」で男性（25.2%、29.3%、16.3%）が若干高くなっています。

年代別では「地域の美化や清掃、リサイクルなどの環境活動」「地域の祭りや運動会などの親睦活動」で違いが見られ、「地域の美化や清掃、リサイクルなどの環境活動」は概ね高い年代ほど値が高くなっています。「地域の祭りや運動会などの親睦活動」は16～19歳（32.7%）が3割以上で高くなっています。

居住地区別では大きな違いは見られませんが、「地域の祭りや運動会などの親睦活動」は磯部（11.2%）、東横野（11.0%）が低く、「地域の美化や清掃、リサイクルなどの環境活動」は九十九（55.8%）が特に高くなっています。

表 15-1 参加したい地域活動（性別・年代別）

(%)	男性	女性	回答し ない	16～ 19歳	20歳 代	30歳 代	40歳 代	50歳 代	60歳 代	70歳 以上
回答者数 (N)	853	1,003	24	55	82	135	238	282	372	714
地域の祭りや運動会などの親睦活動	25.2	17.5	25.0	32.7	18.3	21.5	18.5	19.5	18.0	23.5
地域の美化や清掃、リサイクルなどの環境活動	29.3	24.6	12.5	9.1	12.2	14.1	21.4	26.6	26.9	33.5
地域のパトロール、交通安全、防災訓練、消防などの防犯・防災活動	16.3	10.4	8.3	-	7.3	8.1	12.2	13.1	12.9	16.1
子ども会や地域での子育て支援活動	9.0	9.8	8.3	5.5	11.0	18.5	14.7	8.2	7.3	7.7
高齢者や障がい者などへの福祉活動	13.5	15.0	12.5	7.3	7.3	10.4	10.9	13.1	14.5	18.1
観光客などへの観光ボランティア活動	6.2	6.4	12.5	9.1	7.3	9.6	9.2	9.2	5.1	4.1
趣味やスポーツなどのサークル活動	31.5	32.1	33.3	23.6	25.6	34.1	29.0	30.9	34.1	32.9
参加したい活動はない	29.9	32.1	37.5	40.0	48.8	31.9	38.2	31.9	28.8	26.8
その他	2.2	2.0	0.0	-	2.4	2.2	1.3	1.8	2.4	2.4

※各属性において最も高い値を濃色、2番目に高い値を淡色で表示。

表 15-2 参加したい地域活動（居住地区別）

(%)	安中	原市	磯部	東横野	岩野谷	板鼻	秋間	後閑	松井田	白井	坂本	西横野	九十九	細野
回答者数 (N)	395	363	169	127	73	132	119	65	107	42	19	168	43	58
地域の祭りや運動会などの親睦活動	22.0	19.6	11.2	11.0	34.2	22.7	22.7	23.1	27.1	14.3	26.3	23.8	34.9	24.1
地域の美化や清掃、リサイクルなどの環境活動	23.8	20.7	23.7	25.2	37.0	25.0	33.6	27.7	29.9	26.2	26.3	29.2	55.8	32.8
地域のパトロール、交通安全、防災訓練、消防などの防犯・防災活動	12.9	9.4	15.4	11.8	15.1	12.9	11.8	12.3	14.0	11.9	21.1	17.3	16.3	17.2
子ども会や地域での子育て支援活動	11.4	8.0	8.9	7.1	12.3	8.3	6.7	10.8	13.1	7.1	5.3	8.3	11.6	12.1
高齢者や障がい者などへの福祉活動	13.7	9.9	14.8	14.2	17.8	13.6	15.1	18.5	22.4	14.3	15.8	15.5	23.3	12.1
観光客などへの観光ボランティア活動	5.6	4.1	7.1	7.1	5.5	3.0	7.6	7.7	14.0	4.8	5.3	8.9	4.7	8.6
趣味やスポーツなどのサークル活動	31.4	32.8	27.8	24.4	27.4	25.0	30.3	30.8	42.1	42.9	57.9	35.7	34.9	34.5
参加したい活動はない	31.4	33.6	33.7	37.0	31.5	33.3	25.2	27.7	26.2	31.0	10.5	28.0	20.9	36.2
その他	2.3	1.1	1.2	0.8	5.5	2.3	4.2	7.7	0.9	2.4	5.3	0.6	2.3	1.7

※各属性において最も高い値を濃色、2番目に高い値を淡色で表示。

### ※地域活動への参加について現状と希望の比較

地域活動への参加について、現状の数値（問14 参加している地域活動）と希望の数値（問15 参加してみたい（続けたい）地域活動）を比較します。各属性における問15の数値から問14の数値を差し引きます。これによって、地域活動の参加者が今後増加する見込みであるかどうかを推測することができます。

- 「福祉活動」「観光ボランティア活動」「サークル活動」はほとんどの属性でプラス値
- 「親睦活動」「環境活動」「防犯・防災活動」は多くの属性でマイナス値

ほとんどの属性で「高齢者や障がい者などへの福祉活動」「観光客などへの観光ボランティア活動」「趣味やスポーツなどのサークル活動」がプラス値になっています。「趣味やスポーツなどのサークル活動」はどの属性でも高い数値になっており、特に20歳代（20.7%）、30歳代（23.7%）は2割以上になっています。また、「高齢者や障がい者などへの福祉活動」も多くの属性で2番目に高い数値になっています。「観光客などへの観光ボランティア活動」は、問14ではほとんどの属性で0に近い数値ですが、多くの属性で3番目に高い数値で、30歳代（8.9%）、松井田（10.3%）は約1割となっています。

一方で、「地域の祭りや運動会などの親睦活動」「地域の美化や清掃、リサイクルなどの環境活動」「地域のパトロール、交通安全、防災訓練、消防などの防犯・防災活動」は多くの属性でマイナス値になっています。

表 15-3 地域活動の増加見込み（全体・性別・年代別）

(%)	全体	男性	女性	回答しない	16～19歳	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上
回答者数 (N)	1,884	853	1,003	24	55	82	135	238	282	372	714
地域の祭りや運動会などの親睦活動	-4.5	-3.5	-5.6	4.2	5.5	8.5	0.0	-12.6	-7.8	-5.6	-3.2
地域の美化や清掃、リサイクルなどの環境活動	-1.8	-2.0	-1.5	-4.2	-1.8	3.7	-3.0	-8.0	-3.9	-2.2	1.1
地域のパトロール、交通安全、防災訓練、消防などの防犯・防災活動	-2.1	0.4	-4.3	0.0	-1.8	3.7	-2.2	-10.5	0.0	-3.0	-0.3
子ども会や地域での子育て支援活動	-2.0	-0.8	-3.1	0.0	-1.8	9.8	0.0	-15.5	-4.6	0.0	0.7
高齢者や障がい者などへの福祉活動	7.4	6.9	8.0	4.2	7.3	7.3	7.4	9.7	9.6	8.1	5.6
観光客などへの観光ボランティア活動	5.3	4.9	5.5	12.5	7.3	7.3	8.9	8.0	8.2	4.0	2.9
趣味やスポーツなどのサークル活動	12.6	14.5	11.0	16.6	14.5	20.7	23.7	17.6	17.4	16.7	3.8

※各属性において最も高い値を濃色、2番目に高い値を淡色で表示。

表 15-4 地域活動の増加見込み（居住地区別）

(%)	安中	原市	磯部	東横野	岩野谷	板鼻	秋間	後閑	松井田	白井	坂本	西横野	九十九	細野
回答者数 (N)	395	363	169	127	73	132	119	65	107	42	19	168	43	58
地域の祭りや運動会などの親睦活動	-2.3	-4.4	-7.1	-6.3	5.5	-3.0	-2.5	-6.2	-5.6	0.0	5.3	-12.5	-2.3	-8.6
地域の美化や清掃、リサイクルなどの環境活動	-0.5	3.6	-2.4	-11.8	-8.2	-7.6	-1.7	-4.6	0.0	-4.8	-21.1	-1.2	18.6	-6.9
地域のパトロール、交通安全、防災訓練、消防などの防犯・防災活動	0.0	-2.5	-0.6	-1.6	0.0	-3.0	-7.6	-4.6	-1.9	0.0	0.0	-3.0	-4.7	-5.2
子ども会や地域での子育て支援活動	0.0	-3.3	-4.7	0.0	-2.7	-2.3	-4.2	0.0	-1.9	4.8	5.3	-5.4	2.3	-1.7
高齢者や障がい者などへの福祉活動	7.8	4.4	8.3	8.7	11.0	11.4	5.0	9.2	10.3	0.0	10.5	7.1	14.0	3.4
観光客などへの観光ボランティア活動	4.6	4.1	6.5	6.3	5.5	2.3	4.2	7.7	10.3	0.0	5.3	7.1	4.7	8.6
趣味やスポーツなどのサークル活動	13.9	16.5	9.5	11.8	9.6	12.9	8.4	9.2	15.9	9.5	21.1	10.7	9.3	8.6

※各属性において最も高い値を濃色、2番目に高い値を淡色で表示。

### 問16 まちづくりへの市民参加の方法について

まちづくりへの市民参加を盛んにするために、安中市はどのようなことに力を入れるべきだと思いますか（3つまで選択）

- 「誰でも参加しやすい環境」が約5割、次いで「情報提供・共有」が約4割
- 「拠点施設の整備」は前回より若干増加

「時間や場所など市民参加機会の多様化による、誰でも参加しやすい環境の整備」(48.7%)が約5割で最も高く、次いで「市政運営に関する情報のわかりやすい提供と共有」(40.1%)が約4割となっています。

前回調査と比較すると、大きな変動は見られませんが、「地域活動の拠点となる施設の整備」(30.4%)は若干増加しています。

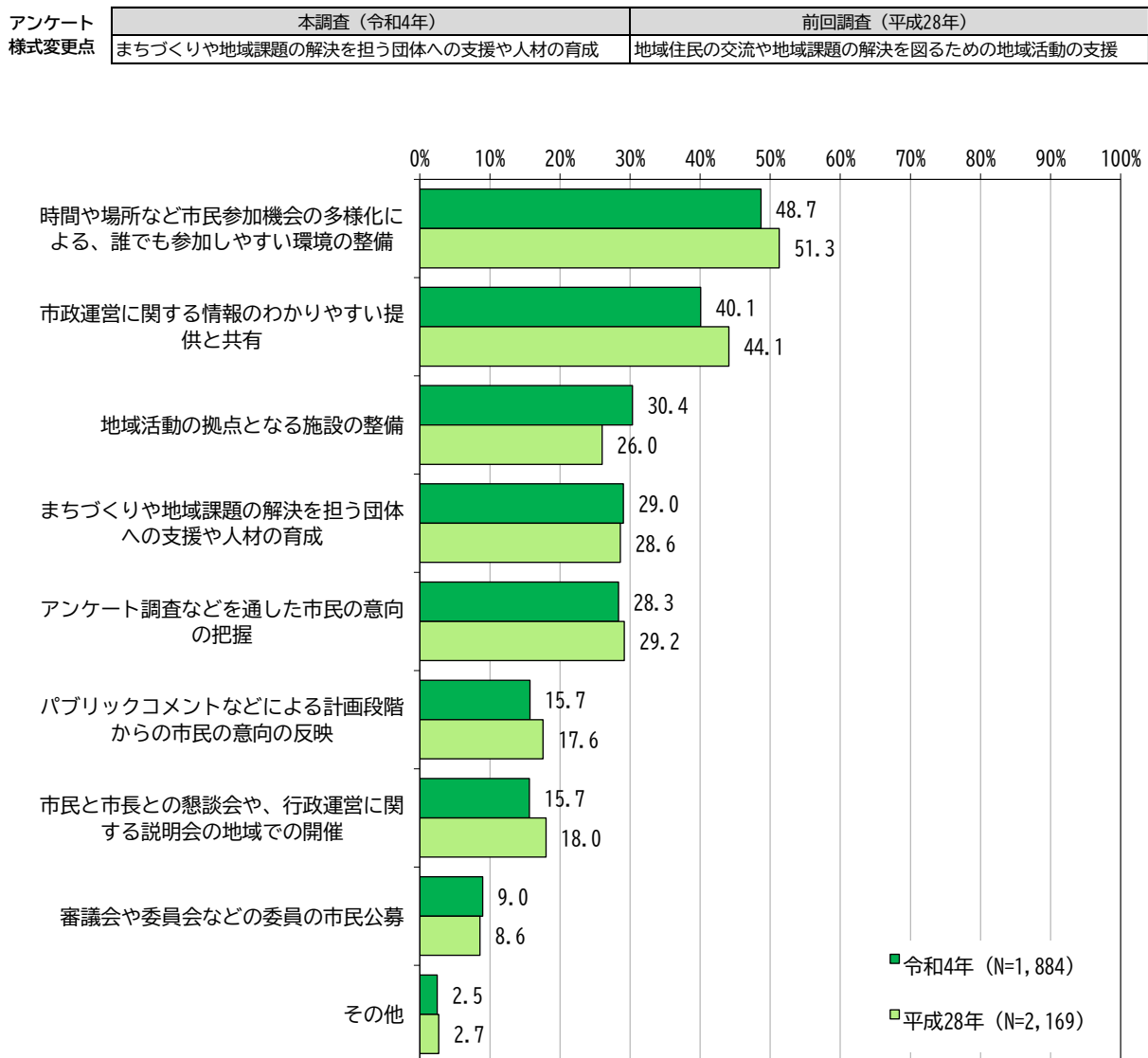


図16-1 市民参加を盛んにするために力を入れるべきだと思うこと（前回比較）

## 属性別

- 「誰でも参加しやすい環境」「情報提供・共有」の2項目はほとんどの属性で上位
- 「市長との懇談会・説明会」は男性、70歳以上、九十九が高い

ほとんどの属性で「時間や場所など市民参加機会の多様化による、誰でも参加しやすい環境の整備」「市政運営に関する情報のわかりやすい提供と共有」が上位2項目となっています。

項目ごとの属性傾向を見ると、性別では「市政運営に関する情報のわかりやすい提供と共有」「市民と市長との懇談会や、行政運営に関する説明会の地域での開催」は男性(42.9%、19.5%)が高くなっています。

年代別、居住地区別では大きな違いは見られませんが、「市民と市長との懇談会や、行政運営に関する説明会の地域での開催」は年代別では70歳以上(23.0%)、居住地区別では九十九(27.9%)が比較的高くなっています。

表 16-1 市民参加を盛んにするために力を入れるべきだと思うこと（性別・年代別）

(%)	男性	女性	回答し ない	16～ 19歳	20歳 代	30歳 代	40歳 代	50歳 代	60歳 代	70歳 以上
回答者数 (N)	853	1,003	24	55	82	135	238	282	372	714
時間や場所など市民参加機会の多様化による、誰でも参加しやすい環境の整備	47.5	50.0	41.7	50.9	48.8	55.6	47.9	46.8	48.1	48.7
市政運営に関する情報のわかりやすい提供と共有	42.9	37.9	29.2	32.7	30.5	35.6	38.2	42.2	45.4	39.6
地域活動の拠点となる施設の整備	31.5	29.1	41.7	38.2	19.5	29.6	29.4	21.6	30.4	35.0
まちづくりや地域課題の解決を担う団体への支援や人材の育成	27.9	30.2	20.8	29.1	26.8	27.4	29.4	27.7	30.1	29.4
アンケート調査などを通じた市民の意向の把握	29.5	27.3	29.2	29.1	29.3	34.8	28.6	28.4	27.4	27.3
パブリックコメントなどによる計画段階からの市民の意向の反映	16.9	15.1	4.2	18.2	22.0	16.3	21.8	18.4	18.8	10.1
市民と市長との懇談会や、行政運営に関する説明会の地域での開催	19.5	12.6	12.5	9.1	8.5	7.4	11.8	12.4	12.4	23.0
審議会や委員会などの委員の市民公募	10.6	7.7	4.2	14.5	9.8	3.7	6.3	7.1	11.3	9.9
その他	3.0	2.0	4.2	-	9.8	5.2	3.4	2.5	3.0	0.8

※各属性において最も高い値を濃色、2番目に高い値を淡色で表示。

表 16-2 市民参加を盛んにするために力を入れるべきだと思うこと（居住地区別）

(%)	安中	原市	磯部	東横野	岩野谷	板鼻	秋間	後閑	松井田	白井	坂本	西横野	九十九	細野
回答者数 (N)	395	363	169	127	73	132	119	65	107	42	19	168	43	58
時間や場所など市民参加機会の多様化による、誰でも参加しやすい環境の整備	48.9	52.6	43.8	46.5	60.3	38.6	50.4	47.7	46.7	50.0	57.9	44.6	67.4	46.6
市政運営に関する情報のわかりやすい提供と共有	37.0	40.8	34.3	48.8	34.2	38.6	39.5	44.6	32.7	42.9	52.6	47.6	51.2	39.7
地域活動の拠点となる施設の整備	31.1	28.9	32.5	31.5	32.9	31.8	33.6	27.7	25.2	38.1	5.3	29.8	37.2	25.9
まちづくりや地域課題の解決を担う団体への支援や人材の育成	26.3	30.0	27.2	23.6	30.1	28.0	28.6	35.4	37.4	21.4	52.6	29.8	37.2	27.6
アンケート調査などを通じた市民の意向の把握	28.6	28.4	29.6	29.9	30.1	25.0	26.1	27.7	29.0	38.1	42.1	22.0	30.2	34.5
パブリックコメントなどによる計画段階からの市民の意向の反映	15.7	14.6	14.8	17.3	13.7	18.9	16.8	6.2	19.6	14.3	15.8	18.5	4.7	20.7
市民と市長との懇談会や、行政運営に関する説明会の地域での開催	11.4	14.3	16.0	7.9	21.9	21.2	22.7	21.5	14.0	14.3	21.1	18.5	27.9	13.8
審議会や委員会などの委員の市民公募	8.6	8.5	8.3	5.5	8.2	12.9	11.8	12.3	12.1	9.5	-	8.3	2.3	10.3
その他	2.0	2.8	4.1	4.7	-	3.8	0.8	3.1	1.9	2.4	-	1.8	-	3.4

※各属性において最も高い値を濃色、2番目に高い値を淡色で表示。



## 4 今後の行政サービスのあり方とまちづくりについて

### 問17 行政サービスの質向上のために

行政サービスの質を向上させるために、安中市は特にどのようなことに力を入れるべきだと思いますか（3つまで選択）

- 「行政手続の簡素化・迅速化」が5割以上、次いで「意見・要望を受け付ける仕組み」「職員対応力」が約4割
- 「施設の利用しやすさ」は前回より減少

「行政手続の簡素化・迅速化」（52.3%）が5割以上で最も高く、次いで新規項目の「市民の意見・要望を受け付ける仕組みの充実」（41.6%）「窓口でのわかりやすい説明など、職員対応力の向上」（39.4%）が約4割となっています。

前回調査と比較すると、「夜間や休日を含め、施設の利用方法や利用時間などの見直し、利用しやすさの向上」（26.2%）は約17ポイント低くなっています。

アンケート様式変更点	本調査（令和4年）	前回調査（平成28年）
市民の意見・要望を受け付ける仕組みの充実（新規項目）		-
夜間や休日を含め、施設の利用方法や利用時間などの見直し、利用しやすさの向上		夜間や休日を含め、施設の利用方法や利用時間などの見直し
各種手続や施設利用予約などの電子化（デジタル化）		各種手続や施設利用予約などの電子化

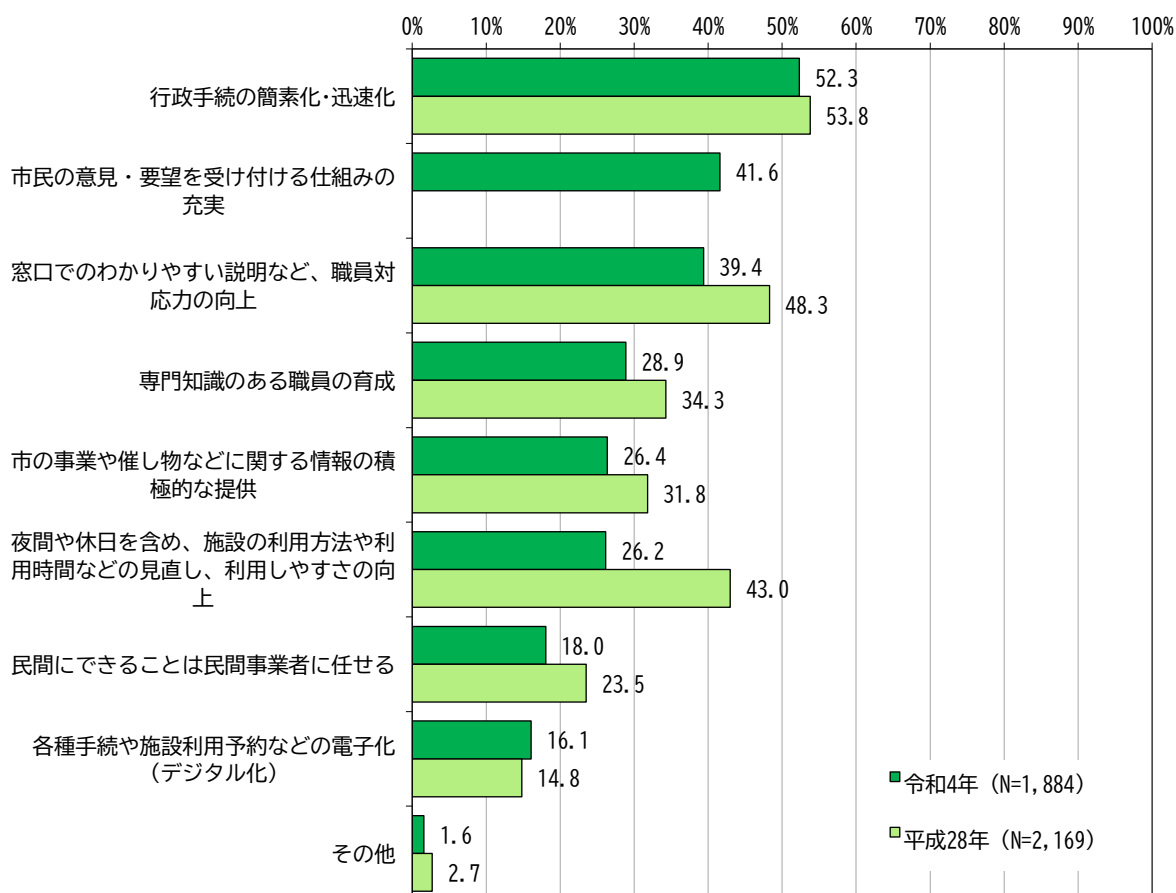


図17-1 行政サービスの質の向上のために力を入れるべきだと思うこと（前回比較）

### 属性別

- 「行政手続の簡素化・迅速化」「意見・要望を受け付ける仕組み」の2項目はほとんどの属性で上位
- 「各種手続や施設利用予約などの電子化（デジタル化）」は20～40歳代で高い
- 職業によって重視する項目が異なる

ほとんどの属性で「行政手続の簡素化・迅速化」「市民の意見・要望を受け付ける仕組みの充実」が上位となっています。

項目ごとの属性傾向を見ると、性別では「民間にできることは民間事業者任せ」「各種手続や施設利用予約などの電子化（デジタル化）」は男性（20.9%、19.2%）、「窓口でのわかりやすい説明など、職員対応力の向上」は女性（44.9%）が高くなっています。

年代別では「各種手続や施設利用予約などの電子化（デジタル化）」で違いが見られ、20歳代から40歳代で高くなっています。また、「夜間や休日を含め、施設の利用方法や利用時間などの見直し、利用しやすさの向上」は60歳代以上が低くなっています。

居住地区別では大きな違いは見られませんが、「窓口でのわかりやすい説明など、職員対応力の向上」は松井田（49.5%）臼井（52.4%）坂本（68.4%）細野（53.4%）が比較的高くなっています。

職業別では「夜間や休日を含め、施設の利用方法や利用時間などの見直し、利用しやすさの向上」は常勤、学生（それぞれ40.9%、36.4%）が高くなっています。また、全体傾向では高い値を示さない項目のうち、「民間にできることは民間事業者任せ」は公務員（40.6%）が比較的高くなっています。

表 17-1 行政サービスの質の向上のために力を入れるべきだと思うこと（性別・年代別）

(%)	男性	女性	回答しない	16～19歳	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上
回答者数 (N)	853	1,003	24	55	82	135	238	282	372	714
行政手続の簡素化・迅速化	56.7	49.0	37.5	36.4	40.2	57.0	54.2	52.8	56.2	51.4
市民の意見・要望を受け付ける仕組みの充実	44.0	39.8	41.7	52.7	41.5	37.0	34.0	40.4	40.9	45.1
窓口でのわかりやすい説明など、職員対応力の向上	33.5	44.9	25.0	45.5	35.4	28.1	29.0	39.4	41.1	44.3
専門知識のある職員の育成	26.5	31.3	12.5	21.8	23.2	23.0	26.5	27.7	30.1	31.7
市の事業や催し物などに関する情報の積極的な提供	25.7	26.7	33.3	23.6	19.5	19.3	16.0	22.3	29.8	32.2
夜間や休日を含め、施設の利用方法や利用時間などの見直し、利用しやすさの向上	24.3	27.0	54.2	40.0	32.9	42.2	37.8	30.5	22.8	17.5
民間にできることは民間事業者任せ	20.9	15.6	20.8	9.1	13.4	17.8	23.5	13.8	18.0	19.2
各種手続や施設利用予約などの電子化（デジタル化）	19.2	13.6	8.3	14.5	31.7	28.9	28.6	17.7	17.2	6.6
その他	2.0	1.1	8.3	-	4.9	0.7	1.3	2.1	2.2	1.1

※各属性において最も高い値を濃色、2番目に高い値を淡色で表示。

表 17-2 行政サービスの質の向上のために力を入れるべきだと思うこと（居住地区別）

(%)	安中	原市	磯部	東横野	岩野谷	板鼻	秋間	後閑	松井田	臼井	坂本	西横野	九十九	細野
回答者数 (N)	395	363	169	127	73	132	119	65	107	42	19	168	43	58
行政手続の簡素化・迅速化	50.6	51.8	54.4	50.4	52.1	47.7	51.3	49.2	55.1	50.0	57.9	55.4	67.4	58.6
市民の意見・要望を受け付ける仕組みの充実	38.0	39.1	46.7	39.4	43.8	43.2	43.7	41.5	43.0	50.0	47.4	38.7	60.5	46.6
窓口でのわかりやすい説明など、職員対応力の向上	37.5	36.1	40.2	35.4	42.5	32.6	37.0	38.5	49.5	52.4	68.4	41.7	39.5	53.4
専門知識のある職員の育成	29.4	30.6	25.4	24.4	31.5	28.0	31.9	23.1	35.5	26.2	21.1	28.6	23.3	31.0
市の事業や催し物などに関する情報の積極的な提供	23.5	29.2	27.2	32.3	31.5	24.2	26.9	32.3	18.7	33.3	15.8	23.2	32.6	20.7
夜間や休日を含め、施設の利用方法や利用時間などの見直し、利用しやすさの向上	31.4	25.9	25.4	20.5	24.7	28.8	25.2	27.7	22.4	11.9	26.3	26.8	23.3	20.7
民間にできることは民間事業者任せ	15.9	16.5	14.2	22.8	19.2	19.7	24.4	20.0	15.9	23.8	31.6	19.6	11.6	19.0
各種手続や施設利用予約などの電子化（デジタル化）	18.0	17.4	19.5	15.7	16.4	18.2	17.6	10.8	9.3	7.1	5.3	15.5	18.6	6.9
その他	1.3	1.4	1.8	1.6	1.4	2.3	0.8	1.5	1.9	2.4	-	1.8	2.3	3.4

※各属性において最も高い値を濃色、2番目に高い値を淡色で表示。

表 17-3 行政サービスの質の向上のために力を入れるべきだと思うこと（職業別）

(%)	常勤	非常勤	農林水産 自営	商工 自営	公務員	家事 専従	学生	無職
回答者数 (N)	435	273	40	88	69	326	66	533
行政手続の簡素化・迅速化	56.1	51.6	67.5	50.0	58.0	49.1	39.4	52.0
市民の意見・要望を受け付ける仕組みの充実	36.6	41.4	42.5	35.2	20.3	44.2	47.0	46.5
窓口でのわかりやすい説明など、職員対応力の向上	31.3	40.3	35.0	39.8	30.4	46.6	43.9	42.2
専門知識のある職員の育成	22.8	30.4	37.5	31.8	29.0	35.3	22.7	28.5
市の事業や催し物などに関する情報の積極的な提供	18.2	23.8	40.0	27.3	17.4	31.3	25.8	31.9
夜間や休日を含め、施設の利用方法や利用時間などの見直し、利用しやすさの向上	40.9	26.7	20.0	26.1	23.2	22.1	36.4	16.1
民間にできることは民間事業者任せ	17.5	16.8	5.0	21.6	40.6	14.1	10.6	19.7
各種手続や施設利用予約などの電子化（デジタル化）	25.7	18.7	7.5	18.2	29.0	10.1	19.7	8.6
その他	2.3	1.1	2.5	1.1	1.4	1.2	-	1.9

※各属性において最も高い値を濃色、2番目に高い値を淡色で表示。

### 問18 安中市の5年後の姿について

5年後の安中市は、どのようなまちであってほしいと思いますか（5つまで選択）

- 「防災・防犯」「福祉」「都市基盤」「子育て」「保健・医療」が4割以上
- 「歴史・文化」「市民協働」「生涯学習・社会教育」「スポーツ・レクリエーション」の4項目が2割未満

「災害に強く、犯罪や交通事故が少ない安全・安心のまち（防災・防犯）」（47.9%）、「高齢者や障がい者にやさしく、誰もが地域で暮らし続けられるまち（福祉）」（47.3%）、「道路や公共交通、公園などが整備された、機能的な住環境のまち（都市基盤）」（47.0%）、「安心して子どもを産み・育てられるまち（子育て）」（45.5%）、「健康づくりが盛んで、必要に応じて適切な医療が受けられるまち（保健・医療）」（43.7%）が4割以上となっています。

一方、「地域の歴史や伝統が保存・活用された、文化的なまち（歴史・文化）」（14.0%）、「市民と行政の協働によるまちづくりが進むまち（市民協働）」（12.1%）、「誰もが生涯にわたり学び続けられるまち（生涯学習・社会教育）」（9.1%）、「スポーツが盛んで、誰もがスポーツを楽しめるまち（スポーツ・レクリエーション）」（8.9%）の4項目はいずれも2割未満となっています。

アンケート  
様式変更点

本調査（令和4年）	前回調査（平成28年）
【安中市の5年後の姿について】 5年後の安中市は、どのようなまちであってほしいと思いますか。	【安中市の10年後の姿について】 10年後の安中市は、どのようなまちであってほしいと思いますか。
効率的で透明性の高い持続可能な行財政運営がされるまち （行財政運営）	効率的で透明性の高い行財政運営がされるまち（行財政運営）

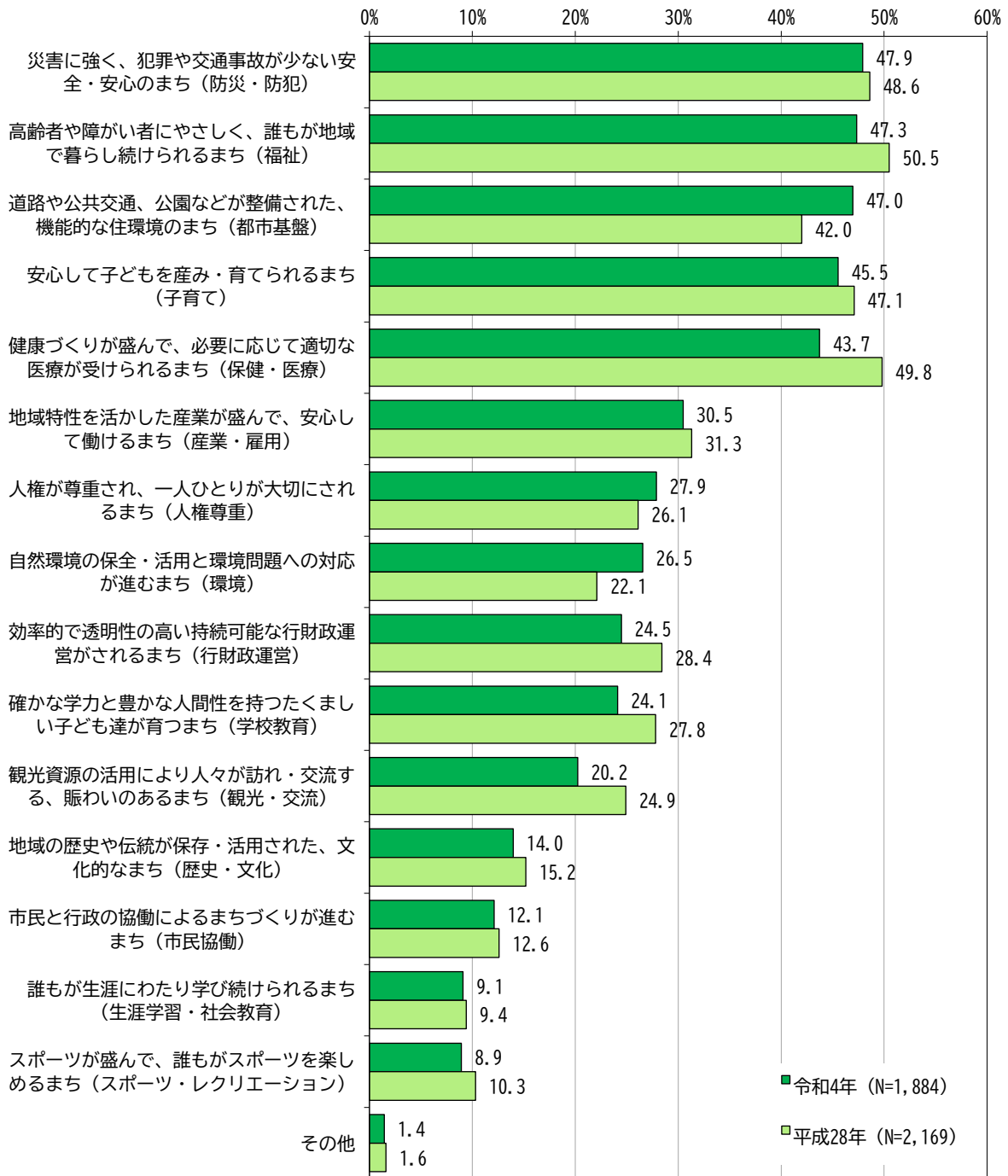


図18-1 5年後の安中市の姿（前回比較）

## 属性別

- 20～40 歳代は「子育て」、16～19 歳と 50 歳代は「都市整備」、60 歳代以上は「福祉」が最も高い
- 「防災・防犯」は岩野谷、「保健・医療」は坂本、九十九、「環境」は坂本、後閑が特に高い。「歴史・文化」は臼井、「市民協働」は坂本が比較的高い。

ほとんどの属性で全体での上位項目が上位となっています。

項目ごとの属性傾向を見ると、性別では「道路や公共交通、公園などが整備された、機能的な住環境のまち（都市基盤）」は男性（50.5%）、「人権が尊重され、一人ひとりが大切にされるまち（人権尊重）」は女性（31.1%）が高くなっています。

年代別では「安心して子どもを産み・育てられるまち（子育て）」は20～40 歳代、「道路や公共交通、公園などが整備された、機能的な住環境のまち（都市基盤）」は16～19 歳と50 歳代、「高齢者や障がい者にやさしく、誰もが地域で暮らし続けられるまち（福祉）」は60 歳代以上でそれぞれ最も高くなっています。

居住地区別では「災害に強く、犯罪や交通事故が少ない安全・安心のまち（防災・防犯）」は岩野谷（61.6%）、「健康づくりが盛んで、必要に応じて適切な医療が受けられるまち（保健・医療）」は坂本（63.2%）九十九（60.5%）が特に高くなっています。また、全体傾向では高い値を示さない項目のうち、「自然環境の保全・活用と環境問題への対応が進むまち（環境）」は後閑（56.9%）坂本（52.6%）、「地域の歴史や伝統が保存・活用された、文化的なまち（歴史・文化）」は臼井（26.2%）、「市民と行政の協働によるまちづくりが進むまち（市民協働）」は坂本（26.3%）が比較的高くなっています。

表 18-1 5年後の安中市の姿（性別・年代別）

(%)	男性	女性	回答し ない	16～ 19歳	20歳 代	30歳 代	40歳 代	50歳 代	60歳 代	70歳 以上
回答者数 (N)	853	1,003	24	55	82	135	238	282	372	714
災害に強く、犯罪や交通事故が少ない安全・安心のまち（防災・防犯）	47.7	48.5	33.3	41.8	42.7	45.9	49.2	48.6	46.8	49.0
高齢者や障がい者にやさしく、誰もが地域で暮らし続けられるまち（福祉）	44.9	49.4	54.2	34.5	22.0	26.7	38.2	48.6	50.0	56.3
道路や公共交通、公園などが整備された、機能的な住環境のまち（都市基盤）	50.5	44.2	45.8	50.9	56.1	50.4	50.4	50.7	49.5	41.2
安心して子どもを産み・育てられるまち（子育て）	47.7	44.0	33.3	41.8	61.0	63.0	55.0	49.3	43.0	37.4
健康づくりが盛んで、必要に応じて適切な医療が受けられるまち（保健・医療）	43.3	44.3	41.7	43.6	40.2	34.8	44.5	43.3	44.6	45.2
地域特性を活かした産業が盛んで、安心して働けるまち（産業・雇用）	30.1	31.4	8.3	21.8	34.1	24.4	31.5	32.3	36.3	28.0
人権が尊重され、一人ひとりが大切にされるまち（人権尊重）	24.2	31.1	25.0	30.9	22.0	24.4	18.5	28.4	28.5	31.2
自然環境の保全・活用と環境問題への対応が進むまち（環境）	28.7	24.8	25.0	21.8	28.0	17.0	20.6	23.8	29.3	30.1
効率的で透明性の高い持続可能な行財政運営がされるまち（行財政運営）	23.7	25.3	16.7	14.5	22.0	34.8	31.5	22.0	24.7	22.3
確かな学力と豊かな人間性を持つたくましい子ども達が育つまち（学校教育）	22.3	25.4	33.3	30.9	30.5	32.6	25.2	18.8	19.4	25.5
観光資源の活用により人々が訪れ・交流する、賑わいのあるまち（観光・交流）	22.4	18.3	20.8	23.6	17.1	14.8	21.8	22.0	20.4	20.2
地域の歴史や伝統が保存・活用された、文化的なまち（歴史・文化）	15.5	12.8	12.5	7.3	12.2	11.1	12.6	15.2	14.5	15.0
市民と行政の協働によるまちづくりが進むまち（市民協働）	11.8	12.4	12.5	5.5	4.9	4.4	8.0	6.7	15.3	16.8
誰もが生涯にわたり学び続けられるまち（生涯学習・社会教育）	8.0	10.0	8.3	14.5	7.3	5.9	9.2	8.2	8.6	10.1
スポーツが盛んで、誰もがスポーツを楽しめるまち（スポーツ・レクリエーション）	11.1	7.1	8.3	9.1	12.2	16.3	13.0	5.0	5.9	9.0
その他	1.6	1.2	4.2	3.6	2.4	3.7	0.8	2.1	1.3	0.7

※各属性において最も高い値を濃色、2番目に高い値を淡色で表示。

表 18-2 5年後の安中市の姿（居住地区別）

(%)	安中	原市	磯部	東横野	岩野谷	板鼻	秋間	後閑	松井田	臼井	坂本	西横野	九十九	細野
回答者数 (N)	395	363	169	127	73	132	119	65	107	42	19	168	43	58
災害に強く、犯罪や交通事故が少ない安全・安心のまち（防災・防犯）	51.4	47.4	47.9	46.5	61.6	53.0	47.9	46.2	32.7	45.2	52.6	43.5	41.9	46.6
高齢者や障がい者にやさしく、誰もが地域で暮らし続けられるまち（福祉）	45.1	46.6	42.0	48.8	52.1	45.5	48.7	52.3	51.4	45.2	52.6	50.0	46.5	53.4
道路や公共交通、公園などが整備された、機能的な住環境のまち（都市基盤）	52.2	49.3	56.8	50.4	45.2	47.0	45.4	38.5	32.7	31.0	36.8	43.5	46.5	27.6
安心して子どもを産み・育てられるまち（子育て）	47.3	47.1	42.0	41.7	49.3	43.9	47.1	41.5	51.4	40.5	47.4	43.5	46.5	41.4
健康づくりが盛んで、必要に応じて適切な医療が受けられるまち（保健・医療）	41.8	46.3	43.2	40.9	50.7	44.7	40.3	40.0	43.9	26.2	63.2	42.9	60.5	43.1
地域特性を活かした産業が盛んで、安心して働けるまち（産業・雇用）	29.9	27.8	32.0	29.1	27.4	28.0	29.4	35.4	39.3	31.0	36.8	32.1	30.2	32.8
人権が尊重され、一人ひとりが大切にされるまち（人権尊重）	27.1	31.1	27.2	28.3	31.5	23.5	26.1	26.2	27.1	23.8	15.8	24.4	30.2	39.7
自然環境の保全・活用と環境問題への対応が進むまち（環境）	22.3	19.6	20.7	30.7	35.6	29.5	41.2	56.9	21.5	26.2	52.6	25.6	34.9	22.4
効率的で透明性の高い持続可能な行財政運営がされるまち（行財政運営）	25.1	23.4	24.9	26.0	27.4	21.2	22.7	24.6	24.3	16.7	15.8	29.2	20.9	29.3
確かな学力と豊かな人間性を持つたくましい子ども達が育つまち（学校教育）	25.8	22.9	20.1	22.0	26.0	23.5	22.7	15.4	30.8	28.6	10.5	28.0	20.9	27.6
観光資源の活用により人々が訪れ・交流する、賑わいのあるまち（観光・交流）	18.5	19.6	16.6	23.6	20.5	21.2	21.8	26.2	24.3	31.0	26.3	16.1	27.9	17.2
地域の歴史や伝統が保存・活用された、文化的なまち（歴史・文化）	14.4	13.8	11.8	11.8	15.1	13.6	12.6	18.5	18.7	26.2	15.8	10.1	16.3	10.3
市民と行政の協働によるまちづくりが進むまち（市民協働）	9.1	12.7	10.1	12.6	5.5	15.2	11.8	13.8	11.2	9.5	26.3	16.7	18.6	15.5
誰もが生涯にわたり学び続けられるまち（生涯学習・社会教育）	9.1	11.3	7.1	8.7	8.2	7.6	11.8	3.1	9.3	9.5	5.3	7.7	7.0	13.8
スポーツが盛んで、誰もがスポーツを楽しめるまち（スポーツ・レクリエーション）	7.6	9.9	9.5	7.9	1.4	11.4	9.2	7.7	9.3	7.1	5.3	13.1	7.0	8.6
その他	2.3	0.8	1.8	-	2.7	1.5	0.8	-	-	7.1	-	1.8	-	1.7

※各属性において最も高い値を濃色、2番目に高い値を淡色で表示。



## IV 資料

### 1 集計表

① 性別	人数	%
男性	853	45.3
女性	1003	53.2
回答しない	24	1.3
無回答	4	0.2
計	1884	100.0

② 年齢	人数	%
16歳～19歳	55	2.9
20歳代	82	4.4
30歳代	135	7.2
40歳代	238	12.6
50歳代	282	15.0
60歳代	372	19.7
70歳以上	714	37.9
無回答	6	0.3
計	1884	100.0

③ 職業	人数	%
常勤（会社員等）	435	23.1
非常勤（パート等）	273	14.5
農林水産自営	40	2.1
商工自営	88	4.7
公務員	69	3.7
家事専従	326	17.3
学生	66	3.5
無職	533	28.3
その他	41	2.2
無回答	13	0.7
計	1884	100.0

④ 居住地区	人数	%
安中	395	21.0
原市	363	19.3
磯部	169	9.0
東横野	127	6.7
岩野谷	73	3.9
板鼻	132	7.0
秋間	119	6.3
後閑	65	3.5
松井田	107	5.7
臼井	42	2.2
坂本	19	1.0
西横野	168	8.9
九十九	43	2.3
細野	58	3.1
無回答	4	0.2
計	1884	100.0

⑤居住年数	人数	%
5年未満	60	3.2
5年以上10年未満	80	4.2
10年以上20年未満	193	10.2
20年以上	1545	82.0
無回答	6	0.3
計	1884	100.0

問1 あなたにとって、安中市は住みやすいですか。(1つ選択)

	人数	%
1 とても住みやすい	194	10.3
2 どちらかといえば住みやすい	854	45.3
3 どちらかといえば住みにくい	431	22.9
4 とても住みにくい	62	3.3
どちらともいえない	286	15.2
無回答	57	3.0
計	1884	100.0

## ①【住みやすい理由】

(N=問1で1または2と答えた1048人) (3つまで選択)

	人数	%
自然が豊か	655	62.5
交通の便が良い	146	13.9
買い物が便利	335	32.0
医療・福祉が充実している	69	6.6
子育て・教育環境が充実している	41	3.9
自然災害の心配が少ない	811	77.4
犯罪が少なく治安が良い	444	42.4
働く環境が整っている	24	2.3
休日等を楽しめる場が充実している	31	3.0
地域の間関係が良い	236	22.5
その他	11	1.0

## ②【住みにくい理由】

(N=問1で3または4と答えた493人) (3つまで選択)

	人数	%
自然が少ない	7	1.4
交通の便が悪い	376	76.3
買い物が不便	290	58.8
医療・福祉が充実していない	226	45.8
子育て・教育環境が充実していない	71	14.4
自然災害の心配がある	56	11.4
犯罪が多く治安が悪い	4	0.8
働く環境が整っていない	92	18.7
休日等を楽しめる場が充実していない	216	43.8
地域の間関係が悪い	48	9.7
その他	22	4.5

問2 安中市での暮らしの中で、不安に感じていることがありますか。(3つまで選択)

	人数	%
健康	431	22.9
医療	736	39.1
介護	494	26.2
学校教育・進学	132	7.0
就職・雇用	216	11.5
収入・家計	409	21.7
結婚	42	2.2
子育て	68	3.6
家族や親族間の人間関係	29	1.5
近隣や地域の人間関係	152	8.1
学校や職場の人間関係	20	1.1
日常の移動手段	605	32.1
自然災害・気候変動	230	12.2
犯罪・交通事故	94	5.0
少子化・高齢化	807	42.8
人口減少	406	21.5
その他	34	1.8
特に不安はない	101	5.4

問3 安中市が現在取り組んでいる次のまちづくりの施策についてうかがいます。(3つまで選択)

(1) 重要度 (1つ選択)

	人数	重要	やや重要	どちらともいえない	あまり重要ではない	重要ではない	無回答	計
土地利用	居住環境と自然環境が調和した適正な土地利用	563	740	387	68	23	103	1884
主要道路	国道・県道・市道など主要道路・幹線道路の整備	809	672	227	80	21	75	1884
生活道路	身近な生活道路の整備	879	674	186	60	14	71	1884
公共交通	バス・鉄道など公共交通の充実	933	553	257	61	26	54	1884
市街地整備	計画的な市街地の整備や良好な景観の保全・形成	480	703	488	95	33	85	1884
住環境	住宅の耐震化や空き家対策など住環境の整備	707	764	289	50	10	64	1884
水道水	安全で安定した水道水の供給	1322	366	106	23	6	61	1884
汚水処理	下水道や合併浄化槽による適切な汚水処理	1083	536	171	18	9	67	1884
公園・広場	公園・広場の整備	427	674	531	134	50	68	1884
自然環境	自然環境の保全・活用	555	727	440	57	26	79	1884
公害防止	水質汚濁、騒音、振動、悪臭など公害の防止対策	890	619	257	22	13	83	1884
ごみ・リサイクル	適切にごみ処理と減量・リサイクルの推進	979	630	185	19	11	60	1884
環境対策	省エネ・CO2排出量削減など環境問題対策の推進	817	628	316	30	23	70	1884
防犯	防犯のための環境整備と活動の促進	880	673	235	25	9	62	1884
交通安全	交通安全のための環境整備と活動の促進	880	657	243	24	8	72	1884
防災・減災	防災・減災のための環境整備と活動の促進	850	664	261	24	9	76	1884
消防・救急	生命と財産を守る消防・救急体制の強化	1126	523	158	9	5	63	1884
消費者保護	消費生活相談や消費者教育など消費者の保護	562	661	524	56	14	67	1884
健康づくり	疾病予防・健康づくり体制の充実	790	679	300	29	11	75	1884
医療体制	医療施設や高度・救急医療体制の充実	1236	456	119	4	2	67	1884
地域福祉	地域で支え合う地域福祉の充実	599	686	455	40	18	86	1884
高齢者福祉	高齢者福祉の充実	863	646	275	18	15	67	1884
障がい者福祉	障がい者福祉の充実	759	638	372	17	12	86	1884
結婚・出産・子育て	結婚・出産・子育て環境の充実	865	552	344	22	15	86	1884
社会保障制度	国民年金・生活保護などの社会保障制度の適正な運用	988	521	273	14	11	77	1884
生涯学習	生涯学習・社会教育の充実	434	619	639	78	24	90	1884
学校教育	学校教育の充実	915	516	338	18	10	87	1884
生涯スポーツ	生涯スポーツの振興とスポーツ施設の整備	356	642	660	99	39	88	1884
芸術・文化	芸術・文化に触れる機会や活動支援の充実	311	609	703	138	38	85	1884
文化財	文化財・伝統芸能の保護と活用	327	651	669	111	39	87	1884
都市間・国際交流	都市間・国際交流の推進	235	514	819	161	64	91	1884
農業	農業の振興	618	684	453	32	14	83	1884
林業・鳥獣被害対策	林業の振興や鳥獣被害対策の推進	611	667	467	51	13	75	1884
商業	商業の振興	597	721	436	24	17	89	1884
工業	工業の振興	569	684	494	27	16	94	1884
起業・新産業	起業・創業・新分野への進出支援と新産業の創出	505	600	610	48	25	96	1884
観光	観光の振興	568	675	459	68	27	87	1884
雇用・労働環境	雇用対策と労働環境の向上	857	619	305	10	8	85	1884
市民参加	市民参加や地域コミュニティ活動の推進	300	581	721	156	55	71	1884
人権教育	人権意識の啓発と人権教育の推進	384	597	714	72	27	90	1884
男女共同参画	男女が共に能力を発揮できる男女共同参画の推進	419	573	670	97	42	83	1884
情報発信	広報紙、ホームページ、SNSによる情報発信の充実	428	650	609	70	43	84	1884
行政情報電子化	行政手続や情報発信の電子化(デジタル化)	413	580	645	115	50	81	1884
窓口利便性	窓口サービスの利便性向上	687	703	373	28	22	71	1884
行政効率化・財政	行政の効率化と健全な財政運営	999	471	326	11	5	72	1884

## (1) 重要度 (1つ選択)

		%	重要	やや重要	どちらともいえない	あまり重要ではない	重要ではない	無回答	計
土地利用	居住環境と自然環境が調和した適正な土地利用	29.9	39.3	20.5	3.6	1.2	5.5	100.0	
主要道路	国道・県道・市道など主要道路・幹線道路の整備	42.9	35.7	12.0	4.2	1.1	4.0	100.0	
生活道路	身近な生活道路の整備	46.7	35.8	9.9	3.2	0.7	3.8	100.0	
公共交通	バス・鉄道など公共交通の充実	49.5	29.4	13.6	3.2	1.4	2.9	100.0	
市街地整備	計画的な市街地の整備や良好な景観の保全・形成	25.5	37.3	25.9	5.0	1.8	4.5	100.0	
住環境	住宅の耐震化や空き家対策など住環境の整備	37.5	40.6	15.3	2.7	0.5	3.4	100.0	
水道水	安全で安定した水道水の供給	70.2	19.4	5.6	1.2	0.3	3.2	100.0	
汚水処理	下水道や合併浄化槽による適切な汚水処理	57.5	28.5	9.1	1.0	0.5	3.6	100.0	
公園・広場	公園・広場の整備	22.7	35.8	28.2	7.1	2.7	3.6	100.0	
自然環境	自然環境の保全・活用	29.5	38.6	23.4	3.0	1.4	4.2	100.0	
公害防止	水質汚濁、騒音、振動、悪臭など公害の防止対策	47.2	32.9	13.6	1.2	0.7	4.4	100.0	
ごみ・リサイクル	適切なおみ処理と減量・リサイクルの推進	52.0	33.4	9.8	1.0	0.6	3.2	100.0	
環境対策	省エネ・CO2排出量削減など環境問題対策の推進	43.4	33.3	16.8	1.6	1.2	3.7	100.0	
防犯	防犯のための環境整備と活動の促進	46.7	35.7	12.5	1.3	0.5	3.3	100.0	
交通安全	交通安全のための環境整備と活動の促進	46.7	34.9	12.9	1.3	0.4	3.8	100.0	
防災・減災	防災・減災のための環境整備と活動の促進	45.1	35.2	13.9	1.3	0.5	4.0	100.0	
消防・救急	生命と財産を守る消防・救急体制の強化	59.8	27.8	8.4	0.5	0.3	3.3	100.0	
消費者保護	消費生活相談や消費者教育など消費者の保護	29.8	35.1	27.8	3.0	0.7	3.6	100.0	
健康づくり	疾病予防・健康づくり体制の充実	41.9	36.0	15.9	1.5	0.6	4.0	100.0	
医療体制	医療施設や高度・救急医療体制の充実	65.6	24.2	6.3	0.2	0.1	3.6	100.0	
地域福祉	地域で支え合う地域福祉の充実	31.8	36.4	24.2	2.1	1.0	4.6	100.0	
高齢者福祉	高齢者福祉の充実	45.8	34.3	14.6	1.0	0.8	3.6	100.0	
障がい者福祉	障がい者福祉の充実	40.3	33.9	19.7	0.9	0.6	4.6	100.0	
結婚・出産・子育て	結婚・出産・子育て環境の充実	45.9	29.3	18.3	1.2	0.8	4.6	100.0	
社会保障制度	国民年金・生活保護などの社会保障制度の適正な運用	52.4	27.7	14.5	0.7	0.6	4.1	100.0	
生涯学習	生涯学習・社会教育の充実	23.0	32.9	33.9	4.1	1.3	4.8	100.0	
学校教育	学校教育の充実	48.6	27.4	17.9	1.0	0.5	4.6	100.0	
生涯スポーツ	生涯スポーツの振興とスポーツ施設の整備	18.9	34.1	35.0	5.3	2.1	4.7	100.0	
芸術・文化	芸術・文化に触れる機会や活動支援の充実	16.5	32.3	37.3	7.3	2.0	4.5	100.0	
文化財	文化財・伝統芸能の保護と活用	17.4	34.6	35.5	5.9	2.1	4.6	100.0	
都市間・国際交流	都市間・国際交流の推進	12.5	27.3	43.5	8.5	3.4	4.8	100.0	
農業	農業の振興	32.8	36.3	24.0	1.7	0.7	4.4	100.0	
林業・鳥獣被害対策	林業の振興や鳥獣被害対策の推進	32.4	35.4	24.8	2.7	0.7	4.0	100.0	
商業	商業の振興	31.7	38.3	23.1	1.3	0.9	4.7	100.0	
工業	工業の振興	30.2	36.3	26.2	1.4	0.8	5.0	100.0	
起業・新産業	起業・創業・新分野への進出支援と新産業の創出	26.8	31.8	32.4	2.5	1.3	5.1	100.0	
観光	観光の振興	30.1	35.8	24.4	3.6	1.4	4.6	100.0	
雇用・労働環境	雇用対策と労働環境の向上	45.5	32.9	16.2	0.5	0.4	4.5	100.0	
市民参加	市民参加や地域コミュニティ活動の推進	15.9	30.8	38.3	8.3	2.9	3.8	100.0	
人権教育	人権意識の啓発と人権教育の推進	20.4	31.7	37.9	3.8	1.4	4.8	100.0	
男女共同参画	男女が共に能力を発揮できる男女共同参画の推進	22.2	30.4	35.6	5.1	2.2	4.4	100.0	
情報発信	広報紙、ホームページ、SNSによる情報発信の充実	22.7	34.5	32.3	3.7	2.3	4.5	100.0	
行政情報電子化	行政手続や情報発信の電子化（デジタル化）	21.9	30.8	34.2	6.1	2.7	4.3	100.0	
窓口利便性	窓口サービスの利便性向上	36.5	37.3	19.8	1.5	1.2	3.8	100.0	
行政効率化・財政	行政の効率化と健全な財政運営	53.0	25.0	17.3	0.6	0.3	3.8	100.0	

## (1) 満足度 (1つ選択)

	人数	満足	やや満足	どちらともいえない	やや不満	不満	無回答	計
土地利用	居住環境と自然環境が調和した適正な土地利用	64	388	826	320	145	141	1884
主要道路	国道・県道・市道など主要道路・幹線道路の整備	110	598	527	379	160	110	1884
生活道路	身近な生活道路の整備	101	509	484	466	218	106	1884
公共交通	バス・鉄道など公共交通の充実	41	166	495	573	514	95	1884
市街地整備	計画的な市街地の整備や良好な景観の保全・形成	37	257	926	371	177	116	1884
住環境	住宅の耐震化や空き家対策など住環境の整備	21	161	801	540	252	109	1884
水道水	安全で安定した水道水の供給	627	718	320	88	29	102	1884
汚水処理	下水道や合併浄化槽による適切な汚水処理	297	518	636	212	123	98	1884
公園・広場	公園・広場の整備	100	360	830	315	174	105	1884
自然環境	自然環境の保全・活用	74	353	980	253	101	123	1884
公害防止	水質汚濁、騒音、振動、悪臭など公害の防止対策	109	450	836	262	123	104	1884
ごみ・リサイクル	適切なおみ処理と減量・リサイクルの推進	166	666	655	227	75	95	1884
環境対策	省エネ・CO2排出量削減など環境問題対策の推進	50	322	1105	214	74	119	1884
防犯	防犯のための環境整備と活動の促進	70	438	949	258	60	109	1884
交通安全	交通安全のための環境整備と活動の促進	74	481	867	277	75	110	1884
防災・減災	防災・減災のための環境整備と活動の促進	71	413	1004	222	67	107	1884
消防・救急	生命と財産を守る消防・救急体制の強化	147	574	791	202	65	105	1884
消費者保護	消費生活相談や消費者教育など消費者の保護	53	290	1217	158	70	96	1884
健康づくり	疾病予防・健康づくり体制の充実	62	499	929	236	48	110	1884
医療体制	医療施設や高度・救急医療体制の充実	56	305	655	499	267	102	1884
地域福祉	地域で支え合う地域福祉の充実	40	271	1171	209	77	116	1884
高齢者福祉	高齢者福祉の充実	52	323	1011	283	112	103	1884
障がい者福祉	障がい者福祉の充実	44	245	1205	191	79	120	1884
結婚・出産・子育て	結婚・出産・子育て環境の充実	46	255	1035	292	136	120	1884
社会保障制度	国民年金・生活保護などの社会保障制度の適正な運用	51	267	976	308	170	112	1884
生涯学習	生涯学習・社会教育の充実	41	264	1266	143	51	119	1884
学校教育	学校教育の充実	65	339	1109	175	77	119	1884
生涯スポーツ	生涯スポーツの振興とスポーツ施設の整備	53	283	1128	209	93	118	1884
芸術・文化	芸術・文化に触れる機会や活動支援の充実	37	189	1223	230	88	117	1884
文化財	文化財・伝統芸能の保護と活用	56	236	1249	171	46	126	1884
都市間・国際交流	都市間・国際交流の推進	28	146	1397	133	48	132	1884
農業	農業の振興	31	203	1101	310	113	126	1884
林業・鳥獣被害対策	林業の振興や鳥獣被害対策の推進	31	158	1077	323	174	121	1884
商業	商業の振興	30	156	1039	379	158	122	1884
工業	工業の振興	38	211	1147	247	108	133	1884
起業・新産業	起業・創業・新分野への進出支援と新産業の創出	22	108	1227	261	132	134	1884
観光	観光の振興	40	203	992	362	170	117	1884
雇用・労働環境	雇用対策と労働環境の向上	27	161	989	409	176	122	1884
市民参加	市民参加や地域コミュニティ活動の推進	41	183	1311	180	58	111	1884
人権教育	人権意識の啓発と人権教育の推進	35	204	1336	138	46	125	1884
男女共同参画	男女が共に能力を発揮できる男女共同参画の推進	40	168	1349	154	50	123	1884
情報発信	広報紙、ホームページ、SNSによる情報発信の充実	51	337	1068	219	92	117	1884
行政情報電子化	行政手続や情報発信の電子化（デジタル化）	37	183	1122	269	155	118	1884
窓口利便性	窓口サービスの利便性向上	91	374	900	294	119	106	1884
行政効率化・財政	行政の効率化と健全な財政運営	44	224	1000	300	212	104	1884

## (1) 満足度 (1つ選択)

		%	満足	やや満足	どちらともいえない	やや不満	不満	無回答	計
土地利用	居住環境と自然環境が調和した適正な土地利用	3.4	20.6	43.8	17.0	7.7	7.5	100.0	
主要道路	国道・県道・市道など主要道路・幹線道路の整備	5.8	31.7	28.0	20.1	8.5	5.8	100.0	
生活道路	身近な生活道路の整備	5.4	27.0	25.7	24.7	11.6	5.6	100.0	
公共交通	バス・鉄道など公共交通の充実	2.2	8.8	26.3	30.4	27.3	5.0	100.0	
市街地整備	計画的な市街地の整備や良好な景観の保全・形成	2.0	13.6	49.2	19.7	9.4	6.2	100.0	
住環境	住宅の耐震化や空き家対策など住環境の整備	1.1	8.5	42.5	28.7	13.4	5.8	100.0	
水道水	安全で安定した水道水の供給	33.3	38.1	17.0	4.7	1.5	5.4	100.0	
汚水処理	下水道や合併浄化槽による適切な汚水処理	15.8	27.5	33.8	11.3	6.5	5.2	100.0	
公園・広場	公園・広場の整備	5.3	19.1	44.1	16.7	9.2	5.6	100.0	
自然環境	自然環境の保全・活用	3.9	18.7	52.0	13.4	5.4	6.5	100.0	
公害防止	水質汚濁、騒音、振動、悪臭など公害の防止対策	5.8	23.9	44.4	13.9	6.5	5.5	100.0	
ごみ・リサイクル	適切なごみ処理と減量・リサイクルの推進	8.8	35.4	34.8	12.0	4.0	5.0	100.0	
環境対策	省エネ・CO2排出量削減など環境問題対策の推進	2.7	17.1	58.7	11.4	3.9	6.3	100.0	
防犯	防犯のための環境整備と活動の促進	3.7	23.2	50.4	13.7	3.2	5.8	100.0	
交通安全	交通安全のための環境整備と活動の促進	3.9	25.5	46.0	14.7	4.0	5.8	100.0	
防災・減災	防災・減災のための環境整備と活動の促進	3.8	21.9	53.3	11.8	3.6	5.7	100.0	
消防・救急	生命と財産を守る消防・救急体制の強化	7.8	30.5	42.0	10.7	3.5	5.6	100.0	
消費者保護	消費生活相談や消費者教育など消費者の保護	2.8	15.4	64.6	8.4	3.7	5.1	100.0	
健康づくり	疾病予防・健康づくり体制の充実	3.3	26.5	49.3	12.5	2.5	5.8	100.0	
医療体制	医療施設や高度・救急医療体制の充実	3.0	16.2	34.8	26.5	14.2	5.4	100.0	
地域福祉	地域で支え合う地域福祉の充実	2.1	14.4	62.2	11.1	4.1	6.2	100.0	
高齢者福祉	高齢者福祉の充実	2.8	17.1	53.7	15.0	5.9	5.5	100.0	
障がい者福祉	障がい者福祉の充実	2.3	13.0	64.0	10.1	4.2	6.4	100.0	
結婚・出産・子育て	結婚・出産・子育て環境の充実	2.4	13.5	54.9	15.5	7.2	6.4	100.0	
社会保障制度	国民年金・生活保護などの社会保障制度の適正な運用	2.7	14.2	51.8	16.3	9.0	5.9	100.0	
生涯学習	生涯学習・社会教育の充実	2.2	14.0	67.2	7.6	2.7	6.3	100.0	
学校教育	学校教育の充実	3.5	18.0	58.9	9.3	4.1	6.3	100.0	
生涯スポーツ	生涯スポーツの振興とスポーツ施設の整備	2.8	15.0	59.9	11.1	4.9	6.3	100.0	
芸術・文化	芸術・文化に触れる機会や活動支援の充実	2.0	10.0	64.9	12.2	4.7	6.2	100.0	
文化財	文化財・伝統芸能の保護と活用	3.0	12.5	66.3	9.1	2.4	6.7	100.0	
都市間・国際交流	都市間・国際交流の推進	1.5	7.7	74.2	7.1	2.5	7.0	100.0	
農業	農業の振興	1.6	10.8	58.4	16.5	6.0	6.7	100.0	
林業・鳥獣被害対策	林業の振興や鳥獣被害対策の推進	1.6	8.4	57.2	17.1	9.2	6.4	100.0	
商業	商業の振興	1.6	8.3	55.1	20.1	8.4	6.5	100.0	
工業	工業の振興	2.0	11.2	60.9	13.1	5.7	7.1	100.0	
起業・新産業	起業・創業・新分野への進出支援と新産業の創出	1.2	5.7	65.1	13.9	7.0	7.1	100.0	
観光	観光の振興	2.1	10.8	52.7	19.2	9.0	6.2	100.0	
雇用・労働環境	雇用対策と労働環境の向上	1.4	8.5	52.5	21.7	9.3	6.5	100.0	
市民参加	市民参加や地域コミュニティ活動の推進	2.2	9.7	69.6	9.6	3.1	5.9	100.0	
人権教育	人権意識の啓発と人権教育の推進	1.9	10.8	70.9	7.3	2.4	6.6	100.0	
男女共同参画	男女が共に能力を発揮できる男女共同参画の推進	2.1	8.9	71.6	8.2	2.7	6.5	100.0	
情報発信	広報紙、ホームページ、SNSによる情報発信の充実	2.7	17.9	56.7	11.6	4.9	6.2	100.0	
行政情報電子化	行政手続や情報発信の電子化（デジタル化）	2.0	9.7	59.6	14.3	8.2	6.3	100.0	
窓口利便性	窓口サービスの利便性向上	4.8	19.9	47.8	15.6	6.3	5.6	100.0	
行政効率化・財政	行政の効率化と健全な財政運営	2.3	11.9	53.1	15.9	11.3	5.5	100.0	



問4 今後、人口減少や少子化、高齢化が進行する中での安中市のまちづくりについて、特にどのようなことが大切だと思いますか。(3つまで選択)

	人数	%
空き家の実態把握と利活用の促進	863	45.8
地域ごとに暮らしやすいコンパクトなまちづくり	376	20.0
公共施設や道路・公共交通機関の立地や規模の適正化	964	51.2
産業の振興や雇用の場の確保	769	40.8
地域住民のつながりや助け合いの強化	450	23.9
地域課題に取り組むNPOやボランティア団体の活動支援	168	8.9
地域の医療・介護環境の維持と充実	1251	66.4
だれもが自らの能力を發揮し、地域で活躍できる場や機会の充実	331	17.6
その他	70	3.7

問5 安中市に移住・定住する人を増やすために、特にどのようなことが大切だと思いますか。(3つまで選択)

	人数	%
移住・定住につながる安中市での暮らしの情報発信	584	31.0
市内移住希望者への就業・新規就農の支援の充実	731	38.8
市内移住希望者への起業・創業の支援の充実	252	13.4
産業の振興や雇用の場の確保	635	33.7
子育て環境・子どもの教育環境の充実	1049	55.7
医療体制の充実	865	45.9
住宅の建設・取得や賃貸に関する情報提供や費用補助等の充実	306	16.2
空き家や空き店舗の活用のための情報提供や費用補助等の充実	529	28.1
未利用地の整備・活用による住宅用地の確保	269	14.3
その他	38	2.0

問6 結婚・出産・子育てがしやすいまちにするために、特にどのようなことが大切だと思いますか。(3つまで選択)

	人数	%
結婚につながるような出会いの場や情報の提供	522	27.7
母子保健対策や小児医療体制の充実	549	29.1
産前産後支援の充実	262	13.9
不妊・不育治療にかかる費用負担の軽減	229	12.2
子育てへの経済的支援の充実	811	43.0
同じ年頃の子どもを持つ親たちが交流・相談・学習できる機会の提供	293	15.6
地域ぐるみで子どもを見守る環境づくり	314	16.7
育児休業・短時間勤務など仕事と子育てが両立しやすい労働環境の整備	740	39.3
児童館など子どもの遊び場の整備	268	14.2
保育所や学童保育などの保育環境の充実	557	29.6
通園・通学時の交通安全・防犯対策の強化	357	18.9
子育てや出産について相談できる窓口の充実	181	9.6
その他	51	2.7

問7 高齢者が安心して、いきいきと暮らせるまちにするために、特にどのようなことが大切だと思いますか。（3つまで選択）

	人数	%
健康づくりなどによる介護予防や認知症予防の強化	381	20.2
介護サービス（居宅・施設）の充実	751	39.9
かかりつけ医など地域の医療体制の充実	546	29.0
高齢者を地域で支え、見守る体制づくり	213	11.3
高齢者が気軽に参加できる趣味や教養・ボランティアの機会の充実	313	16.6
高齢者の働く場・機会の確保	347	18.4
高齢者が安心して暮らせる住環境の整備	405	21.5
年金や医療保険制度の充実	817	43.4
公共交通など移動手段の充実	974	51.7
高齢者やその家族が気軽に相談できる窓口の充実	266	14.1
デジタル社会の進展に合わせた情報技術に不慣れな高齢者への支援・配慮	369	19.6
その他	21	1.1

問8 災害に強いまちにするために、特にどのようなことが大切だと思いますか。（3つまで選択）

	人数	%
市民への防災意識と助け合い意識の啓発	445	23.6
自主防災組織の育成・支援や避難訓練・防災訓練の充実	247	13.1
住宅の耐震化費用の補助	422	22.4
避難場所の耐震化や避難道路などの整備	442	23.5
山や河川等の災害発生危険箇所の整備	745	39.5
水・食料・燃料などの非常用物資の備蓄や供給体制の強化	736	39.1
上水道、電気、通信などのライフラインの強化	851	45.2
消防、警察などによる災害時救助体制の強化	265	14.1
災害時要援護者（乳幼児・高齢者・障がい者など）への対策の強化	390	20.7
防災無線などの情報網（災害時の情報ネットワーク）の整備	329	17.5
災害発生時における行政の初動体制、危機管理体制の強化、公共施設の耐震化	380	20.2
その他	20	1.1

問9 公共交通などの移動手段をより便利で利用しやすいものにするために、特にどのようなことが大切だと思いますか。(3つまで選択)

	人数	%
バスや電車の運行時間帯の拡大や運行便の増加	578	30.7
バス路線の見直し	462	24.5
乗合タクシーの利用可能区域の拡大	627	33.3
現金なしで利用できるキャッシュレス決済の導入(QRコード、ICカードなど)	144	7.6
わかりやすい運行案内(時刻表、バスの位置情報の提供など)	352	18.7
運賃・料金など利用者負担の軽減	703	37.3
低床車両の導入や停留所のバリアフリー化などの整備	112	5.9
鉄道駅利用者のための駐車場の整備	421	22.3
自動運転などテクノロジーを活用した新たな移動手段の導入	154	8.2
地域住民の互助によるボランティア運送など新たな移動手段の導入	238	12.6
タクシー利用券の拡充	424	22.5
病院や福祉施設、商業施設などによる送迎サービスの拡充・導入	808	42.9
車や自転車など他の移動手段があるので公共交通は要らない	54	2.9
その他	42	2.2

問10 医療体制の充実のために、特にどのようなことが大切だと思いますか。(3つまで選択)

	人数	%
公立碓氷病院における高度医療の充実	688	36.5
公立碓氷病院における医師、看護師などの人材確保	797	42.3
公立碓氷病院における診療科目の拡大	454	24.1
公立碓氷病院における診療科目を市内民間病院には無い診療科目に特化	237	12.6
市外の公立・公的病院との連携強化	671	35.6
身近な民間医療機関の充実	469	24.9
休日・夜間の医療体制の充実	745	39.5
救急医療体制の充実	609	32.3
人間ドック、特定健康診査、がん検診などの充実	314	16.7
情報通信技術を用いた遠隔医療など、新たな医療体制の整備	118	6.3
その他	49	2.6

問11 新型コロナウイルスを含む感染症対策のために、安中市は特にどのようなことに力を入れるべきだと思いますか。（3つまで選択）

	人数	%
感染予防のための方法などの市民への情報発信	396	21.0
マスク、消毒液などの感染予防のための物資や自宅療養者などへの生活物資の支給	478	25.4
迅速なワクチン接種体制の構築	953	50.6
検査体制の充実	803	42.6
公立碓氷病院における対応体制の強化	458	24.3
テレワーク（会社に出勤せず、自宅などで仕事をする）の推進	116	6.2
市役所や公共施設における感染予防対策の徹底	122	6.5
行政手続の電子化（デジタル化）や現金を使わないキャッシュレス決済の推進	113	6.0
非接触型の会議・イベントの開催	41	2.2
バーチャルでの観光・文化・スポーツ体験（自宅で楽しめるオンライン観光ツアーなど）	42	2.2
民間施設、飲食店などにおける感染予防対策の要請の強化	175	9.3
民間の医療施設、介護施設における医療体制の充実を支援	456	24.2
収入が減った個人・家庭への経済的な支援	631	33.5
経営状況が悪化した事業所等への経済的な支援	262	13.9
その他	46	2.4

問12 「SDGs」についてご存知ですか。（1つ選択）

	人数	%
持続可能な開発を目指す上で、経済・社会・環境の統合が重要であり、それを実現するための具体的な目標が設定されていることを知っている。	695	36.9
詳しい内容は知らないが、SDGsという言葉を知ったり、ロゴマークを見たりしたことがある。	712	37.8
存在を知らない、今回初めて聞いた。	398	21.1
無回答	79	4.2
計	1884	100.0

問13 あなたは、まちづくりに関心がありますか。（1つ選択）

	人数	%
たいへん関心がある	277	14.7
どちらかといえば関心がある	965	51.2
どちらかといえば関心がない	519	27.5
まったく関心がない	58	3.1
無回答	65	3.5
計	1884	100.0

問14 現在、参加している地域活動はありますか。（新型コロナウイルス感染症拡大前に参加していたものも含む。）（該当するものすべてを選択）

	人数	%
地域の祭りや運動会などの親睦活動	482	25.6
地域の美化や清掃、リサイクルなどの環境活動	534	28.3
地域のパトロール、交通安全、防災訓練、消防などの防犯・防災活動	286	15.2
子ども会や地域での子育て支援活動	215	11.4
高齢者や障がい者などへの福祉活動	130	6.9
観光客などへの観光ボランティア活動	20	1.1
趣味やスポーツなどのサークル活動	362	19.2
参加している活動はない	826	43.8
その他	31	1.6

問15 今後、参加してみたい（参加を続けたい）地域活動はありますか。（該当するものすべてを選択）

	人数	%
地域の祭りや運動会などの親睦活動	397	21.1
地域の美化や清掃、リサイクルなどの環境活動	501	26.6
地域のパトロール、交通安全、防災訓練、消防などの防犯・防災活動	246	13.1
子ども会や地域での子育て支援活動	177	9.4
高齢者や障がい者などへの福祉活動	270	14.3
観光客などへの観光ボランティア活動	120	6.4
趣味やスポーツなどのサークル活動	600	31.8
参加したい活動はない	587	31.2
その他	39	2.1

問16 まちづくりへの市民参加を盛んにするために、安中市はどのようなことに力を入れるべきだと思いますか。（3つまで選択）

	人数	%
時間や場所など市民参加機会の多様化による、誰でも参加しやすい環境の整備	917	48.7
市政運営に関する情報のわかりやすい提供と共有	755	40.1
アンケート調査などを通じた市民の意向の把握	534	28.3
市民と市長との懇談会や、行政運営に関する説明会の地域での開催	295	15.7
審議会や委員会などの委員の市民公募	169	9.0
パブリックコメントなどによる計画段階からの市民の意向の反映	296	15.7
まちづくりや地域課題の解決を担う団体への支援や人材の育成	547	29.0
地域活動の拠点となる施設の整備	572	30.4
その他	47	2.5

問17 行政サービスの質を向上させるために、安中市は特にどのようなことに力を入れるべきだと思いますか。（3つまで選択）

	人数	%
市の事業や催し物などに関する情報の積極的な提供	497	26.4
市民の意見・要望を受け付ける仕組みの充実	784	41.6
行政手続の簡素化・迅速化	986	52.3
夜間や休日を含め、施設の利用方法や利用時間などの見直し、利用しやすさの向上	493	26.2
窓口でのわかりやすい説明など、職員対応力の向上	742	39.4
専門知識のある職員の育成	544	28.9
民間にできることは民間事業者に任せる	340	18.0
各種手続や施設利用予約などの電子化（デジタル化）	303	16.1
その他	30	1.6

問18 5年後の安中市は、どのようなまちであってほしいと思いますか。（5つまで選択）

	人数	%
自然環境の保全・活用と環境問題への対応が進むまち（環境）	500	26.5
道路や公共交通、公園などが整備された、機能的な住環境のまち（都市基盤）	885	47.0
災害に強く、犯罪や交通事故が少ない安全・安心のまち（防災・防犯）	903	47.9
健康づくりが盛んで、必要に応じて適切な医療が受けられるまち（保健・医療）	824	43.7
高齢者や障がい者にやさしく、誰もが地域で暮らし続けられるまち（福祉）	892	47.3
安心して子どもを産み・育てられるまち（子育て）	858	45.5
誰もが生涯にわたり学び続けられるまち（生涯学習・社会教育）	171	9.1
スポーツが盛んで、誰もがスポーツを楽しめるまち（スポーツ・レクリエーション）	168	8.9
確かな学力と豊かな人間性を持つたくましい子ども達が育つまち（学校教育）	454	24.1
地域の歴史や伝統が保存・活用された、文化的なまち（歴史・文化）	263	14.0
人権が尊重され、一人ひとりが大切にされるまち（人権尊重）	525	27.9
観光資源の活用により人々が訪れ・交流する、賑わいのあるまち（観光・交流）	381	20.2
地域特性を活かした産業が盛んで、安心して働けるまち（産業・雇用）	574	30.5
効率的で透明性の高い持続可能な行財政運営がされるまち（行財政運営）	461	24.5
市民と行政の協働によるまちづくりが進むまち（市民協働）	228	12.1
その他	27	1.4

## 2 調査票

## 第2次安中市総合計画（後期基本計画） 策定のための市民アンケート調査

安中市のこれからのまちづくりについて  
お聞かせください



安中市のマスコット  
「こうめちゃん」

日頃より市政にご協力をいただき、厚くお礼申し上げます。

総合計画は、まちづくりの最も基本となる計画です。現在、「第2次安中市総合計画」のうち令和5年度から8年度までの4年間を計画期間とする「後期基本計画」の策定に取り組んでいます。

そこで、市民の皆様にもまちの現状や将来についてのご意見やお考えをうかがい、計画策定の基礎資料とするため、市民アンケート調査を実施することといたしました。

回答は無記名とし、お答えいただいた内容はすべて統計的に処理するため、個人が特定されることはありません。ぜひ、率直なお声をお聞かせください。

安中市の今後のまちづくりを方向づけるたいへん重要な調査です。ご多用のところ誠に恐縮ですが、調査の趣旨をご理解のうえ、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

令和4年2月

安中市長 茂木英子

### 【 アンケート調査について 】

#### 1 配付資料

以下の資料が入っています。

- ① アンケート調査票(本紙) ② 返信用封筒 ③ 参考資料

#### 2 アンケートの対象者

住民基本台帳から無作為抽出した満16歳以上(1月31日現在)の市民4,000人の皆様

#### 3 アンケートの回収方法

記入したアンケート調査票は、同封の返信用封筒(切手不要)に入れて、  
2月28日(月)までにポストにご投函ください。

#### 4 問合せ連絡先

安中市企画経営部秘書政策課 政策推進室

TEL 027-382-1111 (内線: 1014・1015)

FAX 027-381-0503

E-mail hisyo@city.annaka.lg.jp

【 記入上のお願い 】

**1 記入者**

このアンケートは、封筒の宛名のご本人様がご自分のお考えでお答えください。  
事情によりご本人の記入が難しい場合は、ご本人のお答えをご家族の方などが  
ご記入くださいますようお願いいたします。

**2 記入方法**

- ご記入は、黒鉛筆または黒のボールペンで、はっきりとお願いします。
- 機械で読み取りますので、あてはまる内容の先頭の四角(□)に、チェック☑  
(レの字を記入)を付けてください。  
※□からはみ出さないようにお願いします。
- (☑ は1つ)、(☑ は3つまで)など注意書がある項目は、指定された数の  
チェック☑ をお願いします。
- 「その他」の項目を選択された場合は、具体的な内容を ( ) 内にご記入く  
ださい。



回答のチェックが、□からはみ出さないようしてください。

記入例

1. あなたご自身についてうかがいます

① あなたの性別は、どれに該当しますか。(☑ は1つ)

男性                       女性                       回答しない

② あなたの年齢は、どれに該当しますか。(☑ は1つ)

10 歳代               20 歳代               30 歳代               40 歳代  
 50 歳代               60 歳代               70 歳以上

③ あなたの職業は、どれに該当しますか。(☑ は1つ)

会社員・団体職員（常勤）               家事専従  
 パート・アルバイト・内職               学生  
 自営（農林水産業）                       無職  
 自営（商工業）                               その他（                      ）  
 公務員

④ あなたのお住いの地区は、どれに該当しますか。(☑ は1つ)

安中地区                       板鼻地区                       坂本地区  
 原市地区                       秋間地区                       西横野地区  
 磯部地区                       後閑地区                       九十九地区  
 東横野地区                       松井田地区                       細野地区  
 岩野谷地区                       臼井地区

⑤ あなたの安中市（旧安中市、旧松井田町を含む）での通算の居住年数は、どれに該当しますか。(☑ は1つ)

5 年未満  
 5 年以上 10 年未満  
 10 年以上 20 年未満  
 20 年以上

2. 安中市の住みやすさについてうかがいます

問1【現在の住みやすさについて】

あなたにとって、安中市は住みやすいですか。該当するものを1つ選んでください。また、その理由を、3つまで選んでください。

(☑ は1つ)

<input type="checkbox"/> とても住みやすい	<input type="checkbox"/> どちらかといえば 住みにくい	<input type="checkbox"/> どちらともいえない
<input type="checkbox"/> どちらかといえば 住みやすい	<input type="checkbox"/> とても住みにくい	

問1で  
【とても住みやすい】  
【どちらかといえば住みやすい】  
と答えた方

問1で  
【とても住みにくい】  
【どちらかといえば住みにくい】  
と答えた方

①【住みやすい理由】(☑ は3つまで)	②【住みにくい理由】(☑ は3つまで)
<input type="checkbox"/> 自然が豊か	<input type="checkbox"/> 自然が少ない
<input type="checkbox"/> 交通の便が良い	<input type="checkbox"/> 交通の便が悪い
<input type="checkbox"/> 買い物が便利	<input type="checkbox"/> 買い物が不便
<input type="checkbox"/> 医療・福祉が充実している	<input type="checkbox"/> 医療・福祉が充実していない
<input type="checkbox"/> 子育て・教育環境が充実している	<input type="checkbox"/> 子育て・教育環境が充実していない
<input type="checkbox"/> 自然災害の心配が少ない	<input type="checkbox"/> 自然災害の心配がある
<input type="checkbox"/> 犯罪が少なく治安が良い	<input type="checkbox"/> 犯罪が多く治安が悪い
<input type="checkbox"/> 働く環境が整っている	<input type="checkbox"/> 働く環境が整っていない
<input type="checkbox"/> 休日等を楽しめる場が充実している	<input type="checkbox"/> 休日等を楽しめる場が充実していない
<input type="checkbox"/> 地域の間人関係が良い	<input type="checkbox"/> 地域の間人関係が悪い
<input type="checkbox"/> その他( )	<input type="checkbox"/> その他( )

問2【生活の中の不安について】

安中市での暮らしの中で、不安に感じていることがありますか。3つまで選んでください。

(☑ は3つまで)

<input type="checkbox"/> 健康	<input type="checkbox"/> 結婚	<input type="checkbox"/> 自然災害・気候変動
<input type="checkbox"/> 医療	<input type="checkbox"/> 子育て	<input type="checkbox"/> 犯罪・交通事故
<input type="checkbox"/> 介護	<input type="checkbox"/> 家族や親族間の人間関係	<input type="checkbox"/> 少子化・高齢化
<input type="checkbox"/> 学校教育・進学	<input type="checkbox"/> 近隣や地域の間人関係	<input type="checkbox"/> 人口減少
<input type="checkbox"/> 就職・雇用	<input type="checkbox"/> 学校や職場の間人関係	<input type="checkbox"/> その他( )
<input type="checkbox"/> 収入・家計	<input type="checkbox"/> 日常の移動手段	<input type="checkbox"/> 特に不安はない

## 3. まちづくりの施策（行政の取組）についてうかがいます

## 問3【施策の重要度・満足度について】

安中市が現在取り組んでいる次のまちづくりの施策についてうかがいます。

「(1) 重要度」と「(2) 満足度」について、1～45の項目ごとに、該当するものをそれぞれ1つ選んでください。

		(1) 重要度					(2) 満足度				
		重要	やや重要	どちらともいえない	あまり重要ではない	重要ではない	満足	やや満足	どちらともいえない	やや不満	不満
(記入例) ○○○○○○の整備		<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
都市 基盤	1 居住環境と自然環境が調和した適正な土地利用	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	2 国道・県道・市道など主要道路・幹線道路の整備	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	3 身近な生活道路の整備	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	4 バス・鉄道など公共交通の充実	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	5 計画的な市街地の整備や良好な景観の保全・形成	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	6 住宅の耐震化や空き家対策など住環境の整備	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	7 安全で安定した水道水の供給	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	8 下水道や合併浄化槽による適切な污水处理	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	9 公園・広場の整備	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
環境 ・ 安全	10 自然環境の保全・活用	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	11 水質汚濁、騒音、振動、悪臭など公害の防止対策	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	12 適切なおみ処理と減量・リサイクルの推進	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	13 省エネ・CO2 排出量削減など環境問題対策の推進	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	14 防犯のための環境整備と活動の促進	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	15 交通安全のための環境整備と活動の促進	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	16 防災・減災のための環境整備と活動の促進	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	17 生命と財産を守る消防・救急体制の強化	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	18 消費生活相談や消費者教育など消費者の保護	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

		(1) 重要度					(2) 満足度					
		重要	やや重要	どちらともいえない	あまり重要ではない	重要ではない	満足	やや満足	どちらともいえない	やや不満	不満	
(問3 つづき)												
健康・福祉	19 疾病予防・健康づくり体制の充実	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	20 医療施設や高度・救急医療体制の充実	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	21 地域で支え合う地域福祉の充実	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	22 高齢者福祉の充実	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	23 障がい者福祉の充実	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
子育て	24 結婚・出産・子育て環境の充実	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	25 国民年金・生活保護などの社会保障制度の適正な運用	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
教育・文化・交流	26 生涯学習・社会教育の充実	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	27 学校教育の充実	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	28 生涯スポーツの振興とスポーツ施設の整備	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	29 芸術・文化に触れる機会や活動支援の充実	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	30 文化財・伝統芸能の保護と活用	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
31 都市間・国際交流の推進	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		
産業	32 農業の振興	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	33 林業の振興や鳥獣被害対策の推進	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	34 商業の振興	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	35 工業の振興	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
雇用	36 起業・創業・新分野への進出支援と新産業の創出	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	37 観光の振興	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	38 雇用対策と労働環境の向上	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	

		(1) 重要度					(2) 満足度					
		重要	やや重要	どちらでもない	あまり重要ではない	重要ではない	満足	やや満足	どちらでもない	やや不満	不満	
(問3つづき)												
行政・市民総働	39 市民参加や地域コミュニティ活動の推進	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	40 人権意識の啓発と人権教育の推進	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	41 男女が共に能力を発揮できる男女共同参画の推進	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	42 広報紙、ホームページ、SNSによる情報発信の充実	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	43 行政手続や情報発信の電子化（デジタル化）	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	44 窓口サービスの利便性向上	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	45 行政の効率化と健全な財政運営	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

ここまでおつかれさまでした  
この後の質問も  
よろしくお願いいたします



#### 問4【人口減少社会に対応したまちづくりのために】

今後、人口減少や少子化、高齢化が進行する中で安中市のまちづくりについて、特にどのようなことが大切だと思いますか。3つまで選んでください。

(☑ は3つまで)

- 空き家の実態把握と利活用の促進
- 地域ごとに暮らしやすいコンパクトなまちづくり
- 公共施設や道路・公共交通機関の立地や規模の適正化
- 産業の振興や雇用の場の確保
- 地域住民のつながりや助け合いの強化
- 地域課題に取り組むNPOやボランティア団体の活動支援
- 地域の医療・介護環境の維持と充実
- だれもが自らの能力を発揮し、地域で活躍できる場や機会の充実
- その他 ( )



## 問7【高齢者が安心して暮らせるまちにするために】

高齢者が安心して、いきいきと暮らせるまちにするために、特にどのようなことが大切だと思いますか。3つまで選んでください。

は3つまで

- 健康づくりなどによる介護予防や認知症予防の強化
- 介護サービス（居宅・施設）の充実
- かかりつけ医など地域の医療体制の充実
- 高齢者を地域で支え、見守る体制づくり
- 高齢者が気軽に参加できる趣味や教養・ボランティアの機会の充実
- 高齢者の働く場・機会の確保
- 高齢者が安心して暮らせる住環境の整備
- 年金や医療保険制度の充実
- 公共交通など移動手段の充実
- 高齢者やその家族が気軽に相談できる窓口の充実
- デジタル社会の進展に合わせた情報技術に不慣れな高齢者への支援・配慮
- その他（ ）

## 問8【災害に強いまちにするために】

災害に強いまちにするために、特にどのようなことが大切だと思いますか。3つまで選んでください。

は3つまで

- 市民への防災意識と助け合い意識の啓発
- 自主防災組織の育成・支援や避難訓練・防災訓練の充実
- 住宅の耐震化費用の補助
- 避難場所の耐震化や避難道路などの整備
- 山や河川等の災害発生危険箇所の整備
- 水・食料・燃料などの非常用物資の備蓄や供給体制の強化
- 上水道、電気、通信などのライフラインの強化
- 消防、警察などによる災害時救助体制の強化
- 災害時要援護者（乳幼児・高齢者・障がい者など）への対策の強化
- 防災無線などの情報網（災害時の情報ネットワーク）の整備
- 災害発生時における行政の初動体制、危機管理体制の強化、公共施設の耐震化
- その他（ ）

## 問9【公共交通などの移動手段のあり方について】

公共交通などの移動手段をより便利で利用しやすいものにするために、特にどのようなことが大切だと思いますか。3つまで選んでください。

は3つまで

- バスや電車の運行時間帯の拡大や運行便の増加
- バス路線の見直し
- 乗合タクシーの利用可能区域の拡大
- 現金なしで利用できるキャッシュレス決済の導入（QRコード、ICカードなど）
- わかりやすい運行案内（時刻表、バスの位置情報の提供など）
- 運賃・料金など利用者負担の軽減
- 低床車両の導入や停留所のバリアフリー化などの整備
- 鉄道駅利用者のための駐車場の整備
- 自動運転などテクノロジーを活用した新たな移動手段の導入
- 地域住民の互助によるボランティア運送など新たな移動手段の導入
- タクシー利用券の拡充
- 病院や福祉施設、商業施設などによる送迎サービスの拡充・導入
- 車や自転車など他の移動手段があるので公共交通は要らない
- その他（ )

## 問10【医療体制の充実について】

医療体制の充実のために、特にどのようなことが大切だと思いますか。3つまで選んでください。  は3つまで

- 公立碓氷病院における高度医療の充実
- 公立碓氷病院における医師、看護師などの人材確保
- 公立碓氷病院における診療科目の拡大
- 公立碓氷病院における診療科目を市内民間病院には無い診療科目に特化
- 市外の公立・公的病院との連携強化
- 身近な民間医療機関の充実
- 休日・夜間の医療体制の充実
- 救急医療体制の充実
- 人間ドック、特定健康診査、がん検診などの充実
- 情報通信技術を用いた遠隔医療など、新たな医療体制の整備
- その他（ )



## 問11【新型コロナウイルスを含む感染症対策について】

新型コロナウイルスを含む感染症対策のために、安中市は特にどのようなことに力を入れるべきだと思いますか。3つまで選んでください。(☑は3つまで)

- 感染予防のための方法などの市民への情報発信
- マスク、消毒液などの感染予防のための物資や自宅療養者などへの生活物資の支給
- 迅速なワクチン接種体制の構築
- 検査体制の充実
- 公立碓氷病院における対応体制の強化
- テレワーク（会社に出勤せず、自宅などで仕事をする事）の推進
- 市役所や公共施設における感染予防対策の徹底
- 行政手続の電子化（デジタル化）や現金を使わないキャッシュレス決済の推進
- 非接触型の会議・イベントの開催
- パーチャルでの観光・文化・スポーツ体験（自宅で楽しめるオンライン観光ツアーなど）
- 民間施設、飲食店などにおける感染予防対策の要請の強化
- 民間の医療施設、介護施設における医療体制の充実を支援
- 収入が減った個人・家庭への経済的な支援
- 経営状況が悪化した事業所等への経済的な支援
- その他（ )

## 問12【持続可能なまちづくりのために】

持続可能で、より良い社会の実現を目指すため、2015年に世界共通の目標「SDGs（エスディーゼーズ）※」が国連で採択されました。「SDGs」についてご存知ですか。該当するものを1つ選んでください。(☑は1つ)

- 持続可能な開発を目指す上で、経済・社会・環境の統合が重要であり、それを表現するための具体的な目標が設定されていることを知っている。
- 詳しい内容は知らないが、SDGsという言葉を知ったり、ロゴマーク（下の図）を見たりしたことがある。
- 存在を知らない、今回初めて聞いた。

※「SDGs（エスディーゼーズ）」とは「Sustainable Development Goals：持続可能な開発目標」の略で、環境問題・差別・貧困・人権問題といった世界中にある課題を、2030年までに解決することを目標としています。



## 4. まちづくりへの参加についてうかがいます

## 問13【まちづくりへの関心について】

あなたは、まちづくりに関心がありますか。1つ選んでください。

**(☑ は1つ)**

- |  |  |  |  |
|--|--|--|--|
| <input type="checkbox"/> たいへん<br>関心がある | <input type="checkbox"/> どちらかといえば<br>関心がある | <input type="checkbox"/> どちらかといえば<br>関心がない | <input type="checkbox"/> まったく<br>関心がない |
|--|--|--|--|

## 問14【参加している地域活動について】

現在、参加している地域活動はありますか。(新型コロナウイルス感染症拡大前に参加していたものも含む。)該当するものすべてを選んでください。

**(☑ は該当するものすべてに)**

- |  |
|--|
| <input type="checkbox"/> 地域の祭りや運動会などの親睦活動                |
| <input type="checkbox"/> 地域の美化や清掃、リサイクルなどの環境活動           |
| <input type="checkbox"/> 地域のパトロール、交通安全、防災訓練、消防などの防犯・防災活動 |
| <input type="checkbox"/> 子ども会や地域での子育て支援活動                |
| <input type="checkbox"/> 高齢者や障がい者などへの福祉活動                |
| <input type="checkbox"/> 観光客などへの観光ボランティア活動               |
| <input type="checkbox"/> 趣味やスポーツなどのサークル活動                |
| <input type="checkbox"/> 参加している活動はない                     |
| <input type="checkbox"/> その他 ( )                         |

## 問15【参加したい地域活動について】

今後、参加してみたい(参加を続けたい)地域活動はありますか。該当するものすべてを選んでください。

**(☑ は該当するものすべてに)**

- |  |
|--|
| <input type="checkbox"/> 地域の祭りや運動会などの親睦活動                |
| <input type="checkbox"/> 地域の美化や清掃、リサイクルなどの環境活動           |
| <input type="checkbox"/> 地域のパトロール、交通安全、防災訓練、消防などの防犯・防災活動 |
| <input type="checkbox"/> 子ども会や地域での子育て支援活動                |
| <input type="checkbox"/> 高齢者や障がい者などへの福祉活動                |
| <input type="checkbox"/> 観光客などへの観光ボランティア活動               |
| <input type="checkbox"/> 趣味やスポーツなどのサークル活動                |
| <input type="checkbox"/> 参加したい活動はない                      |
| <input type="checkbox"/> その他 ( )                         |

## 問16【まちづくりへの市民参加の方法について】

まちづくりへの市民参加を盛んにするために、安中市はどのようなことに力を入れるべきだと思いますか。3つまで選んでください。

(☑ は3つまで)

- 時間や場所など市民参加機会の多様化による、誰でも参加しやすい環境の整備
- 市政運営に関する情報のわかりやすい提供と共有
- アンケート調査などを通じた市民の意向の把握
- 市民と市長との懇談会や、行政運営に関する説明会の地域での開催
- 審議会や委員会などの委員の市民公募
- パブリックコメントなどによる計画段階からの市民の意向の反映
- まちづくりや地域課題の解決を担う団体への支援や人材の育成
- 地域活動の拠点となる施設の整備
- その他 ( )

## 5. 今後の行政サービスのあり方とまちづくりについてうかがいます

## 問17【行政サービスの質向上のために】

行政サービスの質を向上させるために、安中市は特にどのようなことに力を入れるべきだと思いますか。3つまで選んでください。

(☑ は3つまで)

- 市の事業や催し物などに関する情報の積極的な提供
- 市民の意見・要望を受け付ける仕組みの充実
- 行政手続の簡素化・迅速化
- 夜間や休日を含め、施設の利用方法や利用時間などの見直し、利用しやすさの向上
- 窓口でのわかりやすい説明など、職員対応力の向上
- 専門知識のある職員の育成
- 民間にできることは民間事業者任せ
- 各種手続や施設利用予約などの電子化（デジタル化）
- その他 ( )

## 問18【安中市の5年後の姿について】

5年後の安中市は、どのようなまちであってほしいと思いますか。5つまで選んでください。

(☑ は5つまで)

- 自然環境の保全・活用と環境問題への対応が進むまち（環境）
- 道路や公共交通、公園などが整備された、機能的な住環境のまち（都市基盤）
- 災害に強く、犯罪や交通事故が少ない安全・安心のまち（防災・防犯）
- 健康づくりが盛んで、必要に応じて適切な医療が受けられるまち（保健・医療）
- 高齢者や障がい者にやさしく、誰もが地域で暮らし続けられるまち（福祉）
- 安心して子どもを産み・育てられるまち（子育て）
- 誰もが生涯にわたり学び続けられるまち（生涯学習・社会教育）
- スポーツが盛んで、誰もがスポーツを楽しめるまち（スポーツ・レクリエーション）
- 確かな学力と豊かな人間性を持つたくましい子ども達が育つまち（学校教育）
- 地域の歴史や伝統が保存・活用された、文化的なまち（歴史・文化）
- 人権が尊重され、一人ひとりが大切にされるまち（人権尊重）
- 観光資源の活用により人々が訪れ・交流する、賑わいのあるまち（観光・交流）
- 地域特性を活かした産業が盛んで、安心して働けるまち（産業・雇用）
- 効率的で透明性の高い持続可能な行財政運営がされるまち（行財政運営）
- 市民と行政の協働によるまちづくりが進むまち（市民協働）
- その他（ ）

安中市のこれからのまちづくりについて、あなたのご意見やご提案を、以下の欄にお書きください。


ご協力ありがとうございました  
これからのまちづくりに  
活かしていきます！



お手数ですが、この調査票を同封の返信用封筒に入れ、  
**2月28日（月）までにご投函くださいますようお願いいたします。**



第2次安中市総合計画（後期基本計画）策定のための市民アンケート調査報告書

令和4（2022）年6月

発行 安中市秘書政策課